



J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2016 SUMMARY REPORT



# J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2016 SUMMARY REPORT

Jリーグ スタジアム観戦者調査2016 サマリーレポート

# Contents

## 主な調査結果

Executive Summary 02

## 調査の概要

Outline of Survey 03

## ● Jリーグとコミュニティ J.League and the Community

社会貢献への評価 05

## ● 観戦者のプロフィール Sample Profile

性別 11

年齢 14

居住地 21

自由裁量所得 23

観戦歴 24

サポーター歴 25

## ● スタジアム観戦の動機 Fan Motivation

観戦の動機やきっかけ 27

チームアイデンティフィケーション 32

スタジアム観戦についての勧誘行動 33

スタジアム観戦についての被勧誘行動 34

ファンコミュニティ 36

## ● 観戦行動の特徴 Fan Behavior

観戦頻度 38

アクセス時間 47

同伴者 50

情報入手経路 59

チケット入手方法 61

シーズンチケットの購入理由 62

## 付録

Appendix 64



【調査時期】2016年5月15日～10月8日

【調査対象】スタジアム観戦者、11歳以上の男女個人：18,147名

【調査方法】スタジアム内における集合配布法を用いた質問紙調査法

【回収状況】有効回収数：17,565票

**主な調査結果  
Executive Summary**

■ 調査概要

調査の対象は、40クラブのホームゲーム来場者、11歳以上の男女個人、18,147名とし、17,565票(有効回収率:96.8%)の有効回答を得た。調査の時期は、2016年5月15日から10月8日であった。

■ Jリーグと地域社会

Jリーグと地域社会との関係については、ホームタウンにおいて重要な役割(83.6%)を果たしている、ホームタウンへ大きな貢献(79.9%)、若い人たちの生活にいい影響(76.7%)をしているという意見が支持されており、肯定的な評価が目立った。

■ 観戦者のプロフィール

観戦者の平均年齢は41.6歳で、男性の割合は62.4%であった。クラブの活動区域内に居住する割合は86.8%、自由に使えるおこづかいの平均は、1ヶ月あたり35,400円であった。

■ 観戦の特徴

年間の観戦頻度の平均は、J1来場者は12.0回、J2は13.6回であった。スタジアムまでの平均所要時間は50.0分であり、二人で来場する人が42.7%、家族と来場する人が52.8%であった。また、10年以上、特定のクラブのサポーターである層は45.2%であった。

■ チケット

シーズンチケット購入している割合は48.7%であり、シーズンチケット購入理由としては、クラブに愛着があるから(71.8%)が主なものであった。

■ 観戦動機と勧誘行動

好きなクラブの応援のために、およびサッカー観戦が好きだから、などが主な観戦の動機となっていた。周囲を観戦に誘うとした割合は56.5%、周囲から観戦を誘われるとした割合は35.4%であった。

Jリーグと地域社会	
Jクラブは地域で重要な役割	83.6%
Jクラブは地域に大きく貢献	79.9%
サッカーは若い人たちにいい影響	76.7%
Jリーガーは社会の模範	67.8%

観戦者のプロフィール		
年齢	平均年齢	41.6歳(35.3歳※同年来場の子どもを含めた場合)
	年齢層	40代(28.7%)・30代(19.7%)、50代以上(29.5%)を中心
性別	男性構成比	62.4%
居住地	活動区域内居住率	86.8%
自由裁量所得	月額平均	35,400円

観戦の特徴		
観戦頻度	J1平均	12.0回/シーズン
	J2平均	13.6回/シーズン
アクセス	平均所要時間	50.0分
同伴者	同伴者数(平均)	(回答者含み)2.8名
	二人で来場する割合	42.7%
	家族と来場する割合	52.8%
サポーター歴	10年以上	45.2%

チケット	
シーズンチケット購入率	48.7%
シーズンチケット購入理由	クラブに愛着(71.8%)

観戦動機とファンコミュニティ		
観戦動機	好きなクラブの応援	平均得点4.56(5点満点)
	サッカー観戦が好き	平均得点4.55(5点満点)
勧誘行動	周囲を観戦に誘う	56.5%
被勧誘行動	周囲から観戦を誘われる	35.4%
リアルコミュニティ	スタジアムでの仲間がいる	59.9%
ヴァーチャルコミュニティ	ネット上での仲間がいる	23.6%

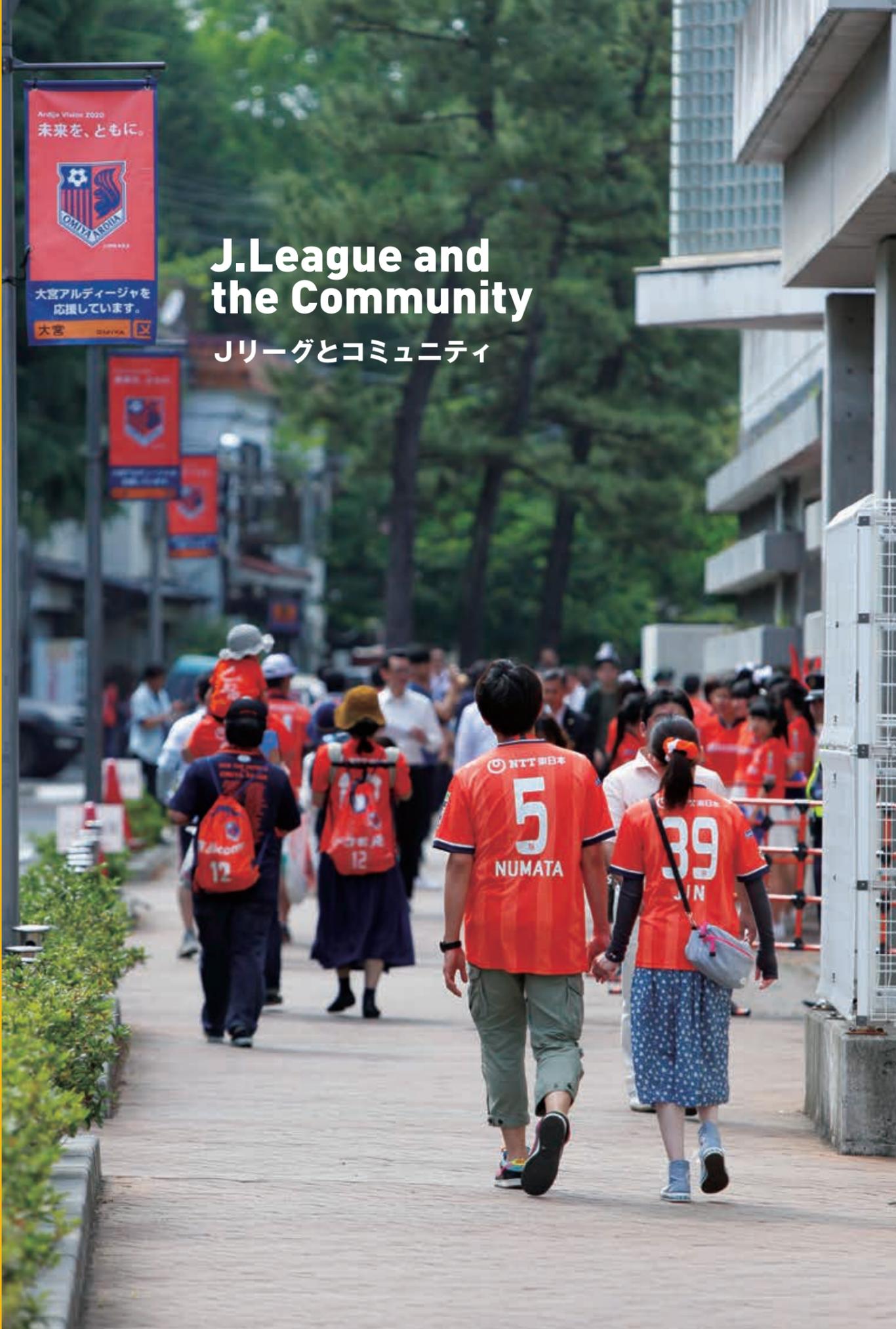
協力	筑波大学体育系准教授	仲澤 眞
	早稲田大学スポーツ科学学術院教授	原田宗彦
	大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科教授	藤本淳也
	筑波大学体育系准教授	高橋義雄
実査協力	東日本国際大学専任講師	岩村 聡
	仙台大学スポーツ科学研究科教授	永田秀隆
	新潟経営大学経営情報学部スポーツマネジメント学科准教授	福田拓哉
	法政大学スポーツ健康学部専任講師	井上尊寛
	金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科講師	佐々木 達也
	山梨学院大学経営情報学部経営情報学科准教授	長倉富貴
	日本福祉大学社会福祉学部准教授(招聘教員)	荒深裕規
	至学館大学健康科学部健康スポーツ科学科准教授	徳山性友
	びわこ成蹊スポーツ大学准教授	吉田政幸
	岡山大学スポーツ教育センター講師	高岡敦史
	徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部准教授	行實鉄平
	北九州市立大学地域戦略研究所教授	南 博
	佐賀大学文化教育学部教授	坂元康成
	鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系講師	隅野 美砂輝

**調査の概要  
Outline of Survey**

2016シーズンの来場者を対象に質問紙調査を行い、本報告書を作成した。調査の対象は、40クラブのホームゲーム来場者、11歳以上の男女個人、18,147名とし、17,565票(有効回収率:96.8%)の有効回答を得た。調査の時期は、2016年5月15日から10月8日であった。調査の対象となったゲームおよび会場等については、下記に示すとおりである。

対象クラブ	ステージ	節	開催日	対戦クラブ	スタジアム	キックオフ時刻	天候	入場者数	配布数	有効回収数		有効回収率
										有効回収数	ホームクラブ	
仙台	1st	16	6月18日	甲府	ユアスタ	19:00	晴	15,166	415	413	378	99.5
鹿島	2nd	5	7月23日	浦和	カシマ	18:30	晴のち曇	30,249	418	416	384	99.5
浦和	2nd	14	10月1日	G大阪	埼玉ス	14:05	曇	43,415	421	417	402	99.0
大宮	2nd	13	9月25日	鳥栖	NACK	17:00	曇	11,807	479	467	446	97.5
柏	2nd	9	8月20日	名古屋	柏	19:00	曇	8,577	412	409	365	99.3
FC東京	2nd	12	9月17日	浦和	味スタ	19:04	曇	33,493	500	499	452	99.8
川崎F	2nd	11	9月10日	福岡	等々力	19:00	晴	23,759	416	415	386	99.8
横浜FM	1st	15	6月11日	川崎F	日産ス	15:00	晴	46,413	416	414	343	99.5
湘南	2nd	1	7月2日	横浜FM	BMWス	19:00	晴	13,677	390	370	351	94.9
甲府	2nd	4	7月17日	鹿島	中銀スタ	18:00	晴	14,095	418	416	372	99.5
新潟	1st	13	5月21日	川崎F	デンカS	19:00	晴	18,363	500	471	437	94.2
磐田	2nd	2	7月9日	大宮	ヤマハ	19:00	曇	10,416	414	411	397	99.3
名古屋	2nd	10	8月27日	FC東京	豊田ス	18:00	曇	14,379	467	406	339	86.9
G大阪	2nd	6	7月30日	広島	吹田S	19:00	晴	32,444	500	495	406	99.0
神戸	2nd	2	7月9日	鳥栖	ノエスタ	19:00	晴	13,008	500	491	427	98.2
広島	2nd	11	9月10日	大宮	Eスタ	19:00	曇	13,644	500	484	459	96.8
福岡	2nd	8	8月14日	鹿島	レベスタ	19:04	晴	16,530	500	392	350	78.4
鳥栖	2nd	10	8月27日	新潟	ベアスタ	19:00	晴	14,208	415	411	369	99.0
<b>J1計</b>									<b>8,081</b>	<b>7,797</b>	<b>7,063</b>	<b>96.5</b>

対象クラブ	節	開催日	対戦クラブ	スタジアム	キックオフ時刻	天候	入場者数	配布数	有効回収数		有効回収率	
									有効回収数	ホームクラブ		
札幌	19	6月19日	北九州	札幌ド	14:00	屋内	11,957	413	408	393	98.8	
山形	16	6月4日	横浜FC	NDスタ	14:00	晴	6,659	422	418	383	99.1	
水戸	13	5月15日	札幌	Ksスタ	13:00	晴	6,028	412	407	304	98.8	
群馬	20	6月26日	札幌	正田スタ	19:30	晴	3,184	483	473	412	97.9	
千葉	18	6月12日	東京V	フクアリ	16:00	曇	11,196	418	412	381	98.6	
東京V	14	5月22日	清水	味スタ	16:00	晴	8,792	461	451	347	97.8	
町田	23	7月16日	千葉	町田	18:30	晴	6,412	489	487	407	99.6	
横浜FC	30	8月21日	清水	ニッパツ	18:00	曇	6,302	455	453	341	99.6	
松本	22	7月10日	金沢	松本	18:00	晴	13,323	418	414	404	99.0	
金沢	35	10月8日	山口	石川西部	18:30	曇	2,333	600	540	462	90.0	
清水	19	6月19日	千葉	アイスタ	18:00	曇のち雨	8,730	422	421	412	99.8	
岐阜	21	7月3日	京都	長良川	19:00	曇	4,126	500	405	351	81.0	
京都	15	5月28日	横浜FC	西京極	14:00	曇	9,903	495	490	399	99.0	
C大阪	20	6月26日	東京V	金鳥スタ	19:00	曇	10,171	500	494	444	98.8	
岡山	13	5月15日	岐阜	Cスタ	14:00	晴	9,464	500	498	473	99.6	
山口	14	5月22日	長崎	維新公園	16:00	晴	6,609	417	406	375	97.4	
讃岐	34	10月2日	松本	ピカスタ	13:00	晴	3,082	425	422	379	99.3	
徳島	30	8月21日	東京V	鳴門大塚	18:00	晴	3,618	550	503	458	91.5	
愛媛	26	7月31日	群馬	ニンスタ	19:00	曇	3,278	410	404	366	98.5	
北九州	26	7月31日	岡山	本城	18:00	晴	3,575	439	427	309	97.3	
長崎	15	5月28日	千葉	トラスタ	18:00	曇	5,762	416	414	386	99.5	
熊本	33	9月25日	山形	うまスタ	16:00	曇	4,341	421	421	386	100.0	
<b>J2計</b>									<b>10,066</b>	<b>9,768</b>	<b>8,572</b>	<b>97.0</b>
<b>合計</b>									<b>18,147</b>	<b>17,565</b>	<b>15,635</b>	<b>96.8</b>

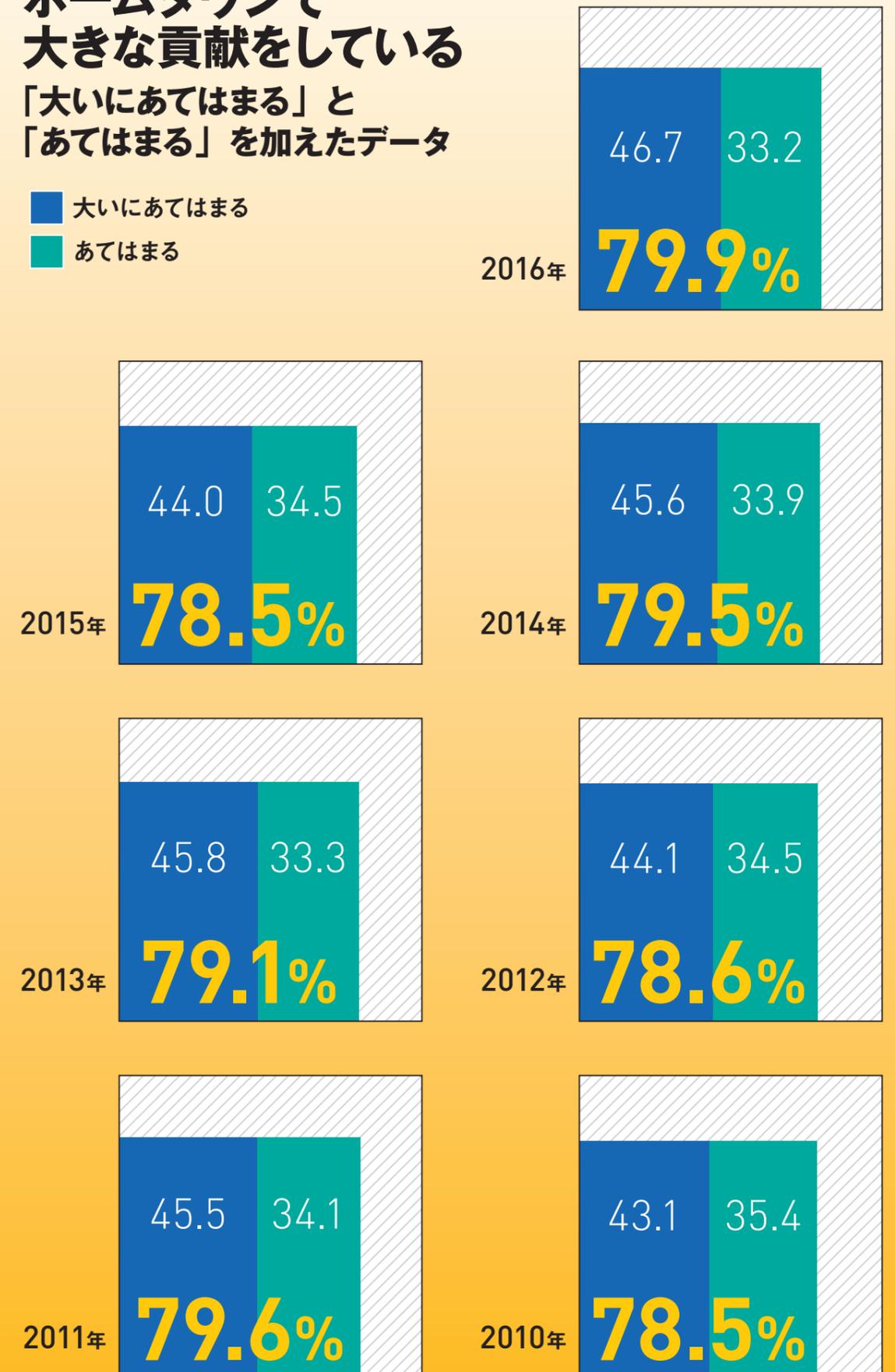


# J.League and the Community

Jリーグとコミュニティ

Jクラブは、  
ホームタウンで  
大きな貢献をしている  
「大いにあてはまる」と  
「あてはまる」を加えたデータ

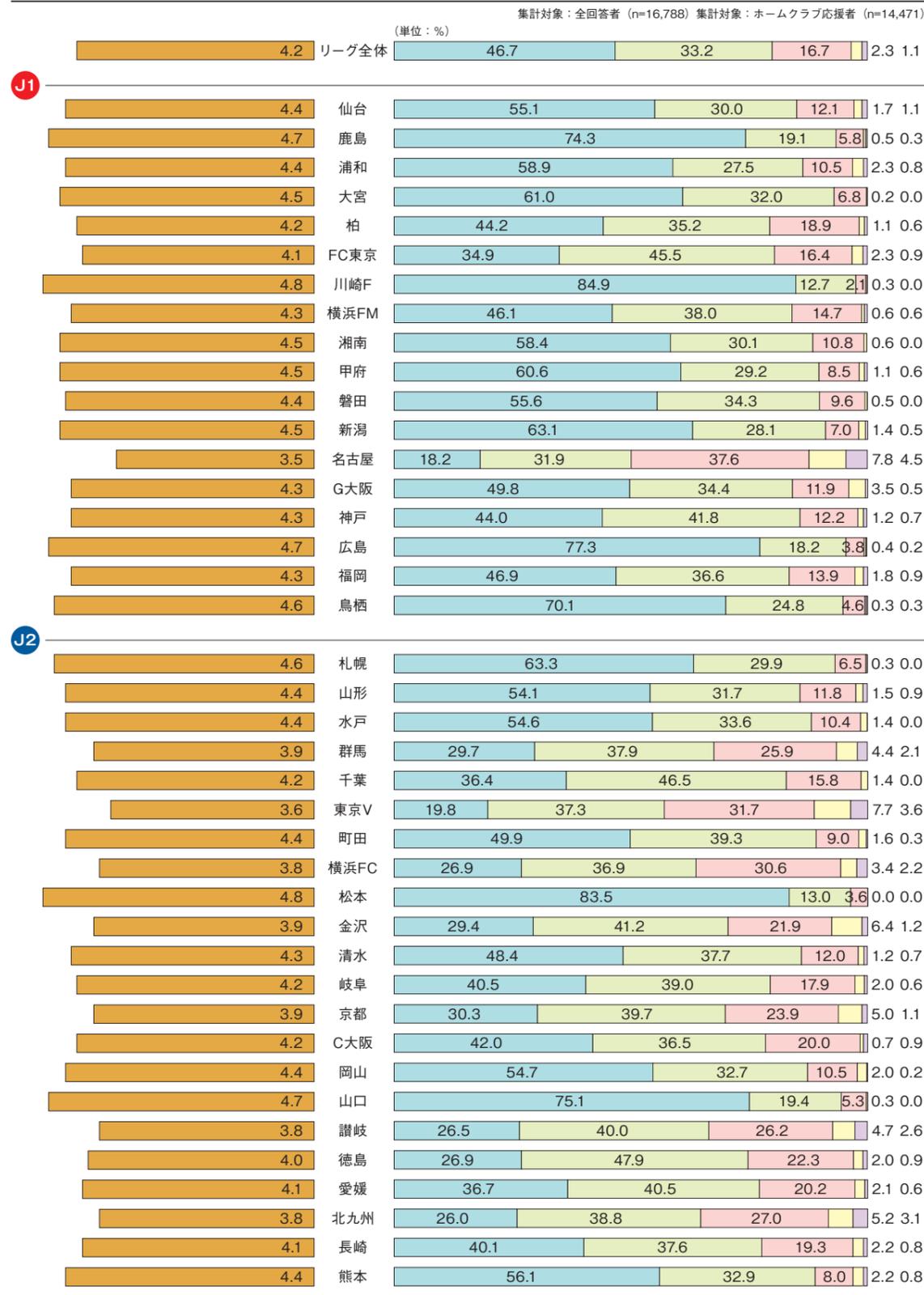
■ 大いにあてはまる  
■ あてはまる



### 79.9% (大いにあてはまる + あてはまる)が、Jクラブはホームタウンへ貢献していると評価している。

「Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている」という見解に対して、観戦者全体の79.9% (46.7%+33.2%) が肯定的であった。クラブ別にみると、川崎F、松本が4.8ポイントと最も高くなっている。

#### Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている

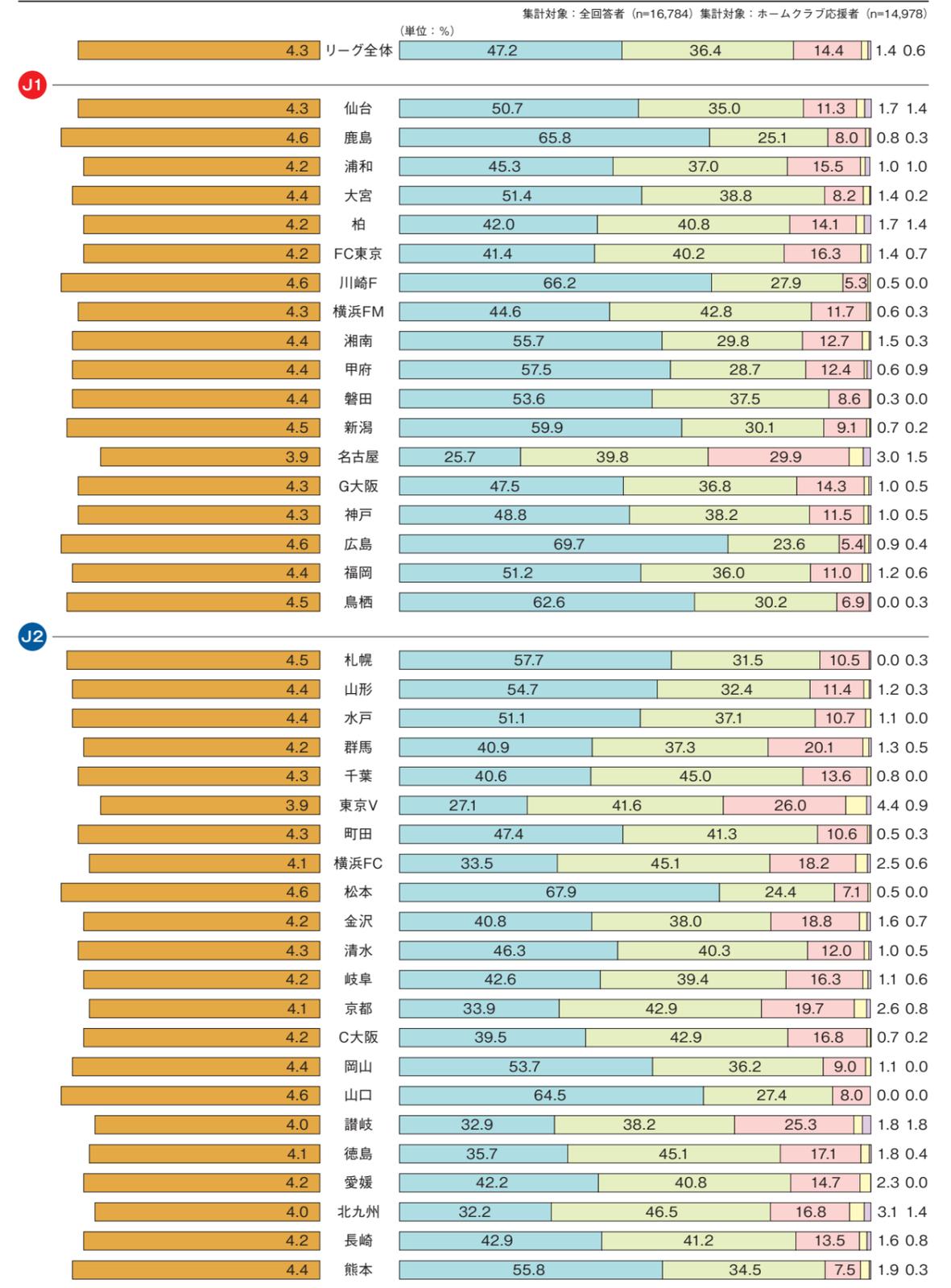


※ポイントは、五段階評定尺度 (とてもあてはまる : 5 ~ まったくあてはまらない : 1) で求めた回答の平均値である。

### 83.6% (大いにあてはまる + あてはまる)が、Jクラブがそれぞれの地域で重要な役割を果たしていると感じている。

「Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の83.6% (47.2%+36.4%) が肯定的であった。クラブ別にみると、鹿島、川崎F、広島、松本、山口 (いずれも 4.6)の観戦者の評価が高くなっている。

#### Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている

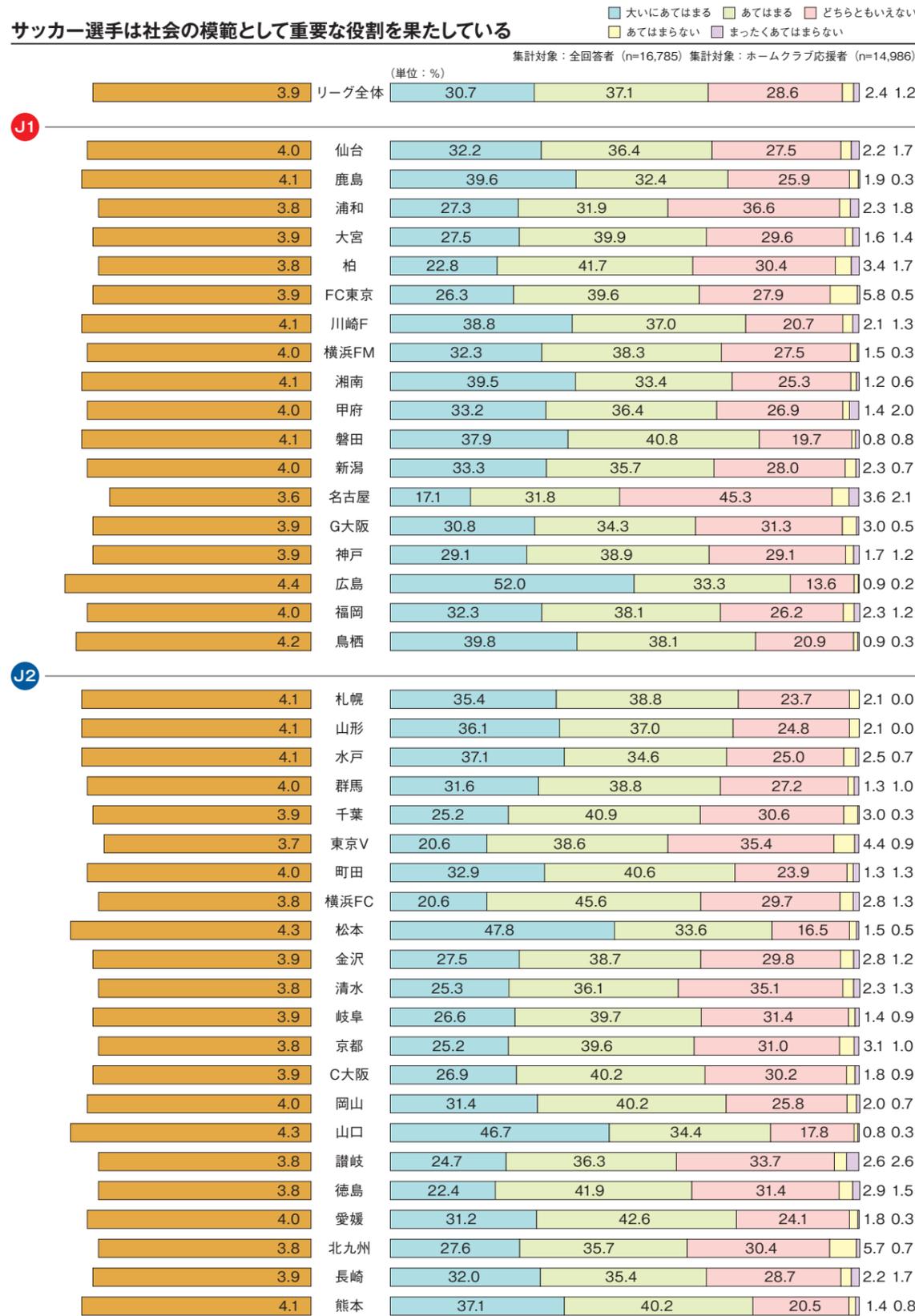


※ポイントは、五段階評定尺度 (とてもあてはまる : 5 ~ まったくあてはまらない : 1) で求めた回答の平均値である。

## 67.8% (大いにあてはまる + あてはまる)が、サッカー選手は社会の模範として重要であると感じている。

「サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者全体の67.8% (30.7%+37.1%) が肯定的であった。クラブ別にみると、広島(4.4)、松本、山口(いずれも4.3)の観戦者の評価が高くなっている。

### サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている

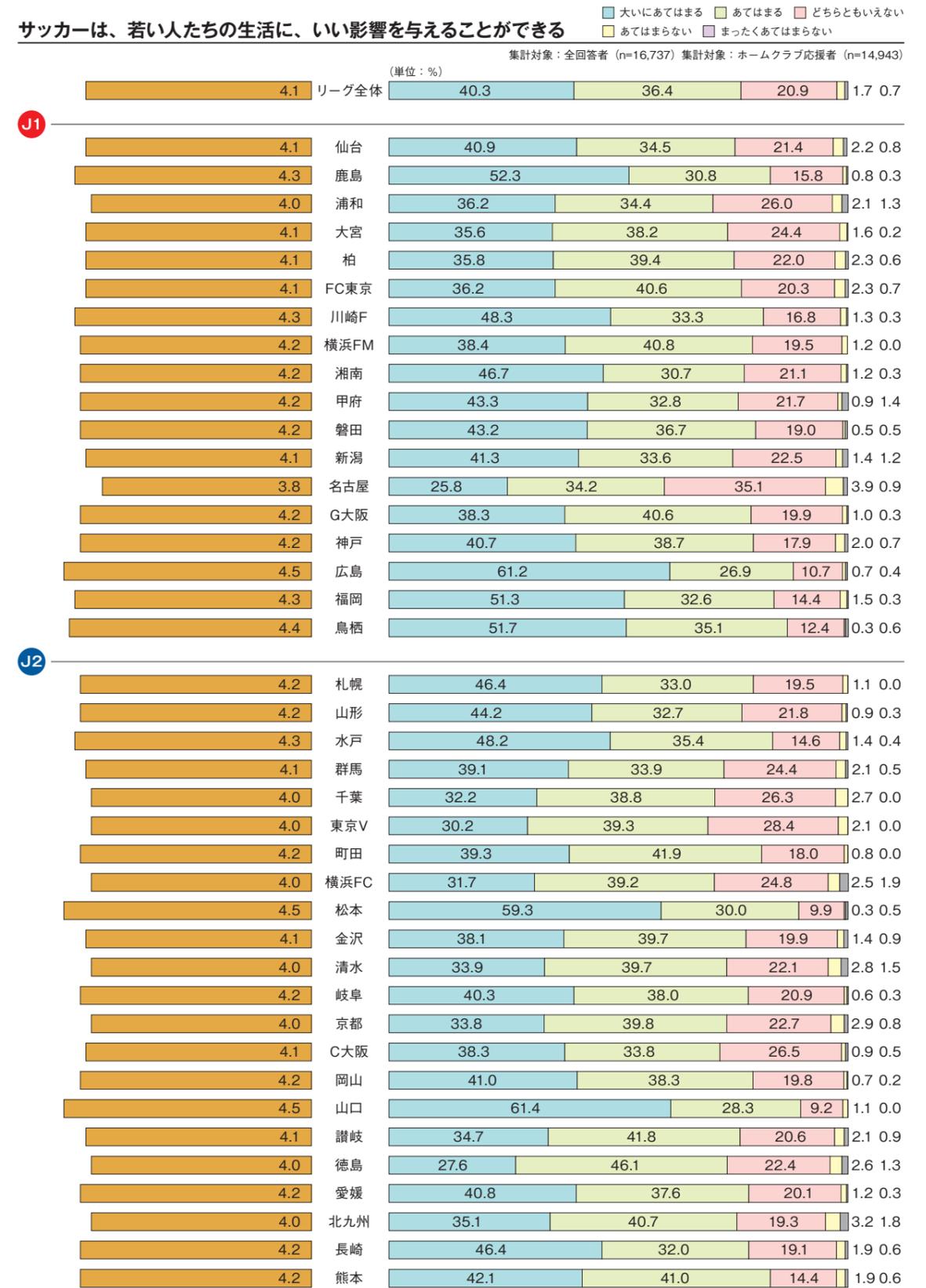


\*ポイントは、五段階評定尺度 (とてもあてはまる: 5 ~まったくあてはまらない: 1) で求めた回答の平均値である。

## 76.7% (大いにあてはまる + あてはまる)が、サッカーは若者にいい影響を与えていると考えている。

「サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる」という見解に対して、観戦者全体の76.7% (40.3%+36.4%) が肯定的であった。クラブ別にみると、広島、松本、山口(4.5)の観戦者の評価が高くなっている。

### サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる



\*ポイントは、五段階評定尺度 (とてもあてはまる: 5 ~まったくあてはまらない: 1) で求めた回答の平均値である。

# Sample Profile

## 観戦者のプロフィール



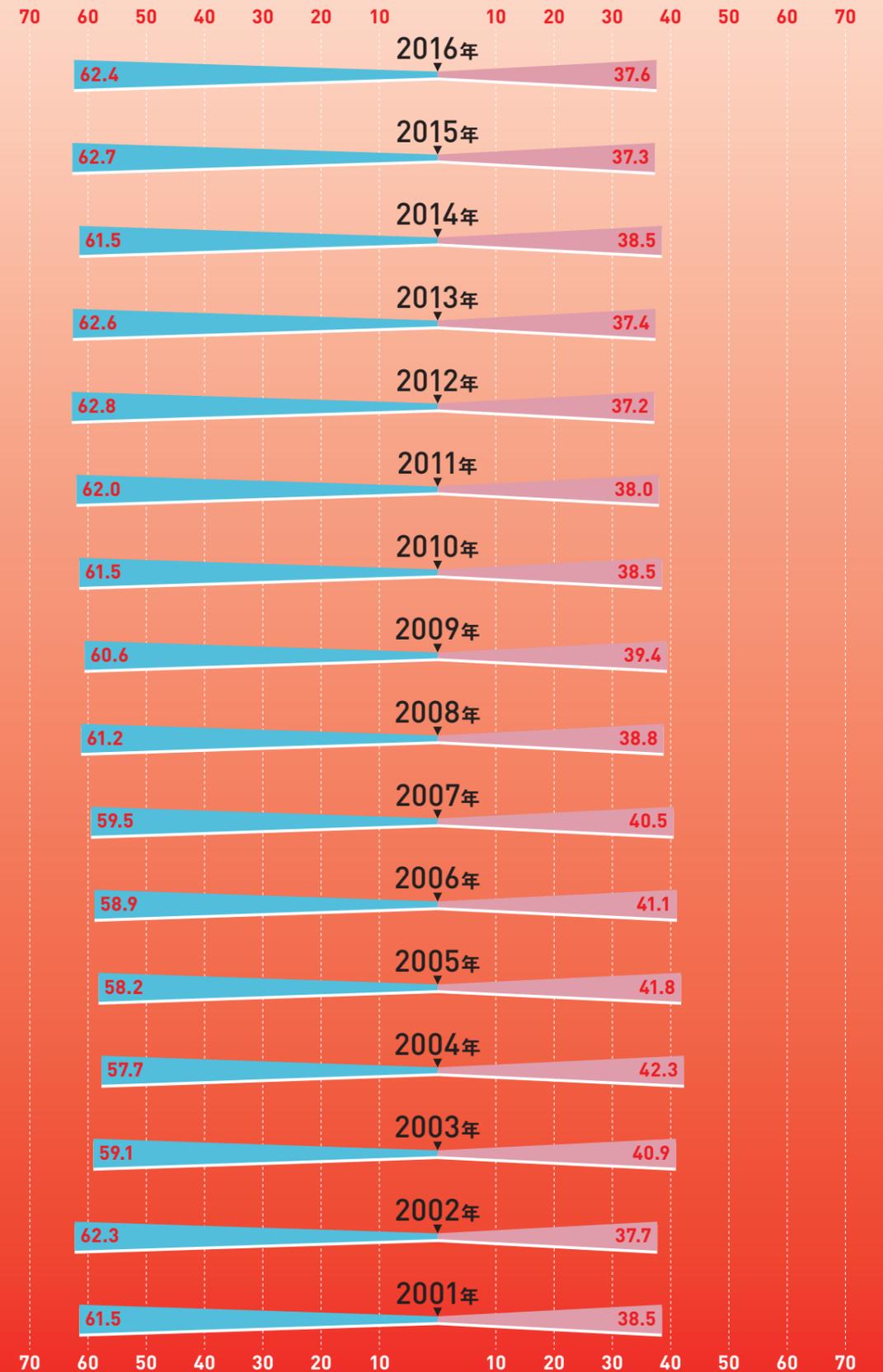
観戦者のプロフィールとして記載された内容は、(調査対象年齢を満11歳以上としていることなど)調査方法による一定の制限を受けたものであり、「調査対象のプロフィール (sample profile)」として理解される必要がある。

### 性別 (Jリーグ平均)

集計対象 [リーグ平均] : 全回答者

2016年 n=17,556/2015年 n=17,155/2014年 n=17,234/2013年 n=17,253/2012年 n=16,711/2011年 n=16,457  
 2010年 n=16,359/2009年 n=16,033/2008年 n=14,452/2007年 n=12,973/2006年 n=12,937/2005年 n=13,003  
 2004年 n=12,131/2003年 n=11,633/2002年 n=19,270/2001年 n=7,390

■ 男性 ■ 女性



## 男女比6:4 女性比微増も大きな変化なし。

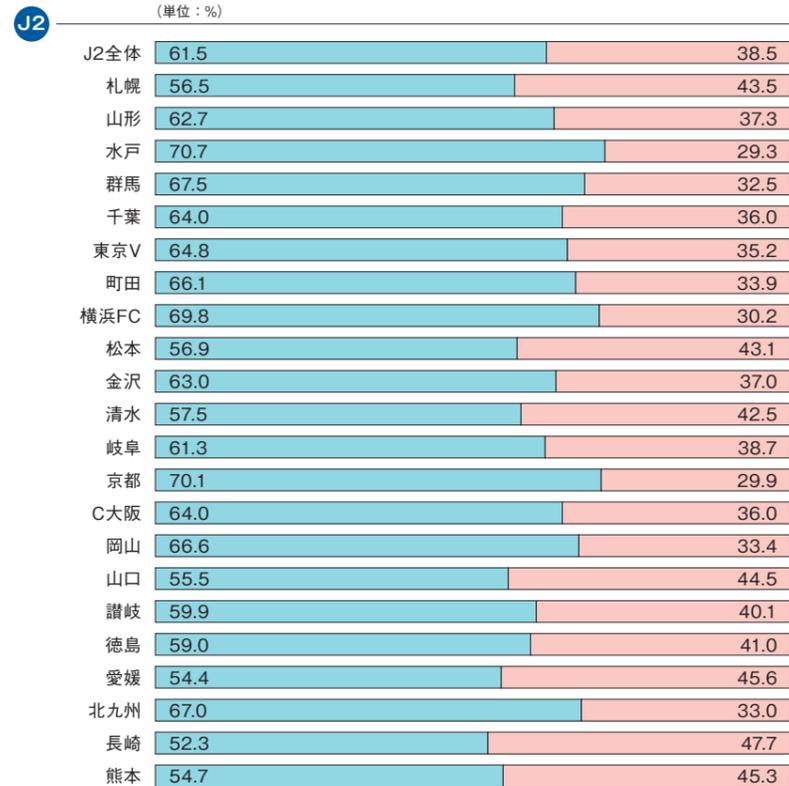
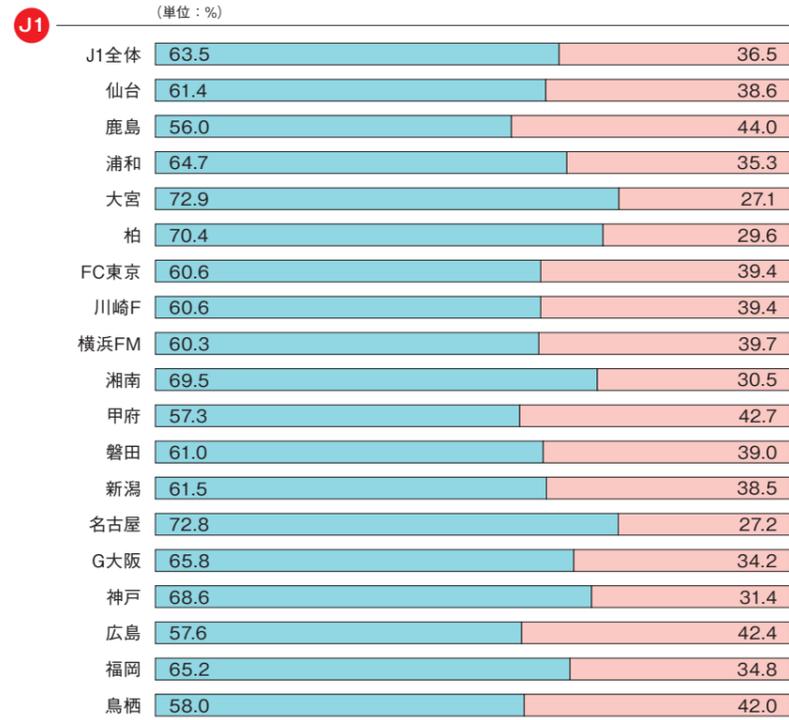
観戦者の性別は、約6割(62.4%)が男性で約4割(37.6%)が女性であり、例年と同様の傾向である(P11参照)。J1とJ2では、性別構成に大きな違いはみられない。J1では、大宮(72.9%)、名古屋(72.8%)など、J2では水戸(70.7%)、京都(70.1%)などの男性比率が高く、女性比率の高いクラブはJ2の長崎(47.7%)、愛媛(45.6%)、熊本(45.3%)などである。



### 性別 (クラブ別)

■ 男性 ■ 女性

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=15,627)



### 性別 (2016/2015 比較)

■ 男性 ■ 女性

集計対象：全回答者 (2016 n=17,556/2015 n=17,155)  
集計対象：ホームクラブ応援者 (2016 n=15,627/2015 n=15,067)



\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属 \*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属



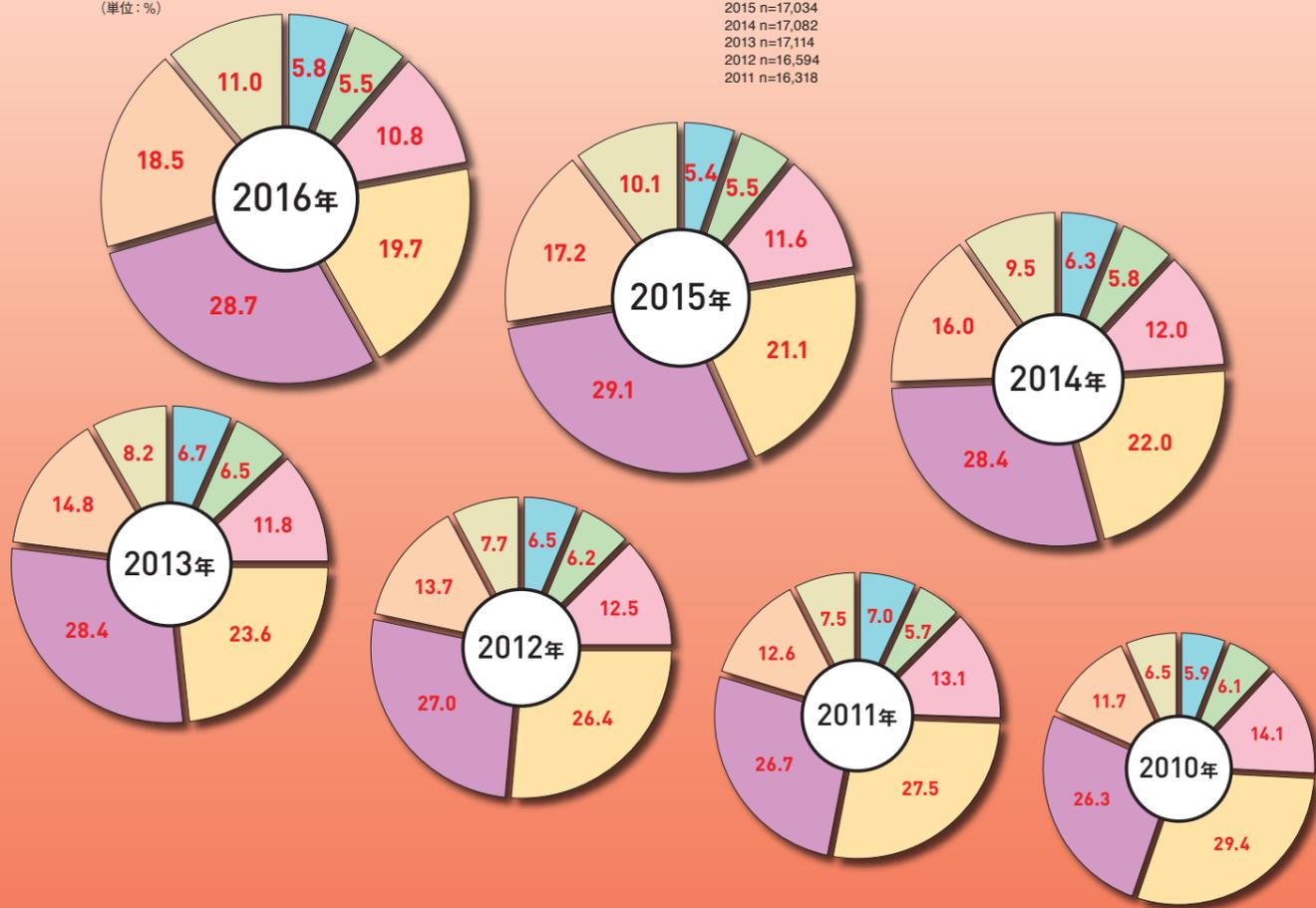
# 年齢分布

18歳以下 19~22歳 23~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60歳以上

## 年齢分布の推移 (Jリーグ平均)

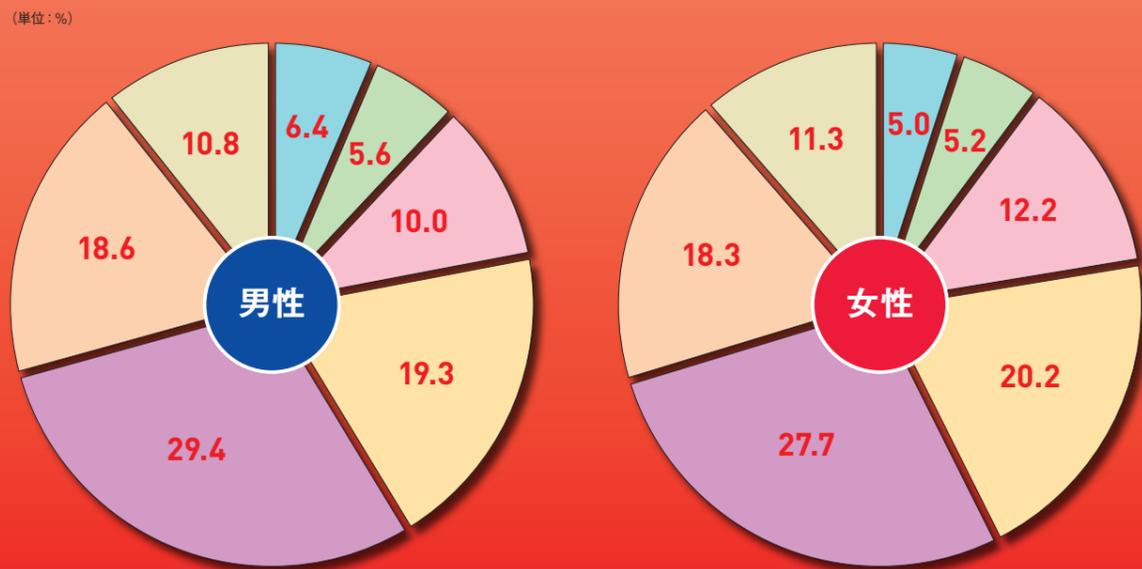
集計対象: 全回答者

2016 n=17,399  
2015 n=17,034  
2014 n=17,082  
2013 n=17,114  
2012 n=16,594  
2011 n=16,318



## 2016 年齢分布 (男女別)

集計対象: 全回答者 (n=17,029)



## 平均年齢はリーグ全体で41.6歳。

観戦者の平均年齢は全体で41.6歳であった。昨年より0.5歳上がっている。年齢層では、40代(28.7%)、50代以上(29.5%)、30代(19.7%)が中心となっている。性別による年齢構成比に大きな違いはない。平均年齢が高いクラブは札幌(46.5歳)、熊本(45.6歳)、岡山(45.4歳)、新潟(45.3歳)などで、一方、平均年齢が低いクラブは、横浜FM(37.0歳)、鹿島(37.7歳)などである。2015シーズンとの比較では、松本(+4.2歳)、浦和(+3.8歳)、徳島(+3.4歳)が平均年齢を上げている。

## 平均年齢・年齢分布 (クラブ別)

11歳-18歳 19-22歳 23-29歳 30-39歳 40-49歳 50-59歳 60歳以上

集計対象: 全回答者 (n=17,399) 集計対象: ホームクラブ応援者 (n=15,483)

クラブ	平均年齢 (歳)	11歳-18歳 (%)	19-22歳 (%)	23-29歳 (%)	30-39歳 (%)	40-49歳 (%)	50-59歳 (%)	60歳以上 (%)
リーグ全体	41.6	5.8	5.5	10.8	19.7	28.7	18.5	11.0
J1								
仙台	44.5	1.6	5.6	10.7	16.3	26.9	24.3	14.6
鹿島	37.7	6.8	8.2	21.3	21.3	17.6	16.1	8.7
浦和	44.5	2.1	4.0	6.6	15.7	38.1	23.5	10.1
大宮	44.9	2.7	2.7	7.4	19.4	29.8	25.1	12.9
柏	40.3	7.6	7.1	10.4	18.4	29.4	17.9	9.1
FC東京	40.2	9.1	5.1	10.0	20.3	28.1	19.2	8.1
川崎F	40.7	4.7	6.3	12.0	19.1	32.6	17.8	7.6
横浜FM	37.0	6.2	6.8	17.2	27.5	24.0	15.4	3.0
湘南	44.1	5.9	3.8	7.0	19.6	29.3	18.2	16.2
甲府	41.8	7.3	6.5	8.6	21.4	24.1	18.4	13.8
磐田	41.2	6.9	5.4	11.5	19.7	25.1	19.4	11.3
新潟	45.3	4.9	4.9	8.9	10.5	28.3	24.1	18.2
名古屋	40.6	4.5	3.6	12.5	23.2	33.6	14.6	8.0
G大阪	40.2	4.7	5.7	14.8	22.9	27.1	17.2	7.6
神戸	42.5	6.1	5.6	8.7	15.0	30.2	24.6	9.8
広島	43.1	2.2	5.7	11.5	19.0	25.7	24.2	11.7
福岡	38.4	9.2	8.0	10.0	21.2	32.7	12.9	6.1
鳥栖	38.9	11.1	6.8	9.8	21.5	26.9	16.6	7.4
J2								
札幌	46.5	3.9	4.4	7.9	11.8	24.6	29.0	18.4
山形	44.1	4.7	5.2	12.1	15.5	24.1	20.5	17.8
水戸	43.9	5.0	4.0	7.0	22.5	27.2	17.4	16.7
群馬	41.5	4.8	3.4	12.4	20.4	34.1	14.8	9.9
千葉	41.8	4.8	4.0	9.8	19.1	34.8	18.6	8.8
東京V	40.6	1.5	6.7	13.7	26.2	26.8	17.8	7.3
町田	44.3	5.7	2.0	3.7	17.8	41.8	16.3	12.6
横浜FC	41.9	3.6	4.5	7.2	22.2	40.8	13.8	7.8
松本	44.8	4.9	5.0	11.2	13.9	22.9	21.4	20.7
金沢	40.1	7.5	3.7	8.4	21.8	38.7	14.3	5.7
清水	43.3	4.7	4.5	11.7	16.9	25.4	24.4	12.4
岐阜	43.2	6.6	4.0	5.8	20.7	30.0	19.0	13.8
京都	43.9	4.1	4.3	8.7	17.8	28.8	23.4	13.0
C大阪	39.2	9.3	9.0	10.8	17.6	29.3	15.3	8.8
岡山	45.4	2.1	2.3	5.9	18.3	36.1	21.7	13.5
山口	41.5	10.3	3.8	7.1	23.4	25.8	16.3	13.3
讃岐	41.9	4.0	4.3	10.1	22.9	31.6	16.2	10.9
徳島	44.8	3.8	5.5	4.9	18.0	27.5	24.6	15.7
愛媛	43.6	6.3	2.7	7.1	18.7	33.8	16.8	14.6
北九州	45.1	4.6	1.6	6.2	20.7	29.5	21.3	16.0
長崎	41.6	10.4	3.1	7.8	20.8	26.3	19.0	12.5
熊本	45.6	3.4	3.6	8.9	16.7	26.8	24.2	16.4



平均年齢 (2016/2015 比較)

■ 2016実績 ■ 2015実績

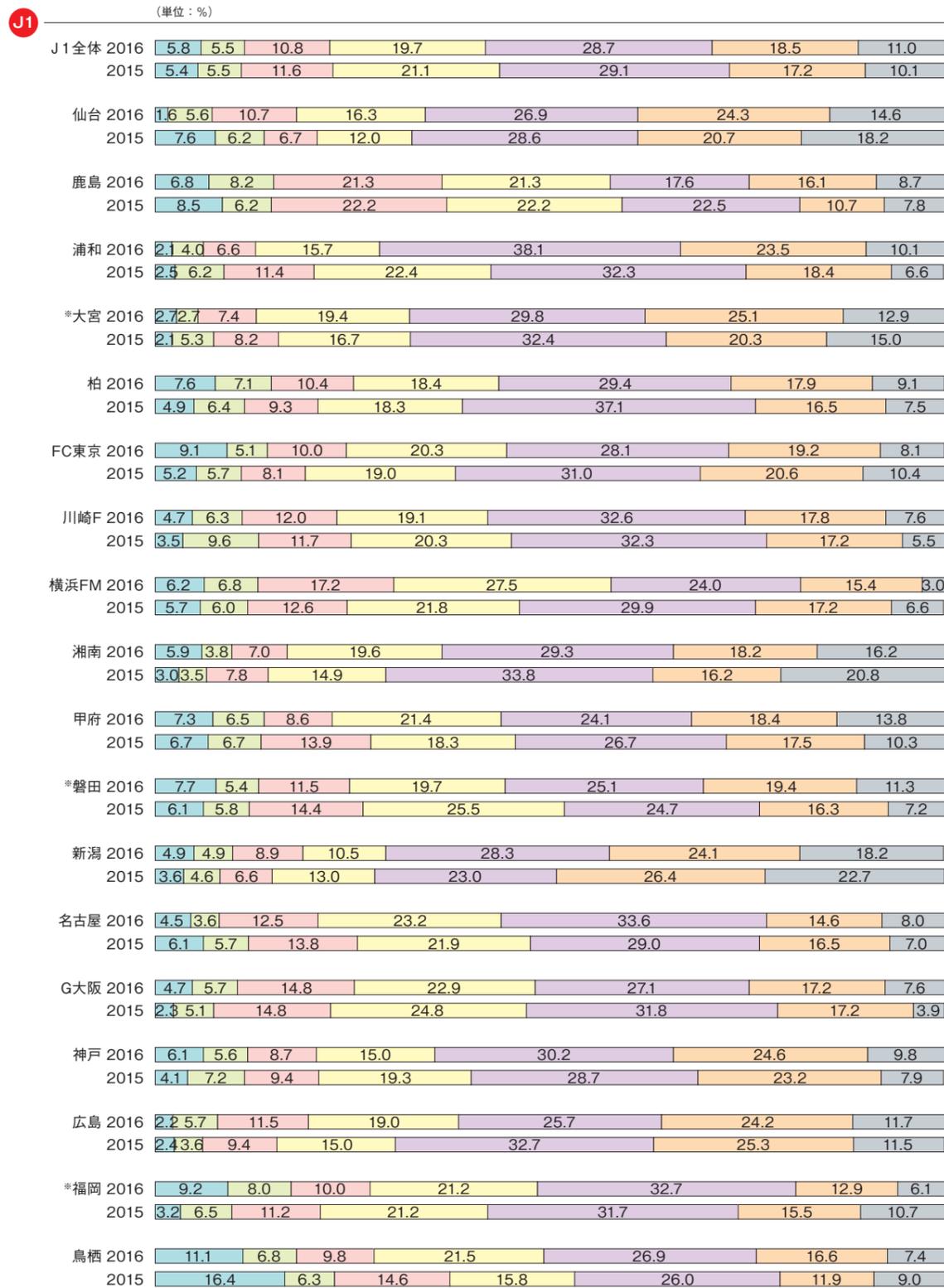
集計対象：全回答者 (2016 n=17,399/2015 n=17,034) 集計対象：ホームクラブ応援者 (2016 n=15,483/2015 n=14,970)



J1年齢分布 (2016/2015 比較)

■ 11歳-18歳 ■ 19-22歳 ■ 23-29歳 ■ 30-39歳 ■ 40-49歳 ■ 50-59歳 ■ 60歳以上

集計対象：全回答者 (2016 n=17,399/2015 n=17,034)



\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属 \*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属

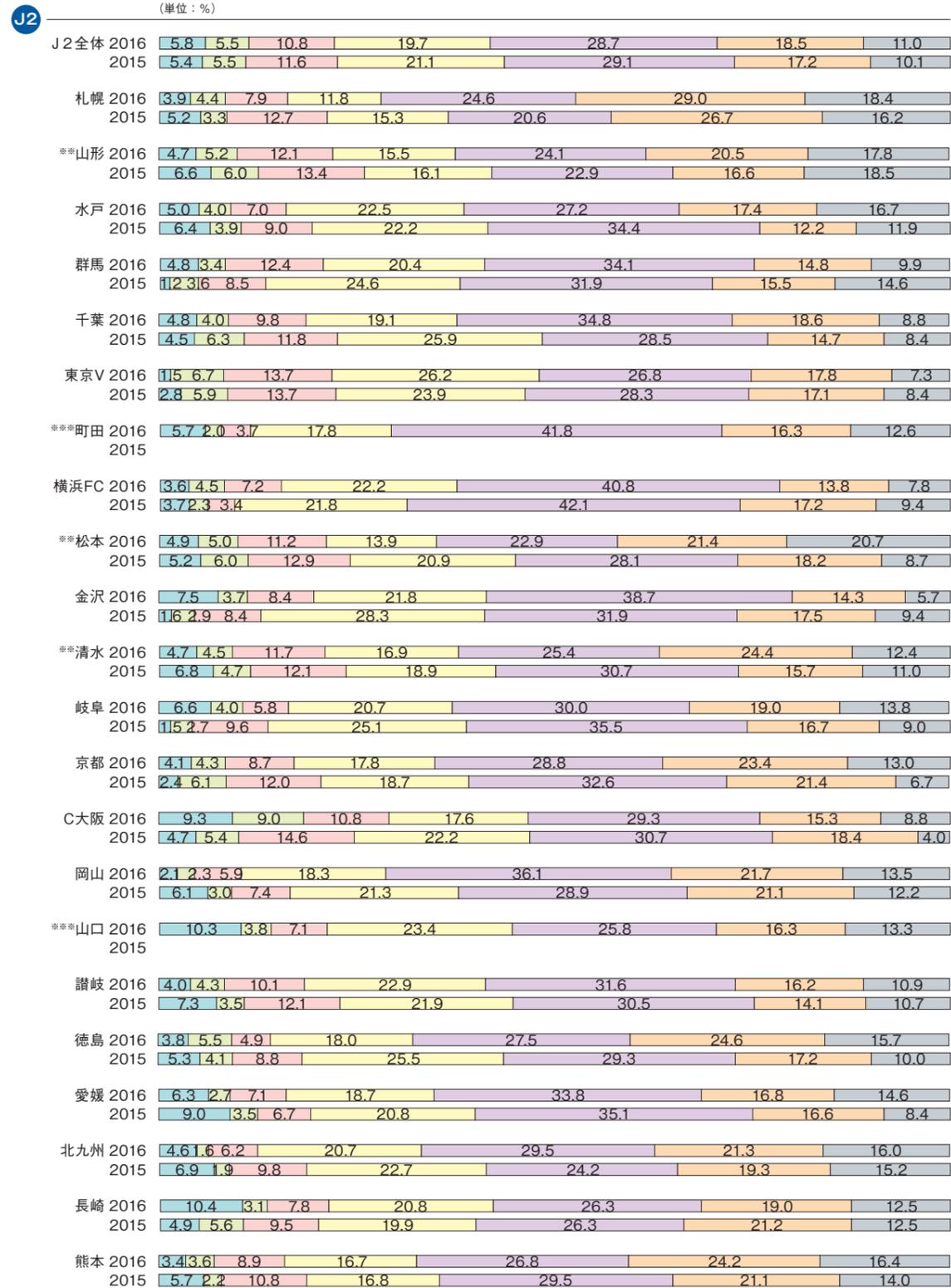
\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属



J2年齢分布 (2016/2015 比較)

■ 11歳-18歳 ■ 19-22歳 ■ 23-29歳 ■ 30-39歳 ■ 40-49歳 ■ 50-59歳 ■ 60歳以上

集計対象：全回答者 (2016 n=17,399/2015 n=17,034)



\*\*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 ※\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属

一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢は、リーグ全体で35.3歳。

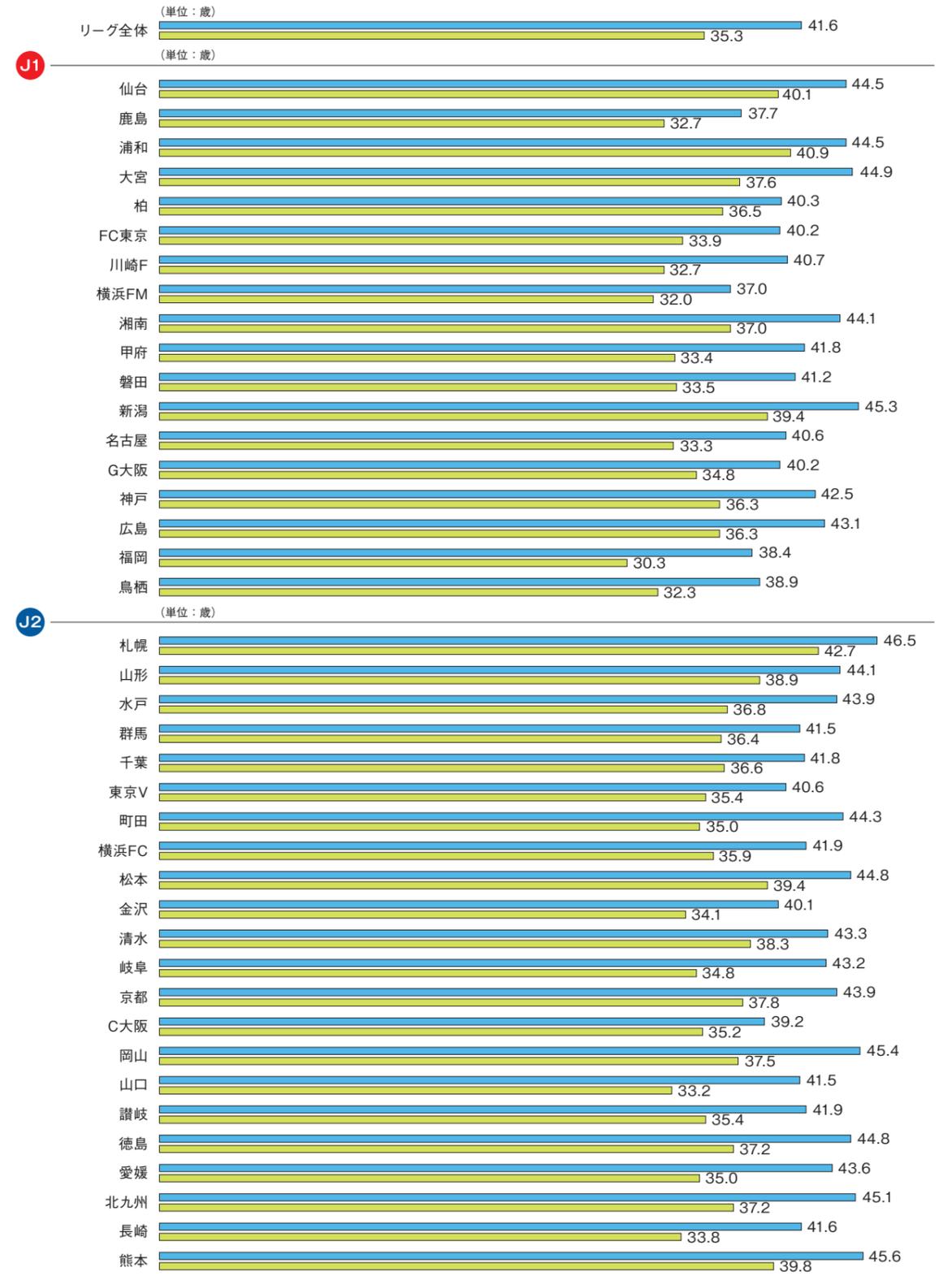
※本調査は、これまで継続的に、11歳以上の来場者を対象にデータ収集をしていたが、2014シーズンより、同伴来場の子どもの年齢を調査項目に加え、新たに算出した。

観戦者全体の平均年齢は41.6歳 (P15参照)であったが、回答者と一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢は35.3歳となっている(脚注)。一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢が高いクラブは札幌(42.7歳)、浦和(40.9歳)、仙台(40.1歳)などで、一方、一緒に来場した子どもの年齢をふまえた平均年齢が低いクラブは、福岡(30.3歳)、横浜FM(32.0歳)、鳥栖(32.3歳)などである。

平均年齢 (調査対象の平均年齢と同伴来場した子どもの年齢を含んだ平均年齢)

■ 調査対象の平均年齢 ■ 同伴来場した子どもの年齢を含んだ平均年齢

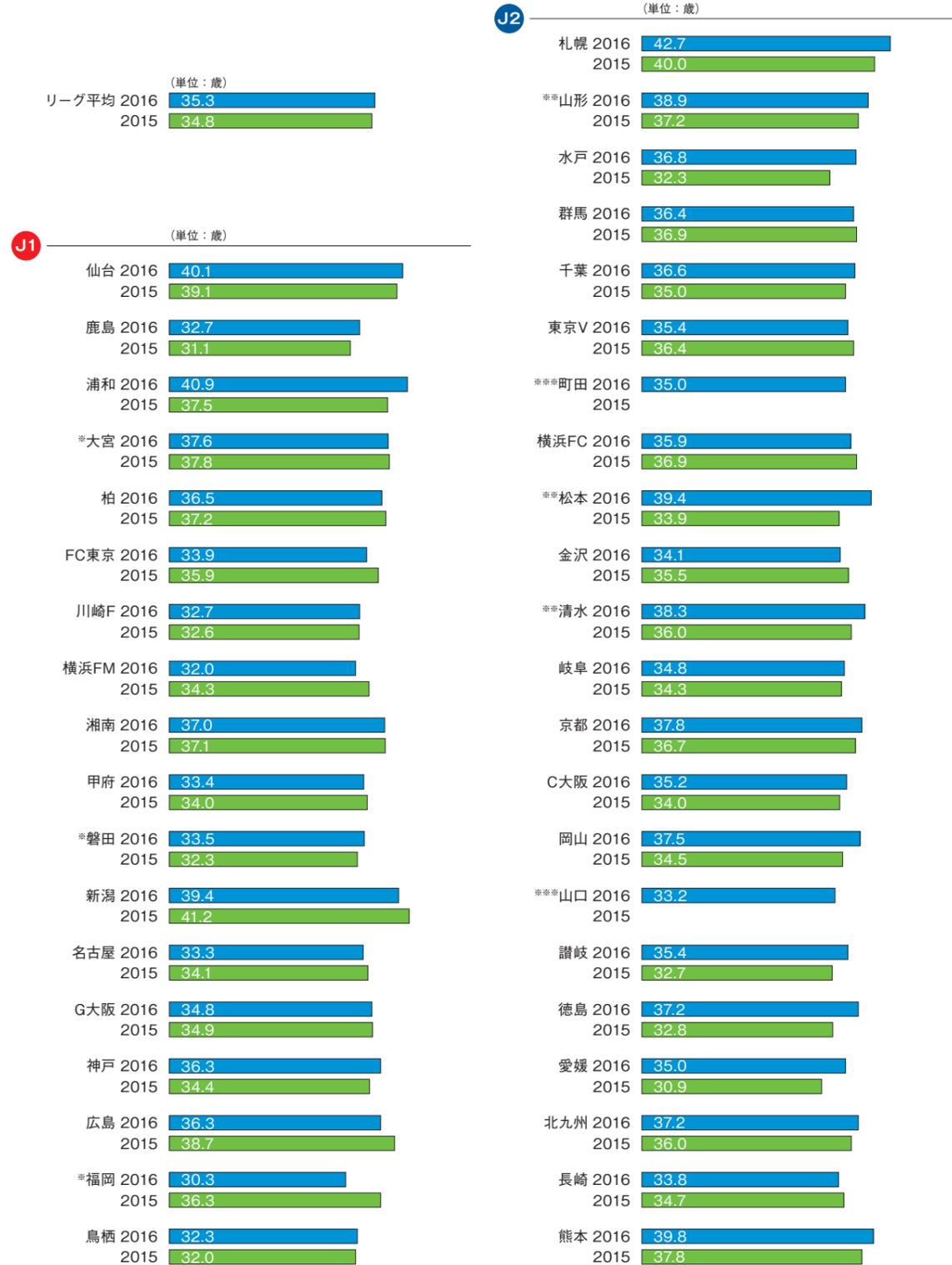
集計対象：全回答者 (n=17,399) 集計対象：ホームクラブ応援者 (n=15,483)





同伴来場した子どもの年齢を含んだ平均年齢 (2016/2015 比較)

■ 2016実績 ■ 2015実績  
集計対象：全回答者 (n=17,034) 集計対象：ホームクラブ応援者 (n=14,970)



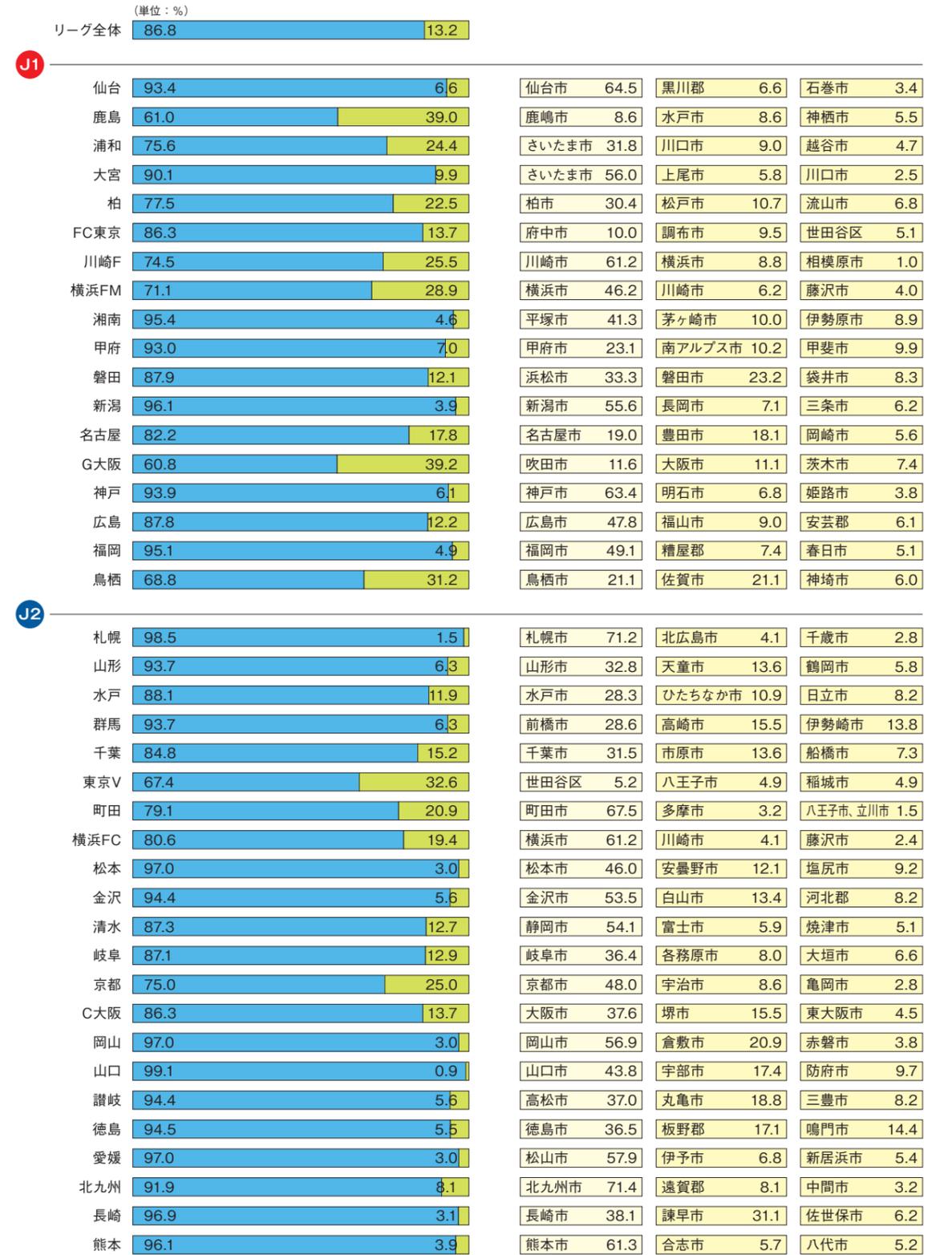
\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属 \*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属

全体の86.8%がホームタウンのある都道府県に居住。

全体の86.8%が、Jクラブのホームタウンである都道府県に居住しており、G大阪(60.8%)、鹿島(61.0%)などに、活動区域に居住する割合が低くなる傾向が、山口(99.1%)、札幌(98.5%)などに、活動区域に居住する割合が高くなる傾向がみられる。

居住地 (活動区域・市区郡町村内訳)

■ 活動区域内 ■ 活動区域外  
集計対象：ホームクラブ応援者 (n=15,548)

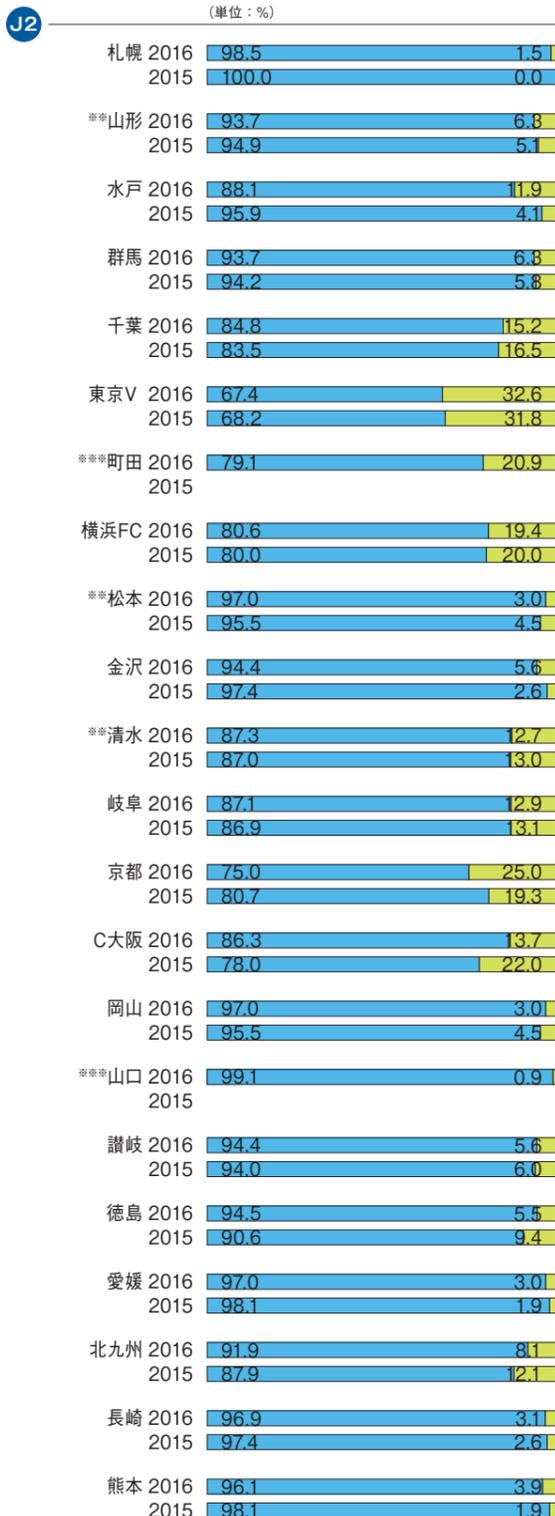
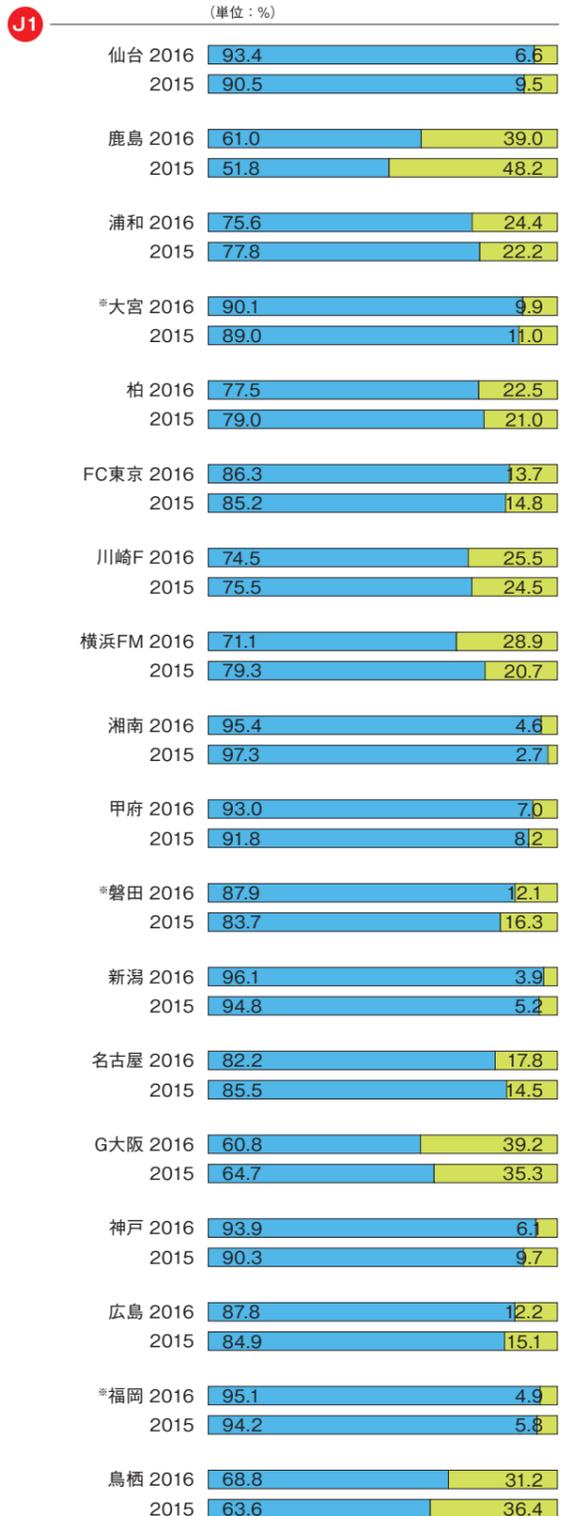




### 居住地 (活動区域 2016/2015)

集計対象：ホームクラブ応援者 (2016 n=7,028/2015 n=6,924)

■ 活動区域内 ■ 活動区域外



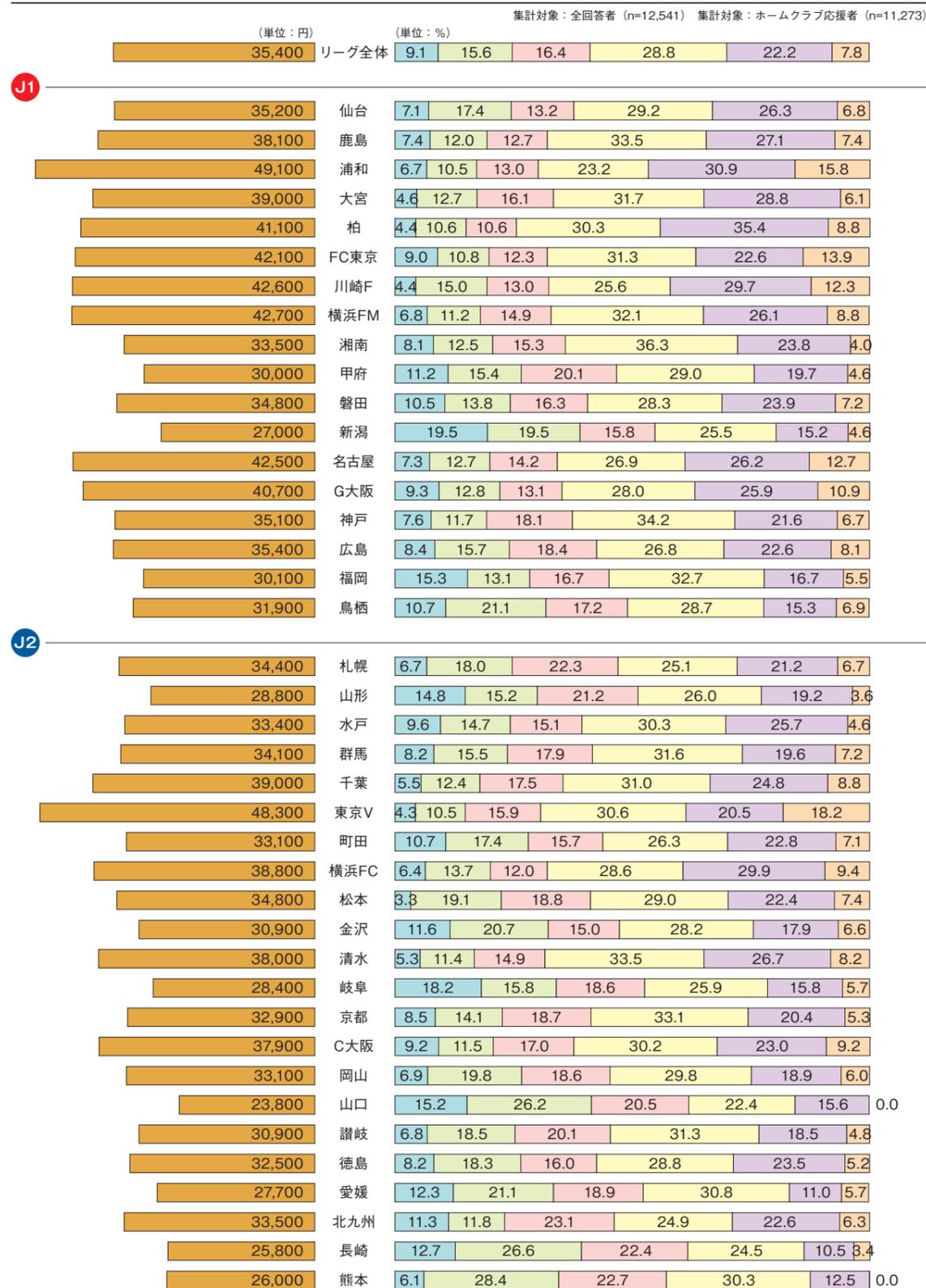
\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属 \*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属

### おこづかいは、微増の35,400円

観戦者の自由裁量所得(レジャーや趣味等に自由に使える1ヵ月の金額)は、平均(リーグ全体)で35,400円であり、2015シーズン(35,100円)とほぼ同水準となっている。

### 自由裁量所得

■ 0-9,999円 ■ 10,000-19,999円 ■ 20,000-29,999円 ■ 30,000-49,999円 ■ 50,000~99,999円 ■ 100,000円以上



### 2016シーズン新規参入層は6.5%。

2016シーズンから観戦を始めた新規参入層の構成比は6.5%であり、これまでより割合は微減した(2015: 7.1%、2014: 8.0%、2013: 8.5%、2012: 8.1%)。この新規参入層のファンの多いクラブは、2016シーズンよりJ2リーグに所属した山口(16.7%)となっている。Jリーグ開幕以前より観戦をしていた観戦者は、全体の8.4%であり、清水(17.7%)、横浜FC(15.3%)などには、その層が多くなっている。また、Jリーグ開幕直後(1993~1995シーズン)に観戦を開始した観戦者は全体の15.0%であり、清水(33.2%)、千葉(29.6%)、などの観戦者に、その時期に観戦を始めた人が多いことがみとれる。

#### 観戦歴

1992年以前 1993~1995年頃 1996~1998年頃 1999~2002年頃  
2003~2006年頃 2007~2010年頃 2011~2015年頃 今シーズンから(2016)  
集計対象：全回答者 (n=16,627) 集計対象：ホームクラブ応援者 (n=14,909)

リーグ全体 8.4 15.0 4.9 10.6 14.2 14.1 26.4 6.5

J1 仙台 8.3 14.6 7.5 22.9 15.2 11.0 14.6 5.8  
鹿島 8.0 22.8 4.8 13.9 12.6 14.2 19.3 4.3  
浦和 13.3 25.0 9.4 15.1 19.8 10.4 6.0 10.0  
大宮 5.7 11.2 6.9 14.9 15.3 15.8 27.7 2.5  
柏 9.5 19.0 4.5 8.4 17.9 11.7 23.2 5.9  
FC東京 8.1 10.1 3.0 20.3 17.3 14.1 23.5 3.7  
川崎F 5.3 10.7 3.2 13.1 21.9 19.5 22.7 3.5  
横浜FM 9.6 18.0 5.1 11.4 15.3 13.8 22.5 4.2  
湘南 12.3 26.1 4.5 11.1 9.0 10.5 23.7 2.7  
甲府 7.2 7.5 3.7 13.2 21.8 19.8 23.6 3.2  
磐田 13.9 24.7 7.6 10.5 9.4 9.7 20.2 3.9  
新潟 3.7 7.7 4.4 30.7 29.0 10.3 12.6 1.4  
名古屋 8.6 25.6 6.5 10.4 13.4 17.0 14.0 4.5  
G大阪 7.7 20.3 3.7 8.9 17.4 13.9 23.3 4.7  
神戸 11.5 14.3 8.2 11.0 15.5 12.4 21.6 5.4  
広島 13.0 18.9 2.4 7.3 15.6 14.5 22.2 6.2  
福岡 8.9 18.9 7.4 14.8 11.2 9.5 21.0 8.3  
鳥栖 5.2 12.4 4.9 8.3 14.9 14.9 31.9 7.5

J2 札幌 5.3 14.4 20.7 25.3 13.6 9.3 8.8 2.7  
山形 9.0 9.6 5.4 12.7 14.5 24.4 21.1 3.3  
水戸 7.2 24.0 5.0 12.5 7.9 11.1 29.4 2.9  
群馬 5.8 11.4 3.3 5.8 26.1 18.3 22.6 6.6  
千葉 11.1 29.6 6.2 9.2 15.1 12.7 14.3 1.9  
東京V 11.4 20.8 6.5 13.2 15.2 10.9 19.4 2.6  
町田 12.5 13.3 3.0 5.4 9.8 14.6 32.8 8.7  
横浜FC 15.3 27.8 6.3 12.5 11.9 6.9 16.9 2.5  
松本 5.3 4.3 2.8 2.8 9.1 21.1 50.8 3.8  
金沢 4.9 8.2 3.8 5.2 6.6 10.6 52.3 8.5  
清水 17.7 33.2 7.0 7.2 13.0 10.2 10.2 1.5  
岐阜 6.3 14.7 3.3 4.5 8.4 20.4 37.4 5.1  
京都 9.9 16.3 7.7 12.5 16.5 13.6 20.0 3.5  
C大阪 5.2 16.7 6.1 10.2 14.9 13.1 30.1 3.6  
岡山 6.5 9.6 2.7 5.6 9.2 29.9 34.2 2.5  
山口 4.6 9.2 2.3 4.3 4.9 5.2 52.9 16.7  
讃岐 7.1 8.6 1.8 3.3 5.9 9.2 54.0 10.1  
徳島 8.5 5.5 3.4 6.9 20.6 16.7 34.6 3.9  
愛媛 9.2 6.7 0.3 3.1 18.3 16.5 35.2 7.6  
北九州 7.0 10.8 2.8 7.7 7.7 20.2 36.6 7.3  
長崎 5.0 10.3 1.7 3.3 5.6 8.3 63.6 2.2  
熊本 6.1 8.0 2.8 8.6 16.1 25.5 28.5 4.4

### 2016シーズンから新たにサポーターになった人は、6.1%

観戦者に、どのくらいの期間、特定のクラブを応援しているかについて尋ねたところ、10年以上とする割合が最も高く45.2%となっている。10年以上の長いサポーター歴をもつ観戦者の割合が高いクラブには、浦和(84.3%)、札幌(80.7%)、清水(80.1%)などがあげられる。2016シーズンからサポートクラブを持つようになったとする観戦者は、全体の6.1%であり、そのような観戦者の割合が高いクラブは、2016シーズンよりJ2リーグに所属した町田(16.0%)、山口(14.4%)などがあげられる。

#### サポーター歴

1年目 2-4年目 5-9年目 10年以上  
集計対象：ホームクラブ応援者 (n=15,633)

リーグ全体 6.1 25.5 23.3 45.2

J1 仙台 5.8 12.4 16.4 65.3  
鹿島 5.2 14.8 14.3 65.6  
浦和 11.7 5.0 9.0 84.3  
大宮 4.0 23.8 30.9 41.3  
柏 7.7 17.5 20.5 54.2  
FC東京 4.6 23.2 23.9 48.2  
川崎F 6.2 25.1 26.4 42.2  
横浜FM 5.2 19.5 21.6 53.6  
湘南 4.3 24.2 20.2 51.3  
甲府 4.6 20.4 22.8 52.2  
磐田 3.8 16.9 10.1 69.3  
新潟 2.3 12.4 11.9 73.5  
名古屋 5.6 10.3 20.1 64.0  
G大阪 4.9 15.5 20.9 58.6  
神戸 4.0 18.7 24.4 52.9  
広島 3.1 15.5 21.6 59.9  
福岡 10.3 17.4 15.7 56.6  
鳥栖 7.3 30.1 29.3 33.3

J2 札幌 3.1 7.6 8.7 80.7  
山形 5.2 17.0 29.0 48.8  
水戸 7.9 32.2 28.6 31.3  
群馬 8.5 23.1 22.6 45.9  
千葉 2.6 14.4 14.2 68.8  
東京V 5.8 21.1 13.9 59.2  
町田 16.0 34.4 37.1 12.5  
横浜FC 8.8 15.8 16.7 58.7  
松本 4.2 38.1 47.0 10.6  
金沢 9.8 61.6 20.2 8.5  
清水 11.7 7.8 10.4 80.1  
岐阜 6.8 39.3 33.6 20.2  
京都 4.3 18.5 24.3 52.9  
C大阪 4.3 24.1 22.5 49.1  
岡山 3.8 28.3 51.8 16.1  
山口 14.4 75.2 6.9 3.5  
讃岐 12.9 55.4 25.3 6.3  
徳島 4.6 27.1 27.9 40.4  
愛媛 10.9 33.1 21.9 34.2  
北九州 12.9 34.6 40.5 12.0  
長崎 3.6 67.6 19.7 9.1  
熊本 5.2 19.9 43.0 31.9





# Fan Motivation

## スタジアム観戦の動機

### 観戦の動機やきっかけ

集計対象：全回答者

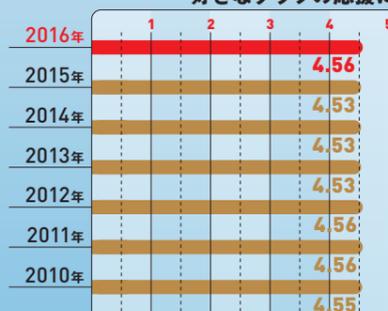
2016年 n=16,191  
2015年 n=15,931  
2014年 n=15,697  
2013年 n=15,697  
2012年 n=15,114  
2011年 n=15,002  
2010年 n=14,963

※数値は、五段階評定尺度（あてはまる：5～あてはまらない：1）で求めたスコアの平均値

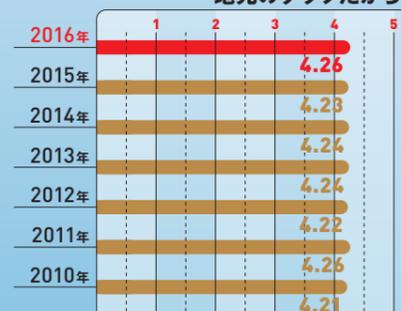
サッカー観戦が好きだから



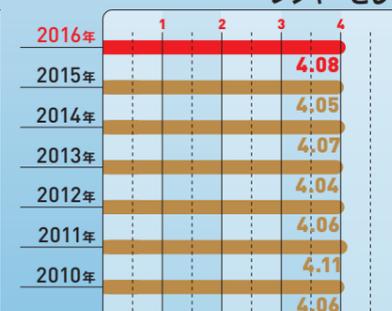
好きなクラブの応援に



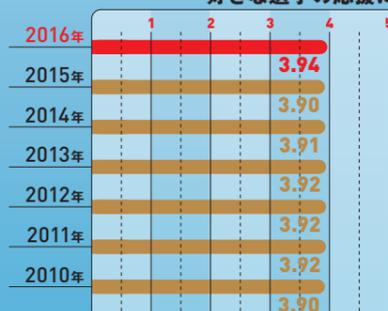
地元のクラブだから



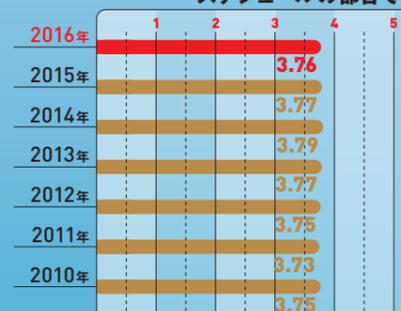
レジャーとして



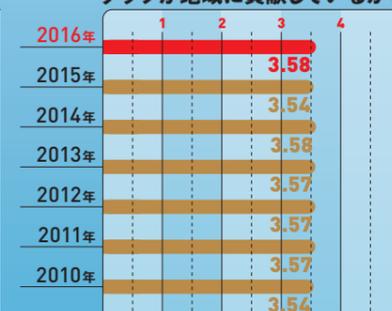
好きな選手の応援に



スケジュールの都合で



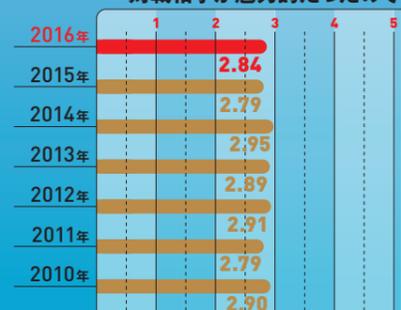
クラブが地域に貢献しているから



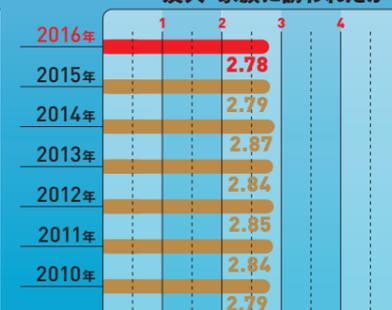
スタジアムでのイベント・グルメ企画が楽しそうだから



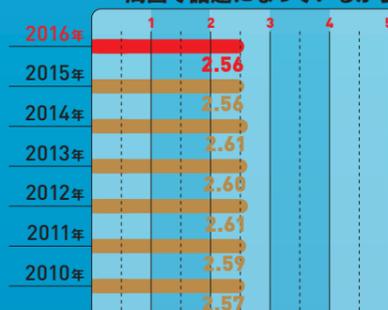
対戦相手が魅力的だったので



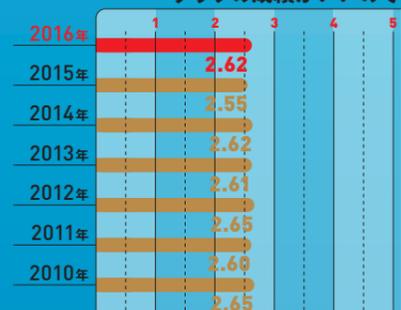
友人・家族に誘われたから



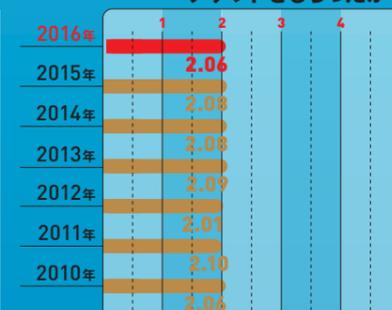
周囲で話題になっているから



クラブの成績がいいので



チケットをもらったから



観戦の動機やきっかけ

集計対象：全回答者 (n=16,191)



※数値は、五段階評定尺度 (あてはまる:5~あてはまらない:1) で求めたスコアの平均値

	好きなクラブの応援		サッカー観戦が好きだから		地元のクラブだから		レジャーとして		好きな選手の応援		スケジュールの都合	
1	浦和	52.4	鹿島	52.4	札幌	53.7	山口	52.6	広島	53.6	山口	53.2
2	札幌	52.4	G大阪	52.4	長崎	53.2	松本	52.0	横浜FM	53.5	新潟	51.9
3	鹿島	52.2	C大阪	52.0	熊本	53.0	広島	52.0	川崎F	53.2	松本	51.9
4	磐田	52.0	福岡	51.7	山口	52.9	川崎F	52.0	G大阪	52.7	水戸	51.7
5	川崎F	51.9	磐田	51.6	岡山	52.8	鹿島	51.7	鹿島	52.7	山形	51.6
6	清水	51.8	FC東京	51.6	松本	52.8	岡山	51.7	磐田	52.3	広島	51.6
7	C大阪	51.6	川崎F	51.6	山形	52.6	水戸	51.4	FC東京	51.9	甲府	51.5
8	大宮	51.6	札幌	51.6	福岡	52.6	鳥栖	51.1	C大阪	51.9	鳥栖	51.0
9	広島	51.6	清水	51.6	金沢	52.6	仙台	50.9	福岡	51.5	岐阜	50.9
10	G大阪	51.3	神戸	51.4	愛媛	52.5	湘南	50.9	横浜FC	51.3	仙台	50.7
11	FC東京	51.3	広島	51.1	甲府	52.5	福岡	50.8	鳥栖	51.1	鹿島	50.6
12	長崎	50.7	横浜FM	51.1	讃岐	52.4	熊本	50.7	松本	50.8	熊本	50.5
13	仙台	50.5	浦和	50.9	広島	52.3	甲府	50.7	札幌	50.6	岡山	50.4
14	横浜FC	50.4	横浜FC	50.8	仙台	52.1	G大阪	50.6	大宮	50.6	讃岐	50.3
15	熊本	50.4	仙台	50.4	群馬	52.1	新潟	50.6	山口	50.5	清水	50.3
16	柏	50.4	山形	50.3	神戸	52.1	FC東京	50.5	清水	50.3	名古屋	50.3
17	松本	50.4	群馬	50.1	岐阜	51.7	讃岐	50.5	神戸	50.3	札幌	50.2
18	群馬	50.1	千葉	50.1	北九州	51.3	愛媛	50.5	群馬	50.0	磐田	50.2
19	岡山	50.1	柏	50.1	徳島	51.3	磐田	50.4	長崎	49.8	G大阪	50.1
20	町田	50.0	長崎	50.0	新潟	51.3	横浜FM	50.4	柏	49.7	横浜FM	50.0
21	湘南	50.0	鳥栖	50.0	清水	50.8	大宮	50.4	讃岐	49.6	C大阪	50.0
22	横浜FM	49.9	熊本	49.9	町田	50.7	札幌	50.3	山形	49.5	長崎	49.9
23	甲府	49.8	松本	49.7	鳥栖	50.4	長崎	50.3	愛媛	49.5	金沢	49.8
24	山形	49.8	大宮	49.7	名古屋	49.8	町田	50.2	岡山	49.5	愛媛	49.8
25	千葉	49.7	新潟	49.6	水戸	49.7	山形	50.0	仙台	49.5	川崎F	49.8
26	福岡	49.4	水戸	49.5	湘南	49.5	金沢	50.0	新潟	49.4	福岡	49.7
27	山口	49.4	甲府	49.4	C大阪	49.5	神戸	49.8	浦和	49.1	神戸	49.7
28	水戸	49.3	湘南	49.3	磐田	49.4	柏	49.8	水戸	49.0	町田	49.7
29	鳥栖	49.1	名古屋	49.2	大宮	49.3	千葉	49.6	千葉	48.7	北九州	49.6
30	神戸	49.1	岡山	49.1	京都	49.2	横浜FC	49.6	金沢	48.7	千葉	49.4
31	新潟	48.9	讃岐	48.9	千葉	48.3	群馬	49.0	甲府	48.7	京都	49.4
32	東京V	48.9	東京V	48.8	柏	47.0	清水	48.9	湘南	48.6	湘南	49.4
33	金沢	48.9	金沢	48.2	FC東京	47.0	C大阪	48.9	東京V	48.5	群馬	49.2
34	名古屋	48.5	山口	48.2	川崎F	45.9	岐阜	48.8	町田	48.5	柏	49.1
35	讃岐	48.5	愛媛	48.2	浦和	45.5	北九州	47.9	熊本	48.4	FC東京	49.0
36	愛媛	48.2	町田	48.1	横浜FC	44.8	京都	47.7	北九州	48.0	徳島	48.8
37	京都	47.8	京都	48.1	G大阪	44.3	東京V	47.4	徳島	47.1	横浜FC	48.0
38	北九州	46.9	徳島	47.6	鳥栖	44.2	徳島	46.7	岐阜	46.7	大宮	47.8
39	徳島	46.4	北九州	47.5	横浜FM	43.9	名古屋	46.2	京都	46.6	東京V	47.6
40	岐阜	46.2	岐阜	46.5	東京V	40.4	浦和	46.1	名古屋	46.5	浦和	45.7

数値は、五段階評定尺度 (あてはまる:5~あてはまらない:1) で求めたスコアを偏差値換算したものである。

2016シーズンも上位4項目は大きな変動なし。

観戦の動機やきっかけとしては、観戦者全体では、「好きなクラブの応援」(4.56)および「サッカー観戦が好きだから」(4.55)、が主なものとなっており、次いで「地元のクラブだから」(4.26)、「レジャーとして」(4.08)が続いている。この上位4項目については、昨シーズンと同じ傾向である。各動機におけるクラブごとの偏差値換算スコアは下表の通りである。



	応援しているクラブの地域貢献		スタジアムでのイベント・グルメ企画が楽しそうだから		対戦相手魅力的		友人・家族に誘われたから		クラブの成績		周囲で話題になっているから		チケットをもらったから	
1	松本	55.3	松本	55.1	鹿島	58.7	松本	54.1	山口	59.3	山口	57.9	岐阜	55.9
2	広島	54.2	岡山	54.5	横浜FM	55.0	山口	54.1	鹿島	57.4	松本	57.5	北九州	53.4
3	甲府	54.1	鹿島	53.8	FC東京	54.6	鹿島	52.8	松本	57.1	鳥栖	54.6	水戸	53.4
4	山口	53.9	山口	53.2	G大阪	54.4	鳥栖	52.5	川崎F	56.7	山形	52.7	福岡	53.2
5	札幌	53.3	水戸	53.1	讃岐	53.5	愛媛	51.7	鳥栖	56.2	鹿島	52.6	新潟	52.7
6	熊本	53.1	愛媛	53.0	福岡	53.0	岐阜	51.5	札幌	54.6	甲府	52.2	神戸	52.6
7	湘南	52.9	熊本	52.7	甲府	52.9	磐田	51.3	岡山	53.9	磐田	52.1	鳥栖	51.7
8	町田	52.5	湘南	52.6	町田	52.7	横浜FM	51.2	広島	53.7	岡山	51.5	京都	51.1
9	水戸	52.5	岐阜	52.3	湘南	52.3	神戸	50.7	大宮	53.4	横浜FM	51.1	広島	51.0
10	鳥栖	52.3	山形	51.7	山形	52.3	仙台	50.6	横浜FC	53.0	町田	51.1	松本	51.0
11	岡山	52.1	広島	51.5	水戸	52.3	甲府	50.6	浦和	52.3	新潟	51.1	名古屋	50.8
12	新潟	52.1	町田	51.5	横浜FC	52.2	長崎	50.5	町田	52.2	清水	50.8	愛媛	50.7
13	山形	51.8	川崎F	51.3	山口	52.0	清水	50.5	磐田	51.9	柏	50.5	仙台	50.7
14	福岡	51.5	群馬	51.3	新潟	51.8	広島	50.4	京都	51.7	仙台	50.4	甲府	50.5
15	川崎F	51.4	千葉	51.1	東京V	51.7	川崎F	50.4	柏	51.6	愛媛	50.4	磐田	50.5
16	長崎	51.0	福岡	50.9	松本	50.9	柏	50.3	横浜FM	51.5	讃岐	50.4	金沢	50.4
17	仙台	50.5	大宮	50.6	京都	50.5	岡山	50.3	山形	50.9	川崎F	50.4	熊本	50.3
18	大宮	50.2	長崎	50.6	浦和	50.4	町田	50.1	G大阪	50.8	広島	50.3	山形	50.3
19	金沢	50.0	金沢	50.5	群馬	50.2	讃岐	50.1	仙台	50.4	長崎	50.2	山口	50.1
20	愛媛	49.9	鳥栖	50.0	磐田	50.0	山形	49.9	C大阪	50.1	札幌	50.2	川崎F	50.1
21	岐阜	49.8	甲府	49.8	岐阜	49.6	G大阪	49.8	清水	49.6	岐阜	49.8	清水	49.8
22	磐田	49.7	清水	49.8	金沢	49.4	湘南	49.8	神戸	48.9	水戸	49.6	長崎	49.5
23	鹿島	49.7	讃岐	49.5	清水	49.3	福岡	49.7	新潟	48.9	湘南	49.6	横浜FM	49.5
24	神戸	49.6	磐田	49.4	鳥栖	48.8	水戸	49.6	千葉	48.9	大宮	49.3	群馬	49.5
25	清水	49.4	G大阪	49.3	長崎	48.7	熊本	49.4	愛媛	48.7	熊本	49.0	東京V	49.4
26	讃岐	49.2	横浜FM	49.1	千葉	48.5	京都	49.3	岐阜	48.4	福岡	49.0	千葉	49.3
27	群馬	48.2	新潟	48.9	北九州	48.5	新潟	49.2	水戸	48.4	金沢	48.8	讃岐	49.2
28	FC東京	48.1	神戸	48.5	神戸	47.7	C大阪	49.2	湘南	48.3	G大阪	48.8	鹿島	49.2
29	北九州	47.9	札幌	48.4	大宮	47.5	徳島	49.1	FC東京	48.0	FC東京	48.7	湘南	49.2
30	横浜FM	47.9	徳島	48.4	広島	47.5	札幌	48.9	徳島	47.3	徳島	48.3	横浜FC	48.6
31	徳島	47.7	京都	48.2	熊本	47.5	千葉	48.8	讃岐	45.9	京都	48.3	FC東京	48.5
32	京都	47.7	FC東京	48.1	岡山	47.2	浦和	48.7	熊本	45.7	名古屋	47.8	町田	48.4
33	柏	47.6	C大阪	48.0	愛媛	47.1	群馬	48.6	長崎	45.6	浦和	47.7	大宮	48.3
34	浦和	47.5	北九州	47.9	柏	46.9	北九州	48.4	甲府	44.7	C大阪	47.5	G大阪	48.3
35	G大阪	47.5	仙台	47.7	C大阪	46.8	大宮	48.4	福岡	44.3	神戸	47.4	C大阪	48.1
36	千葉	46.9	柏	46.6	名古屋	46.6	名古屋	48.3	金沢	44.3	千葉	47.3	柏	48.0
37	横浜FC	46.9	横浜FC	46.6	川崎F	46.6	金沢	48.2	群馬	43.4	横浜FC	47.0	徳島	48.0
38	C大阪	46.4	名古屋	45.2	徳島	46.3	FC東京	48.2	北九州	43.2	北九州	46.9	岡山	47.6
39	東京V	43.6	東京V	44.4	仙台	46.3	横浜FC	47.7	東京V	41.8	群馬	46.8	札幌	47.5
40	名古屋	43.0	浦和	44.2	札幌	44.9	東京V	47.6	名古屋	41.6	東京V	44.3	浦和	46.4



観戦の動機やきっかけ(2016/2015比較・クラブ別)

	好きなクラブの応援に		好きな選手の応援に		サッカー観戦が好きだから		クラブが地域貢献しているから		周囲で話題になっているから		レジャーとして		友人・家族に誘われたから		チケットをもらったから	
	2016	2015	2016	2015	2016	2015	2016	2015	2016	2015	2016	2015	2016	2015	2016	2015
1	浦和	G大阪	広島	G大阪	鹿島	G大阪	松本	松本	山口	松本	山口	松本	松本	讃岐	岐阜	愛媛
2	札幌	浦和	横浜FM	広島	G大阪	福岡	広島	甲府	松本	甲府	松本	湘南	山口	愛媛	北九州	水戸
3	鹿島	柏	川崎F	鳥栖	C大阪	広島	甲府	湘南	鳥栖	鳥栖	広島	広島	鹿島	鳥栖	水戸	北九州
4	磐田	FC東京	G大阪	横浜FM	福岡	C大阪	山口	岡山	山形	讃岐	川崎F	岡山	鳥栖	広島	福岡	讃岐
5	川崎F	広島	鹿島	福岡	磐田	鹿島	札幌	山形	鹿島	山形	鹿島	長崎	愛媛	甲府	新潟	群馬
6	清水	湘南	磐田	鹿島	FC東京	FC東京	熊本	讃岐	甲府	金沢	岡山	川崎F	岐阜	岡山	神戸	神戸
7	C大阪	大宮	FC東京	川崎F	川崎F	神戸	湘南	広島	磐田	広島	水戸	福岡	磐田	長崎	鳥栖	甲府
8	大宮	東京V	C大阪	東京V	札幌	熊本	町田	札幌	岡山	鳥栖	鳥栖	鳥栖	横浜FM	松本	京都	広島
9	広島	鹿島	福岡	FC東京	清水	横浜FM	水戸	福岡	横浜FM	岡山	仙台	山形	神戸	水戸	広島	金沢
10	G大阪	横浜FM	横浜FC	松本	神戸	名古屋	鳥栖	新潟	町田	愛媛	湘南	神戸	仙台	神戸	松本	鳥栖
11	FC東京	千葉	鳥栖	長崎	広島	仙台	岡山	川崎F	新潟	磐田	福岡	大宮	甲府	金沢	名古屋	新潟
12	長崎	C大阪	松本	湘南	横浜FM	柏	新潟	鳥栖	清水	湘南	熊本	讃岐	長崎	岐阜	愛媛	福岡
13	仙台	新潟	札幌	札幌	浦和	札幌	山形	水戸	柏	水戸	甲府	金沢	清水	山形	仙台	長崎
14	横浜FC	札幌	大宮	大宮	横浜FC	千葉	福岡	仙台	仙台	新潟	G大阪	FC東京	広島	北九州	甲府	京都
15	熊本	福岡	山口	C大阪	仙台	東京V	川崎F	金沢	愛媛	大宮	新潟	札幌	川崎F	名古屋	磐田	川崎F
16	柏	川崎F	清水	柏	山形	山形	長崎	長崎	讃岐	岐阜	FC東京	G大阪	柏	札幌	金沢	清水
17	松本	磐田	神戸	神戸	群馬	湘南	仙台	愛媛	川崎F	仙台	讃岐	新潟	岡山	磐田	熊本	磐田
18	群馬	長崎	群馬	浦和	千葉	浦和	大宮	大分	広島	清水	愛媛	仙台	町田	大宮	山形	山形
19	岡山	大分	長崎	磐田	柏	磐田	金沢	熊本	長崎	鳥栖	磐田	甲府	讃岐	山口	名古屋	長崎
20	町田	仙台	柏	千葉	長崎	新潟	愛媛	大宮	札幌	鹿島	横浜FM	水戸	山形	清水	川崎F	横浜FM
21	湘南	松本	讃岐	山形	鳥栖	清水	岐阜	北九州	岐阜	G大阪	大宮	C大阪	G大阪	徳島	清水	栃木
22	横浜FM	岡山	山形	名古屋	熊本	大宮	磐田	神戸	水戸	横浜FM	札幌	柏	湘南	C大阪	長崎	鹿島
23	甲府	清水	愛媛	金沢	松本	甲府	鹿島	G大阪	湘南	札幌	長崎	熊本	福岡	仙台	横浜FM	大分
24	山形	神戸	岡山	仙台	大宮	川崎F	神戸	柏	大宮	北九州	町田	横浜FM	水戸	鹿島	群馬	岐阜
25	千葉	金沢	仙台	新潟	新潟	松本	清水	徳島	熊本	新潟	FC東京	G大阪	熊本	湘南	東京V	松本
26	福岡	熊本	新潟	岡山	水戸	鳥栖	讃岐	岐阜	福岡	徳島	徳島	鹿島	京都	G大阪	千葉	湘南
27	山口	山形	浦和	甲府	甲府	長崎	群馬	栃木	金沢	福岡	神戸	愛媛	新潟	横浜FM	讃岐	C大阪
28	水戸	甲府	水戸	北九州	湘南	岡山	FC東京	磐田	G大阪	大分	柏	千葉	C大阪	新潟	鹿島	仙台
29	鳥栖	名古屋	千葉	大分	名古屋	京都	北九州	群馬	FC東京	FC東京	千葉	東京V	徳島	大分	湘南	徳島
30	神戸	栃木	金沢	清水	岡山	大分	横浜FM	FC東京	徳島	熊本	横浜FC	岐阜	札幌	川崎F	横浜FC	FC東京
31	新潟	鳥栖	甲府	水戸	讃岐	栃木	徳島	清水	京都	群馬	群馬	栃木	千葉	群馬	FC東京	熊本
32	東京V	京都	湘南	栃木	東京V	水戸	京都	名古屋	名古屋	栃木	浦和	徳島	浦和	町田	札幌	札幌
33	金沢	群馬	東京V	讃岐	金沢	徳島	柏	千葉	浦和	大宮	C大阪	北九州	群馬	柏	大宮	千葉
34	名古屋	徳島	町田	横浜FC	山口	金沢	浦和	C大阪	C大阪	群馬	岐阜	磐田	北九州	福岡	G大阪	東京V
35	讃岐	横浜FC	熊本	群馬	愛媛	群馬	G大阪	横浜FM	神戸	神戸	北九州	群馬	大宮	千葉	C大阪	大宮
36	愛媛	讃岐	北九州	徳島	町田	横浜FC	千葉	東京V	千葉	千葉	京都	清水	名古屋	熊本	柏	横浜FC
37	京都	水戸	徳島	愛媛	京都	愛媛	横浜FC	浦和	横浜FC	C大阪	東京V	大分	金沢	京都	徳島	G大阪
38	北九州	岐阜	岐阜	熊本	徳島	北九州	C大阪	鹿島	北九州	徳島	徳島	浦和	FC東京	浦和	岡山	岡田
39	徳島	北九州	京都	京都	北九州	岐阜	東京V	横浜FC	群馬	京都	名古屋	横浜FC	横浜FC	横浜FC	札幌	岡山
40	岐阜	愛媛	名古屋	岐阜	岐阜	讃岐	名古屋	京都	東京V	横浜FC	浦和	京都	東京V	東京V	浦和	浦和

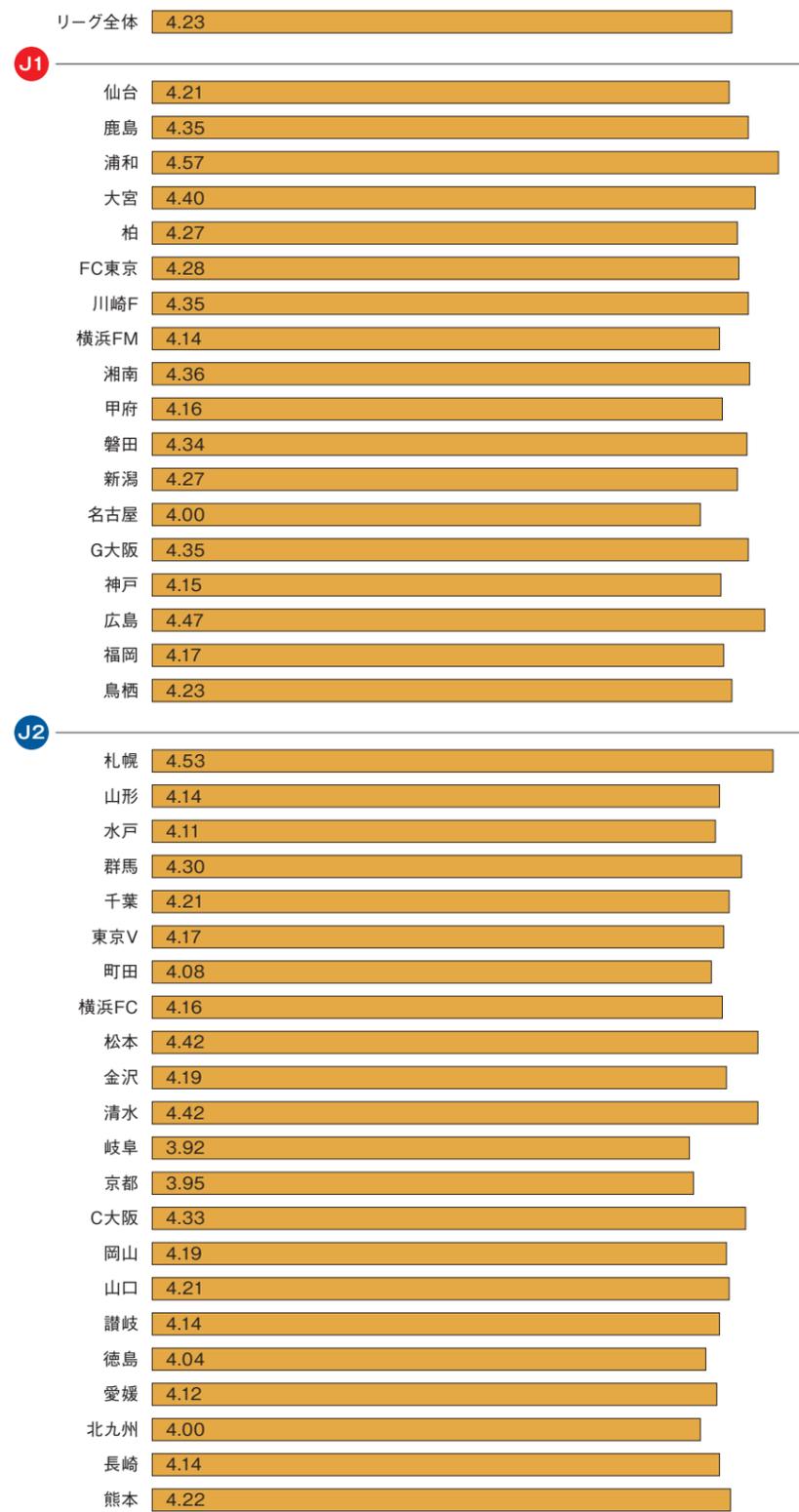
数値は、五段階評定尺度(あてはまる:5～あてはまらない:1)で求めたスコアを偏差値換算したものである。

## 浦和(4.57)、札幌(4.53)、広島(4.47)、松本(4.42)、清水(4.42)に高い傾向

観戦者のチームアイデンティフィケーションはとても強く、平均で4.23(5点満点)となっている。J1では、浦和(4.57)、広島(4.47)、大宮(4.40)に高い傾向、名古屋(4.00)に低い傾向がみられた。J2では、札幌(4.53)、松本(4.42)、清水(4.42)に高い傾向、岐阜(3.92)、京都(3.95)に低い傾向がみられる。

### チームアイデンティフィケーション

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=14,949)



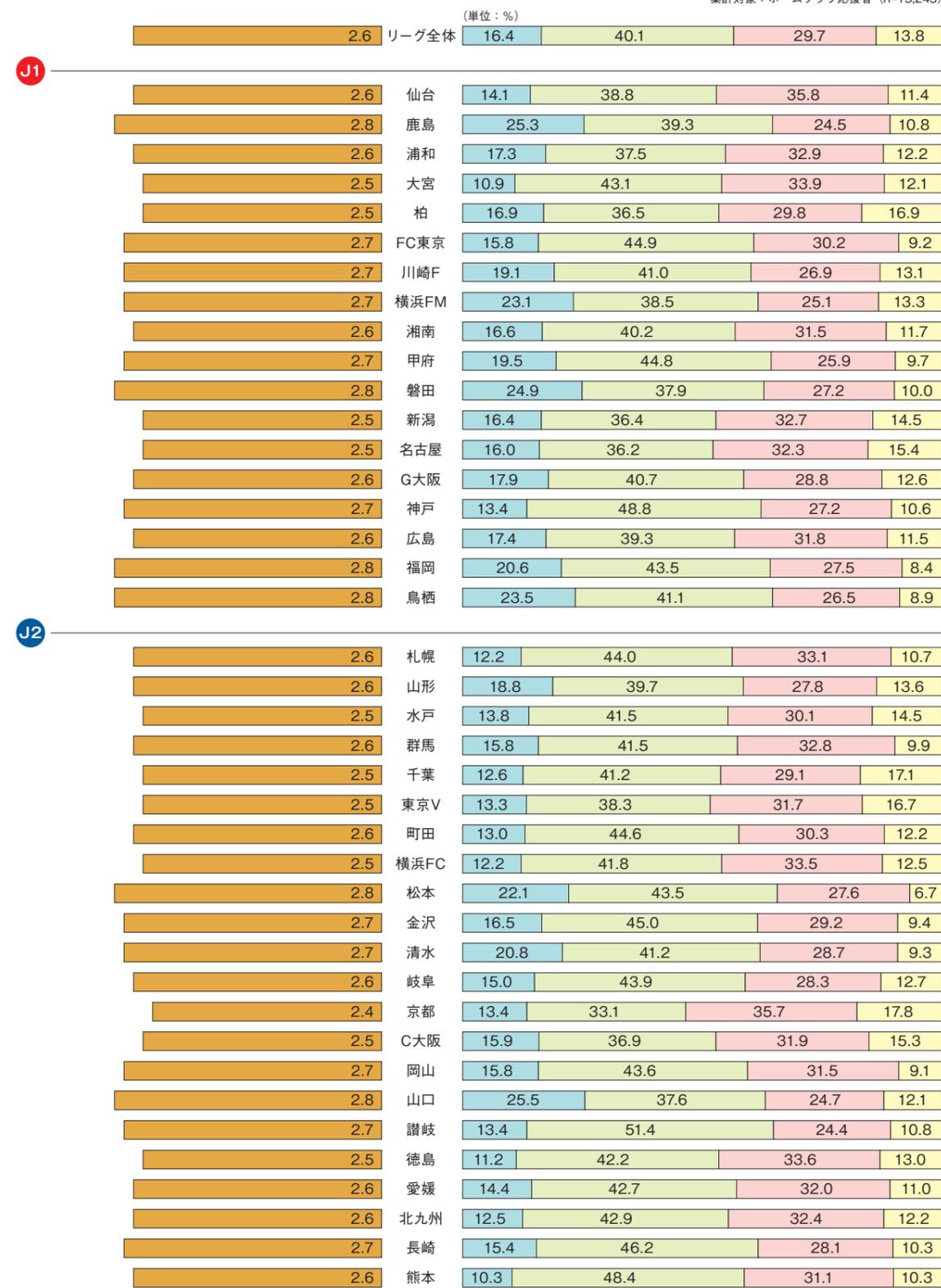
## 56.5%(よく誘う+時々誘う)の人がJリーグ観戦に誘っている。

周囲の人をJリーグ観戦に誘うか、という「勧誘行動」については、「よく誘う」(16.4%)と「時々誘う」(40.1%)を合わせ、56.5%の観戦者が勧誘行動をしている。特に 鹿島、磐田、福岡、鳥栖、松本、山口(いずれも2.8)の観戦者に、勧誘行動が活発である傾向がみられた。

### スタジアム観戦についての勧誘行動

■ よく誘う ■ 時々誘う ■ あまり誘わない ■ まったく誘わない

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=15,245)



\*ポイントは、四段階順序尺度(よく誘う:4~まったく誘わない:1)で求めた回答の平均値である。

## 35.4% (よく誘われる + 時々誘われる) の人が Jリーグ観戦に誘われている。

周囲の人から Jリーグ観戦に誘われますか、という「被勧誘行動」については、「よく誘われる」(10.8%)と「時々誘われる」(24.6%)を合わせ、35.4%の観戦者が周囲の人から勧誘されている。クラブ別にみると、鹿島、磐田、鳥栖、松本、山口(いずれも2.4)で、勧誘されるとするスコアが高くなっている。

### スタジアム観戦についての被勧誘行動

■ よく誘う ■ 時々誘う ■ あまり誘わない ■ まったく誘わない

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=14,947)

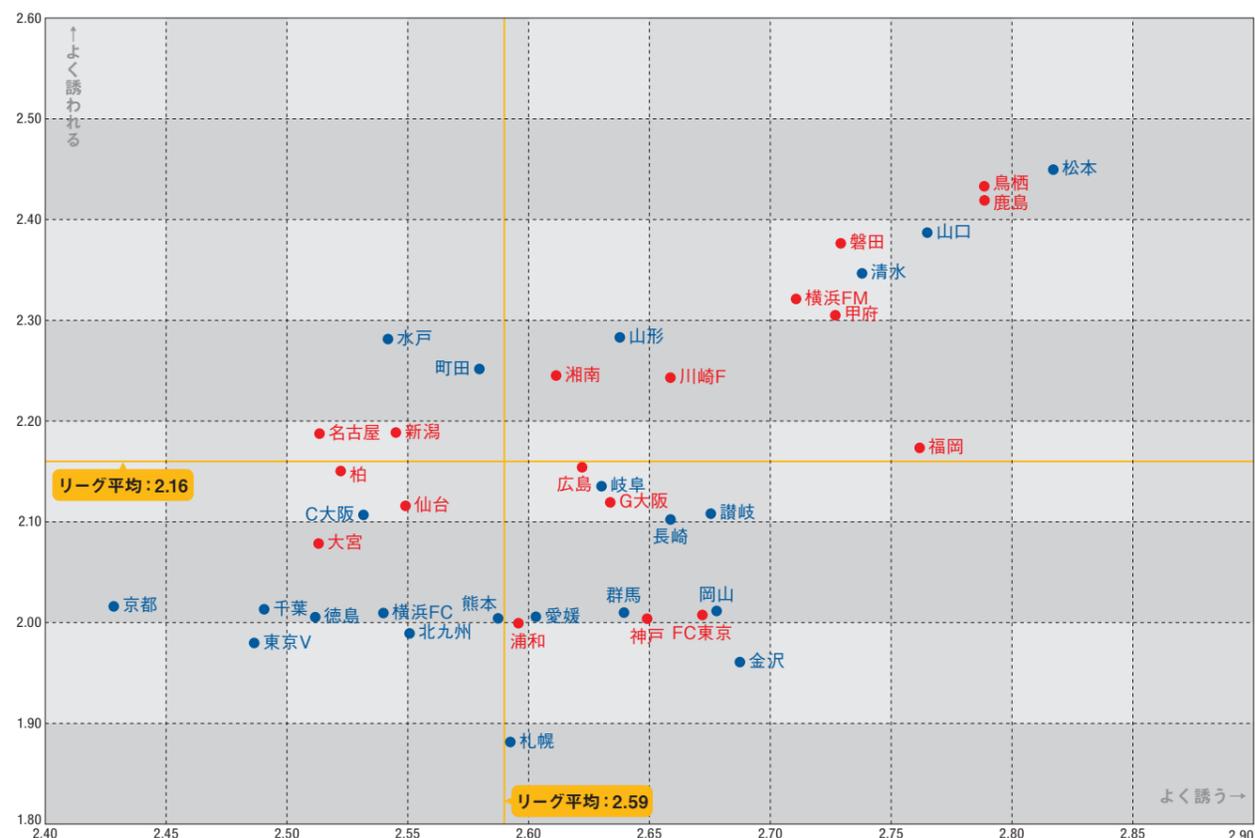
順位	クラブ	よく誘う (%)	時々誘う (%)	あまり誘わない (%)	まったく誘わない (%)
<b>J1</b>					
2.2	リーグ全体	10.8	24.6	34.3	30.3
2.1	仙台	8.9	24.6	35.2	31.3
2.4	鹿島	16.8	31.8	28.3	23.0
2.0	浦和	11.7	16.0	33.5	38.8
2.1	大宮	8.4	23.2	36.7	31.8
2.1	柏	10.8	24.3	33.1	31.8
2.0	FC東京	9.6	18.9	37.1	34.3
2.2	川崎F	13.2	25.6	33.8	27.4
2.3	横浜FM	14.5	28.5	30.9	26.1
2.3	湘南	15.5	22.7	35.2	26.6
2.3	甲府	11.8	30.5	34.6	23.1
2.4	磐田	15.4	28.2	33.9	22.5
2.2	新潟	14.2	19.8	36.9	29.2
2.1	名古屋	8.1	25.8	29.4	36.6
2.1	G大阪	9.5	24.5	35.3	30.8
2.1	神戸	9.0	22.9	32.6	35.5
2.2	広島	8.7	25.8	37.6	28.0
2.2	福岡	12.1	23.6	33.0	31.3
2.4	鳥栖	16.0	32.6	30.6	20.9
<b>J2</b>					
1.9	札幌	8.1	13.2	37.7	41.0
2.3	山形	12.7	29.1	32.8	25.4
2.3	水戸	10.8	29.7	36.4	23.1
2.1	群馬	11.5	18.3	34.1	36.1
2.0	千葉	10.0	21.4	30.3	38.4
2.0	東京V	7.1	23.5	29.7	39.7
2.2	町田	8.7	28.9	38.7	23.7
2.0	横浜FC	6.8	21.4	39.9	31.9
2.4	松本	14.3	32.3	35.8	17.5
2.0	金沢	7.4	18.7	36.1	37.7
2.3	清水	15.3	28.3	31.9	24.5
2.1	岐阜	9.9	23.6	34.4	32.1
2.1	京都	10.2	22.3	34.6	33.0
2.1	C大阪	9.6	23.3	34.7	32.4
2.1	岡山	8.0	24.6	35.9	31.5
2.4	山口	16.7	27.3	34.3	21.7
2.1	讃岐	9.9	21.0	38.4	30.7
2.1	徳島	8.8	20.6	39.1	31.4
2.1	愛媛	10.2	19.0	38.0	32.7
2.0	北九州	8.3	19.3	35.9	36.6
2.1	長崎	9.5	22.6	36.8	31.2
2.0	熊本	8.1	21.8	36.6	33.5

\*ポイントとは、四段階順序尺度(よく誘われる:4~まったく誘われない:1)で求めた回答の平均値である。

## よく誘い合うのは鹿島、鳥栖、松本。

勧誘行動(P33)と被勧誘行動(P34)の関係から各クラブをプロットした結果、鹿島、鳥栖、松本は観戦者の間で、よく誘い合っていることがみとれる。

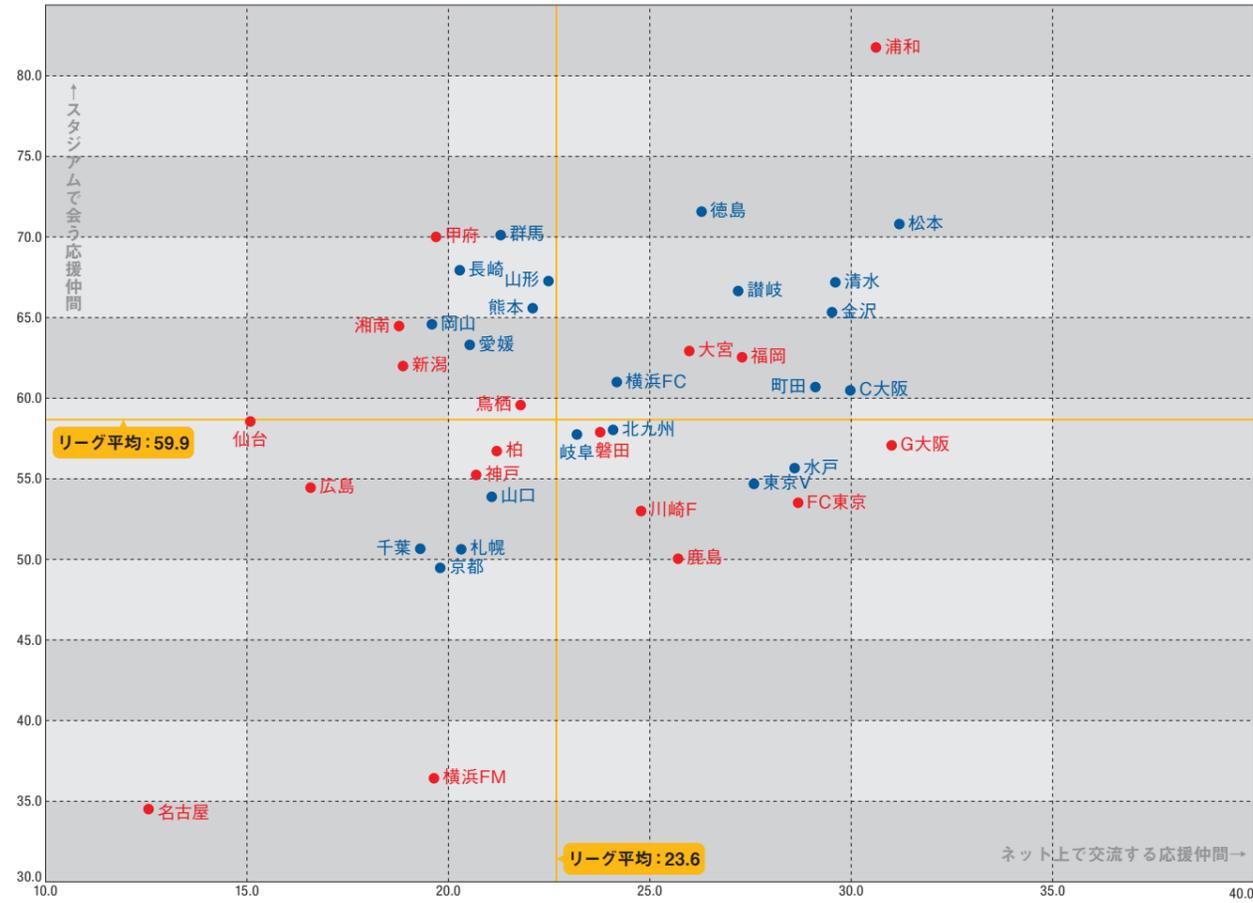
### スタジアム観戦についての勧誘行動・被勧誘行動プロット



## 59.9%に「スタジアムでの観戦の仲間がいる」 23.6%に「ネット上での観戦の仲間がいる」

「スタジアムでの観戦の仲間がいる」とする割合は6割(59.9%)である。浦和(81.8%)、徳島(71.6%)、松本(70.8%)、群馬(70.1%)でその割合が高い傾向、名古屋(34.8%)、横浜FM(36.4%)で低い傾向がみられる。ソーシャルメディアなどの「ネット上での観戦の仲間がいる」とする割合は2割(23.6%)である。松本(31.2%)、G大阪(31.0%)でその割合が高い傾向がみられた。

### ファンコミュニティ



## Fan Behavior

### 観戦行動の特徴

# J1・J2観戦頻度

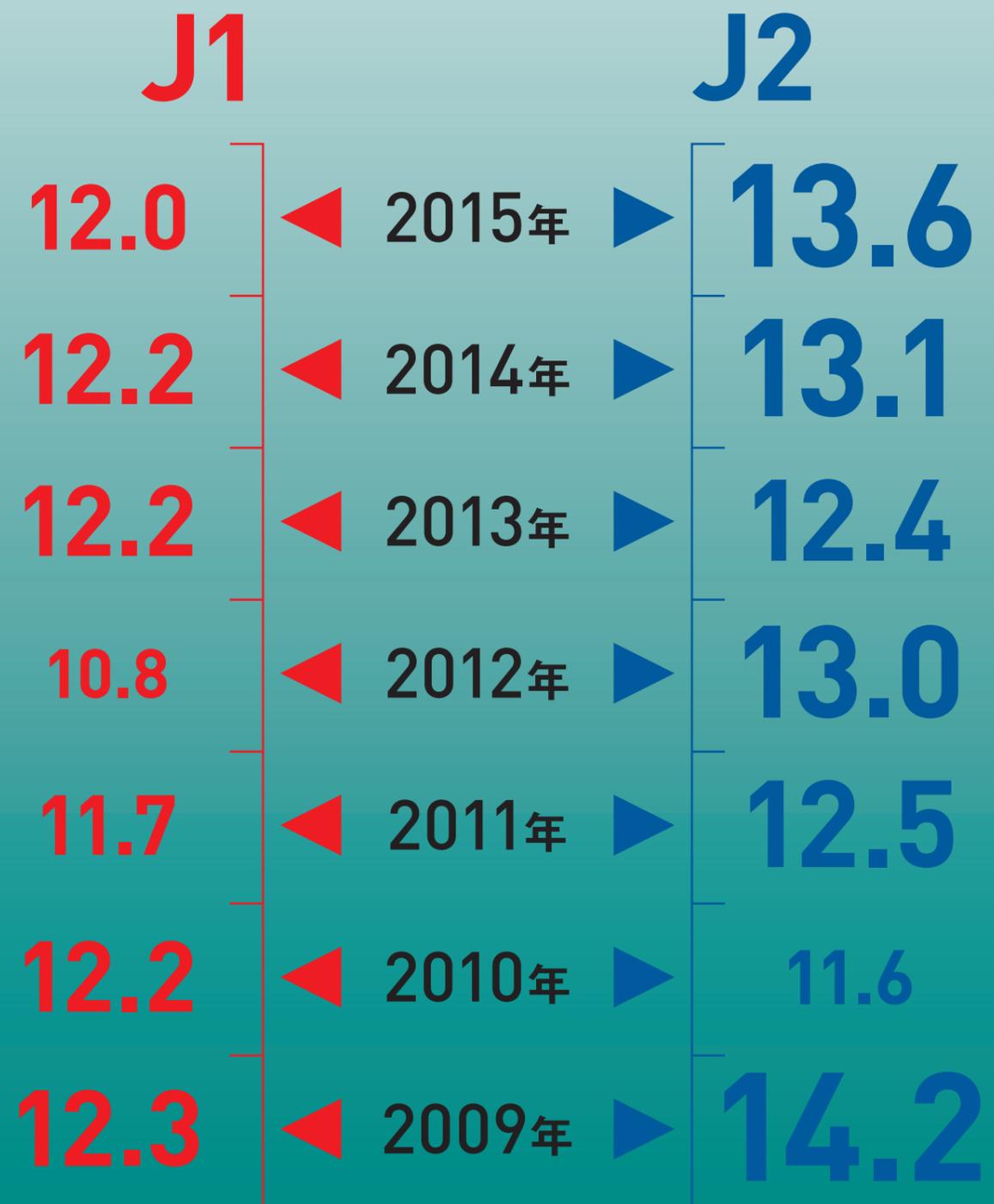
※各調査年における前シーズンの観戦実績についての設問

J1は微減、J2は増加傾向の継続。

J1の観戦頻度は2014年と比較し微減しており、J2の観戦頻度は増加傾向が続いている。

J2の試合数の変化は以下のとおり。

J2 試合数	2015:42試合	2014:42試合	2013:42試合	2012:42試合	2011:38試合	2010:36試合	2009:51試合
--------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------



集計対象：J1 全回答者 [2015 n=7,464 2014 n=7,509 2013 n=7,207 2012 n=7,329 2011 n=6,965 2010 n=7,768 2009 n=7,785]  
集計対象：J2 全回答者 [2015 n=8,834 2014 n=8,240 2013 n=8,480 2012 n=8,407 2011 n=7,417 2010 n=7,417 2009 n=6,981]

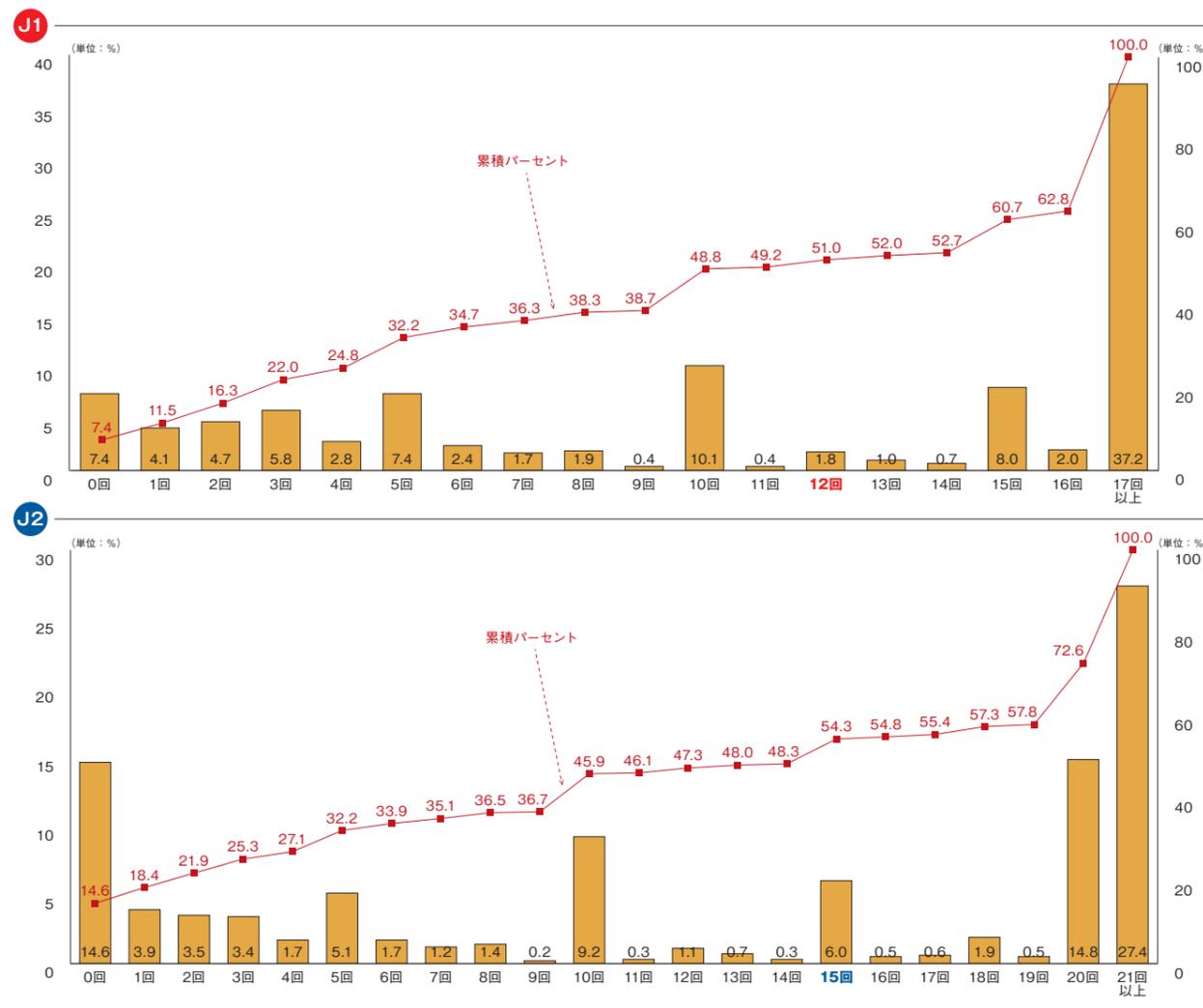
# J1は「12回」、J2は「15回」がスタジアム観戦頻度の中央値。

J1の観戦者の37.2%が「シーズンあたり17回以上」、J2の観戦者の27.4%が「シーズンあたり21回以上」スタジアムに会場し観戦すると回答している。J1は「12回」、J2は「15回」が年間観戦頻度の中央値となっている。

## 観戦頻度 (2015シーズン実績)

※2015シーズン観戦実績についての質問

集計対象：J1 全回答者 (n=7,464) 集計対象：J2 全回答者 (n=8,834)



## J1平均は「12回/年」、J2平均は「13.6/年」。

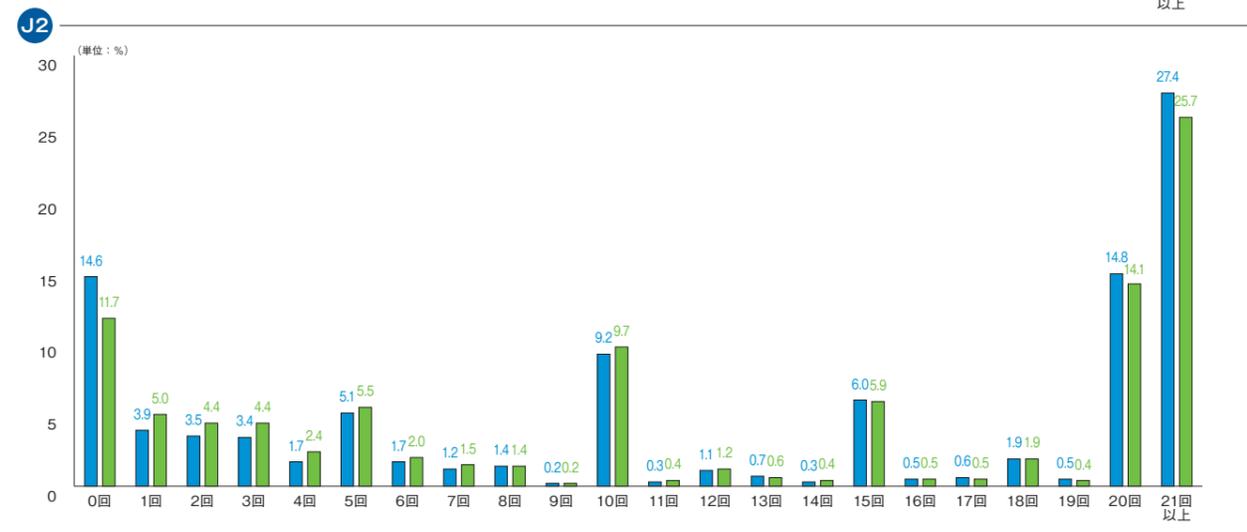
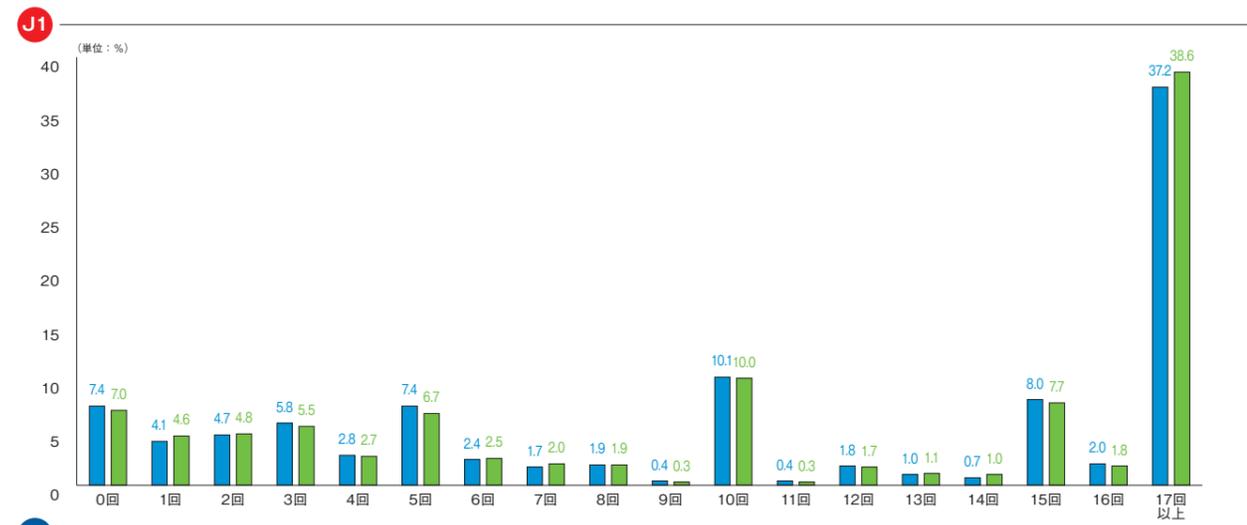
年間の平均観戦頻度については、J1の観戦者が12.0回、J2の観戦者が13.6回となっている。J1では浦和(18.1回)、松本(14.3回)、FC東京(14.2回)などの、J2では徳島(17.8回)、岡山(17.3回)などの平均観戦頻度が高い傾向がみられる。

### 観戦頻度 (2015/2014 比較)

※2016シーズン調査対象による2015シーズンの観戦実績と、2015シーズン調査対象による2014シーズンの観戦実績を比較

■ 2015実績 ■ 2014実績

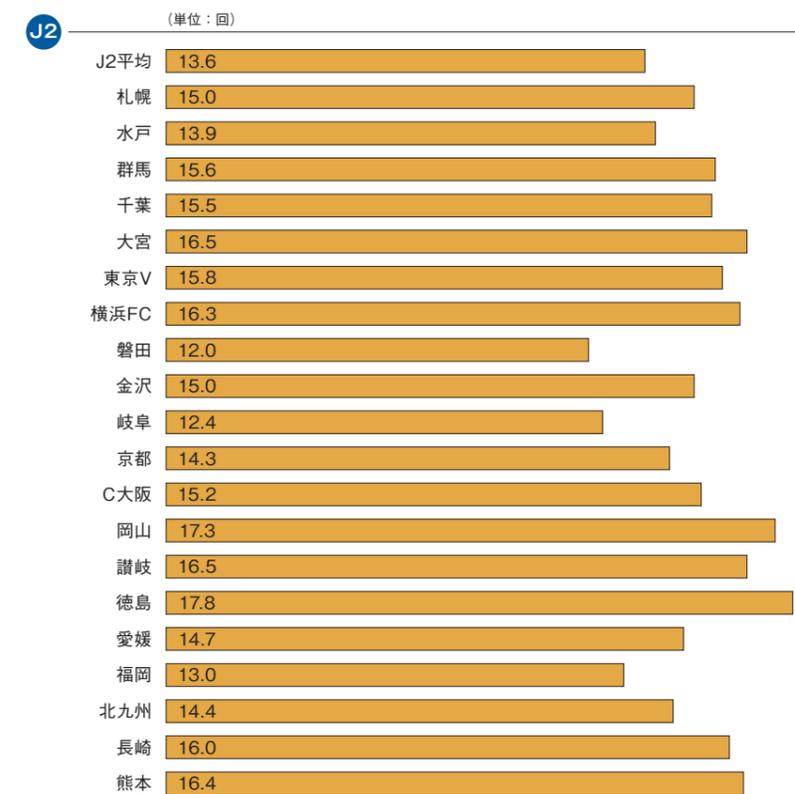
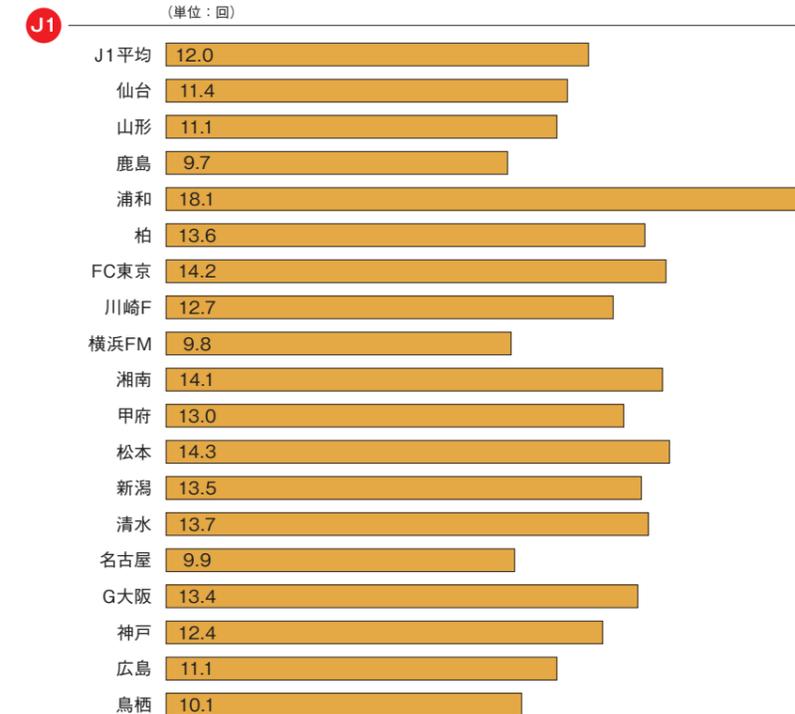
集計対象：J1 全回答者 (2015 n=7,464/2014 n=7,509) 集計対象：J2 全回答者 (2015 n=8,834/2014 n=8,240)



### 平均観戦頻度 (2015シーズン実績・クラブ別)

※2015シーズン観戦実績についての質問

集計対象：J1 ホームクラブ応援者 (n=6,850) 集計対象：J1 全回答者 (n=7,464)  
集計対象：J2 ホームクラブ応援者 (n=6,874) 集計対象：J2 全回答者 (n=8,834)





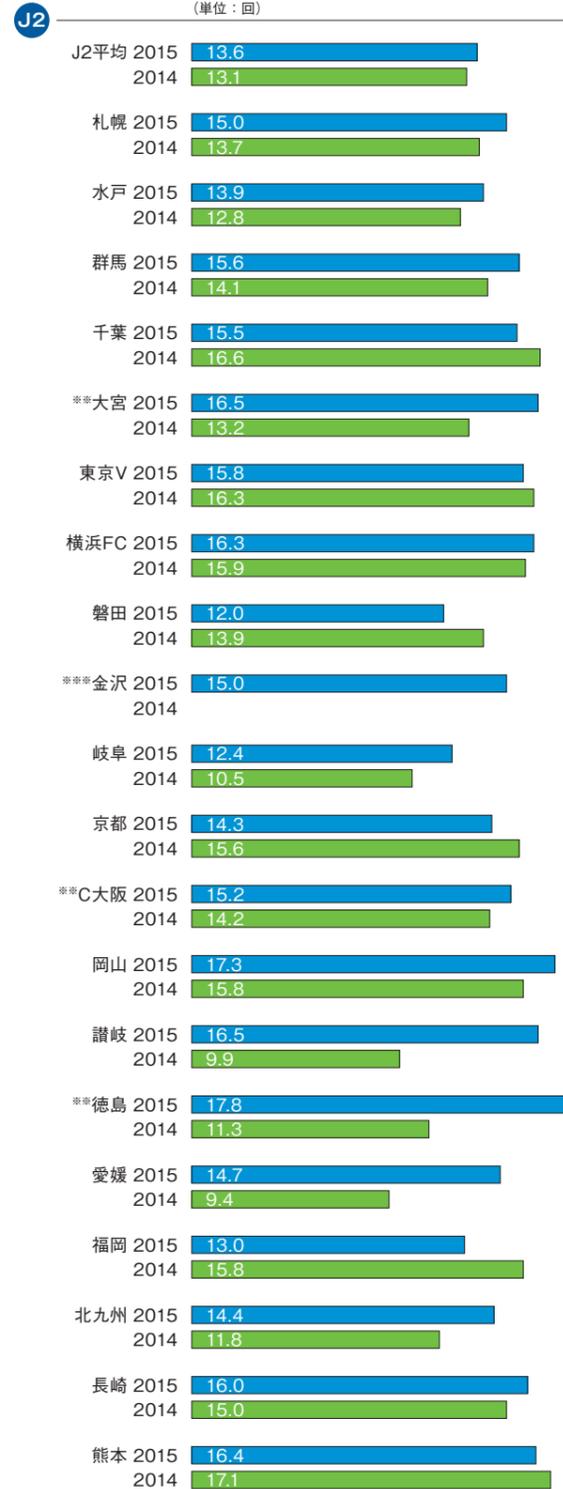
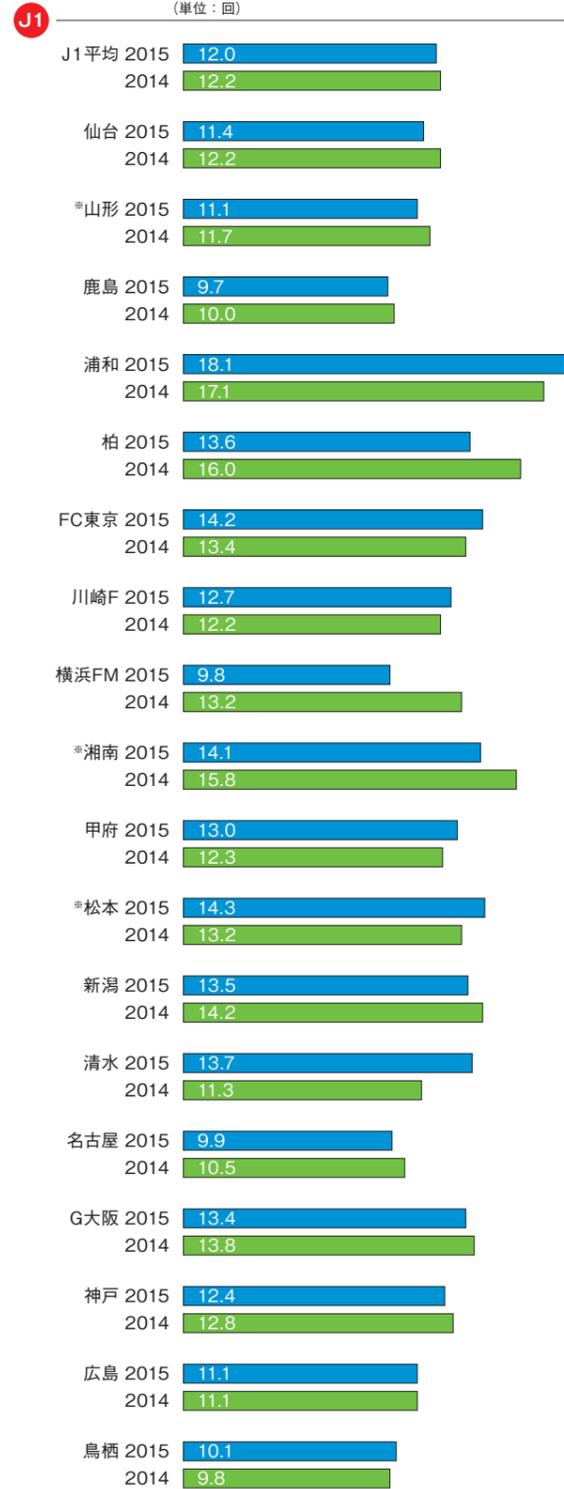
平均観戦頻度 (2015/2014 比較)

※2016シーズン調査対象による2015シーズンの観戦実績と、2015シーズン調査対象による2014シーズンの観戦実績を比較

■ 2015実績 ■ 2014実績

集計対象：J 1 全回答者 (2015 n=7,464/2014 n=7,509)  
集計対象：J 1 ホームクラブ応援者 (2015 n=6,850/2014 n=6,850)

集計対象：J 2 全回答者 (2015 n=8,834/2014 n=8,240)  
集計対象：J 2 ホームクラブ応援者 (2015 n=6,874/2014 n=7,255)



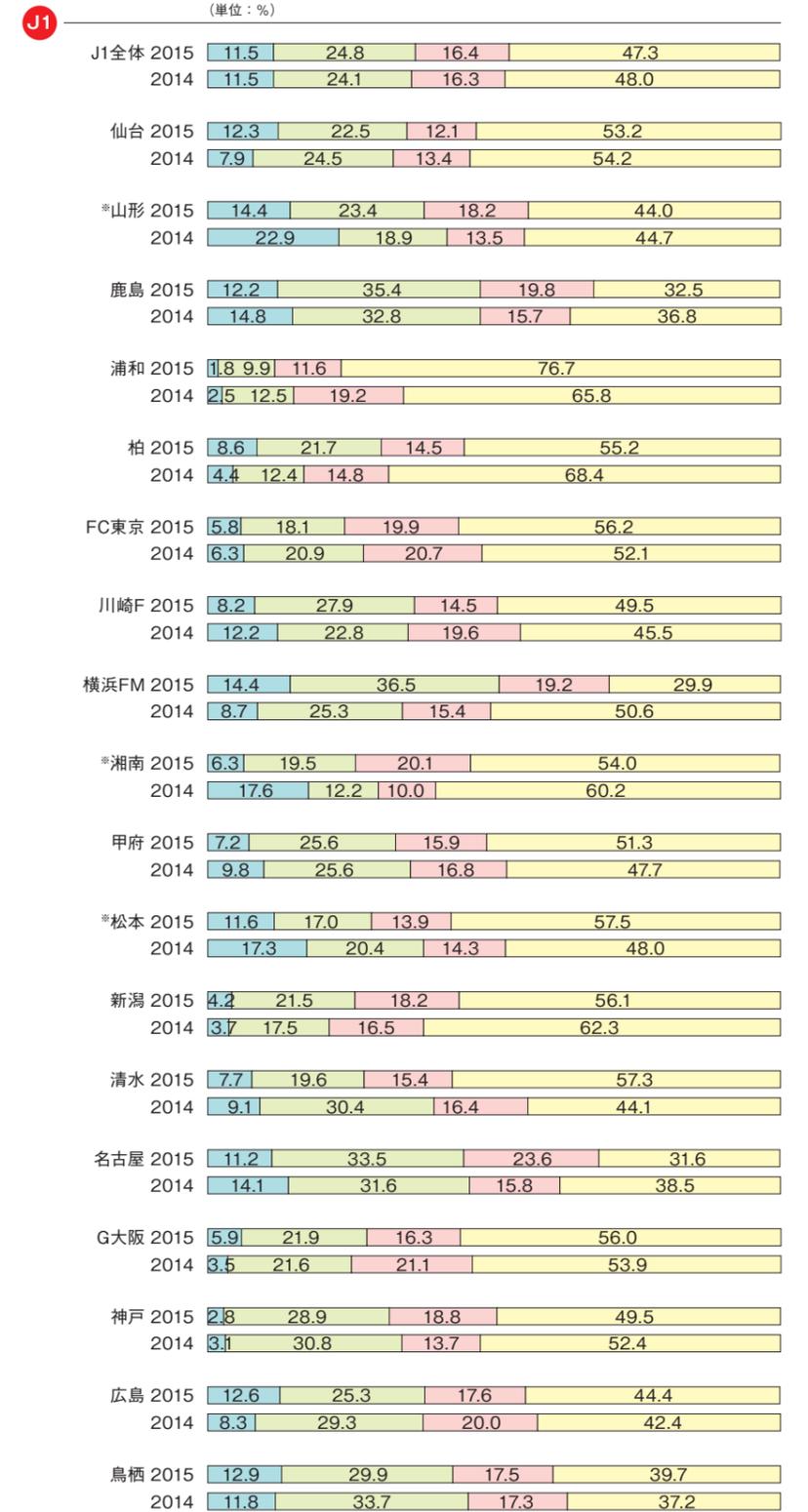
\*山形、湘南、松本は2014シーズンJ2に所属 \*\*大宮、C大阪、徳島は2014シーズンJ1に所属 \*\*\*金沢は2014シーズンJ3に所属

J1観戦頻度分析 (2015/2014 比較)

※2016シーズン調査対象による2015シーズンの観戦実績と、2015シーズン調査対象による2014シーズンの観戦実績を比較

■ 0-1回 ■ 2-7回 ■ 8-14回 ■ 15回以上

集計対象：J 1 全回答者 (2015 n=7,464/2014 n=7,509)  
集計対象：J 1 ホームクラブ応援者 (2015 n=6,850/2014 n=6,850)



\*山形、湘南、松本は2014シーズンJ2に所属

### J2観戦頻度分析 (2015/2014 比較)

※2016シーズン調査対象による2015シーズンの観戦実績と、2015シーズン調査対象による2014シーズンの観戦実績を比較  
 集計対象：J2 全回答者 (2015 n=8,834/2014 n=8,240)  
 集計対象：J2 ホームクラブ応援者 (2015 n=6,874/2014 n=7,255)

J2	チーム	年	観戦頻度 (%)			
			0-1回	2-7回	8-14回	15回以上
J2全体	2015	2015	15.9	16.7	13.5	53.9
		2014	16.7	20.2	14.0	49.1
札幌	2015	2015	6.3	16.9	14.8	61.9
		2014	11.9	19.3	14.0	54.9
水戸	2015	2015	9.2	20.7	19.0	51.2
		2014	8.8	26.8	19.3	45.1
群馬	2015	2015	12.1	13.1	13.1	61.8
		2014	12.5	18.3	16.0	53.2
**大宮	2015	2015	23.6	7.9	7.5	61.0
		2014	21.2	12.8	10.8	55.2
千葉	2015	2015	7.5	15.9	16.9	59.7
		2014	5.8	16.7	14.6	63.0
東京V	2015	2015	11.6	14.2	12.8	61.4
		2014	6.7	14.1	17.0	62.2
町田	2015	2015	68.8	13.6	6.5	11.0
		2014	11.2	17.0	12.4	59.4
横浜FC	2015	2015	10.0	13.7	14.3	62.0
		2014	11.2	17.0	12.4	59.4
***金沢	2015	2015	6.0	17.1	18.7	58.2
		2014	21.0	21.8	14.2	43.0
磐田	2015	2015	21.0	21.8	14.2	43.0
		2014	11.2	21.2	16.8	50.8
岐阜	2015	2015	11.1	25.1	14.4	49.4
		2014	14.1	30.4	18.8	36.7
京都	2015	2015	14.7	19.2	13.6	52.5
		2014	6.3	15.2	17.1	61.4
**C大阪	2015	2015	7.8	17.3	17.1	57.7
		2014	6.6	18.1	16.2	59.1
岡山	2015	2015	4.9	14.8	12.2	68.0
		2014	9.6	16.3	12.4	61.8
讃岐	2015	2015	6.0	15.1	13.4	65.4
		2014	19.1	32.1	16.0	32.7
**徳島	2015	2015	10.1	15.7	10.1	74.1
		2014	13.8	20.0	20.9	45.4
愛媛	2015	2015	7.6	15.5	22.5	54.4
		2014	16.0	39.6	14.9	29.5
福岡	2015	2015	22.3	13.5	13.5	50.8
		2014	6.5	16.3	13.5	63.8
北九州	2015	2015	11.7	18.9	14.9	54.4
		2014	15.2	30.0	12.0	42.8
長崎	2015	2015	4.5	20.7	11.1	63.7
		2014	7.3	18.1	17.3	57.3
熊本	2015	2015	6.4	13.6	15.4	64.6
		2014	3.6	10.8	14.4	71.1

\*\*大宮、C大阪、徳島は2014シーズンJ1に所属 \*\*\*金沢は2014シーズンJ3に所属

### シーズンチケット所有者は観戦頻度が高い。

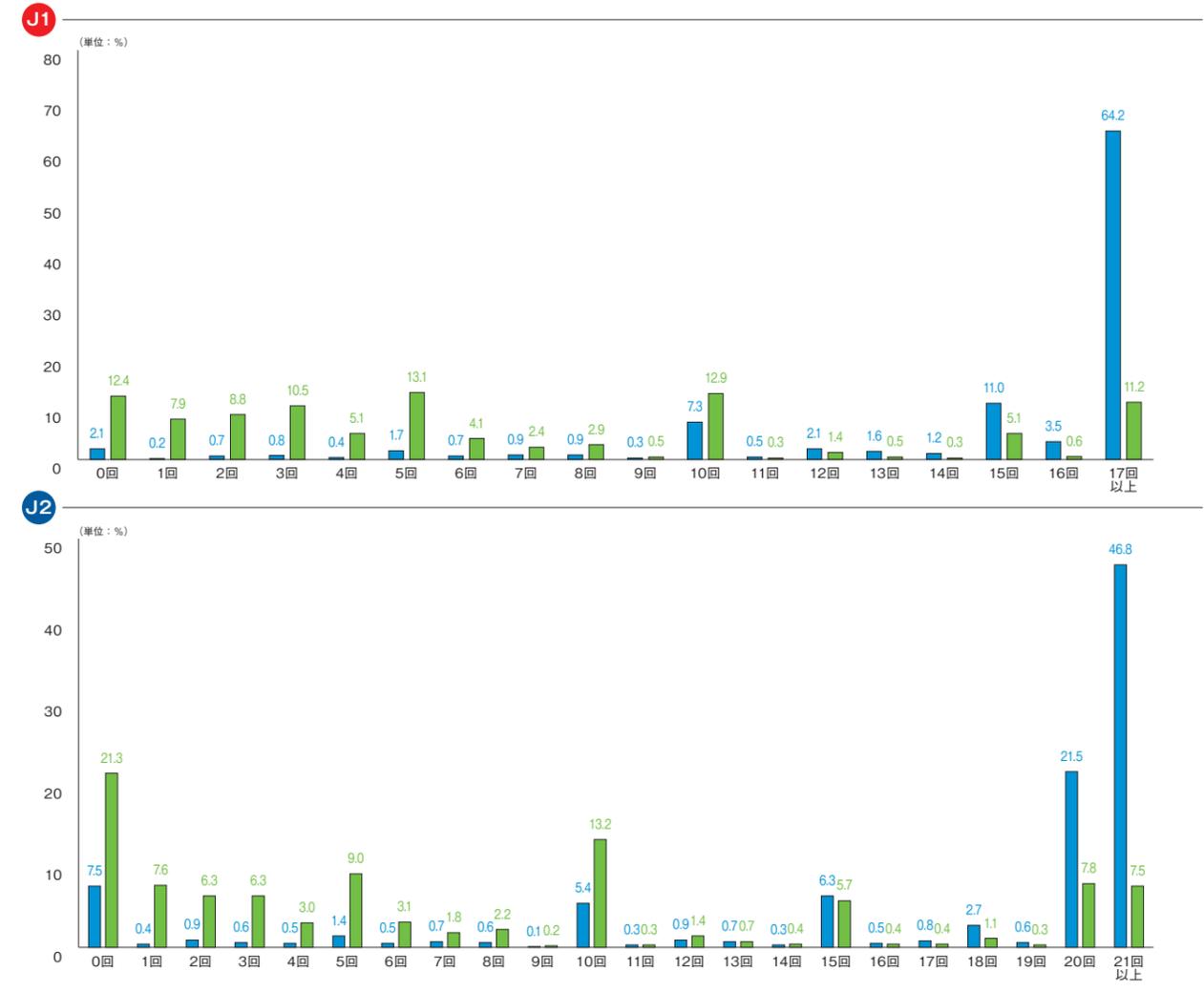
シーズンチケット保持者とそれ以外の観戦者として比較してみると、J1においてはシーズンチケット保持者の方が「17回以上」とする割合(64.2% vs 11.2%)が、またJ2においても同様に「21回以上」とする割合(46.8% vs 7.5%)が顕著に高くなっている。

### 観戦頻度 (チケット種別)

※2015シーズン観戦実績についての質問

■ シーズンチケット ■ シーズンチケット以外

集計対象：J1 全回答者 (n=7,464) J2 全回答者 (n=8,834)



## シーズンチケット所有者の平均観戦回数は、J1が「17.3回」、J2が「19.1回」。

シーズンチケット所有者とそれ以外の観戦者として比較すると、シーズンチケット保持者の平均観戦回数がかなり高くなっている (J1:17.3回 vs 6.9回, J2:19.1回 vs 7.9回)。

### 平均観戦頻度 (チケット種別)

※2015シーズン観戦実績についての質問

■ シーズンチケット ■ シーズンチケット以外

集計対象：J 1 全回答者 (n=7,464)  
集計対象：J 1 ホームクラブ応援者 (n=6,850)

集計対象：J 2 全回答者 (n=8,834)  
集計対象：J 2 ホームクラブ応援者 (n=6,874)



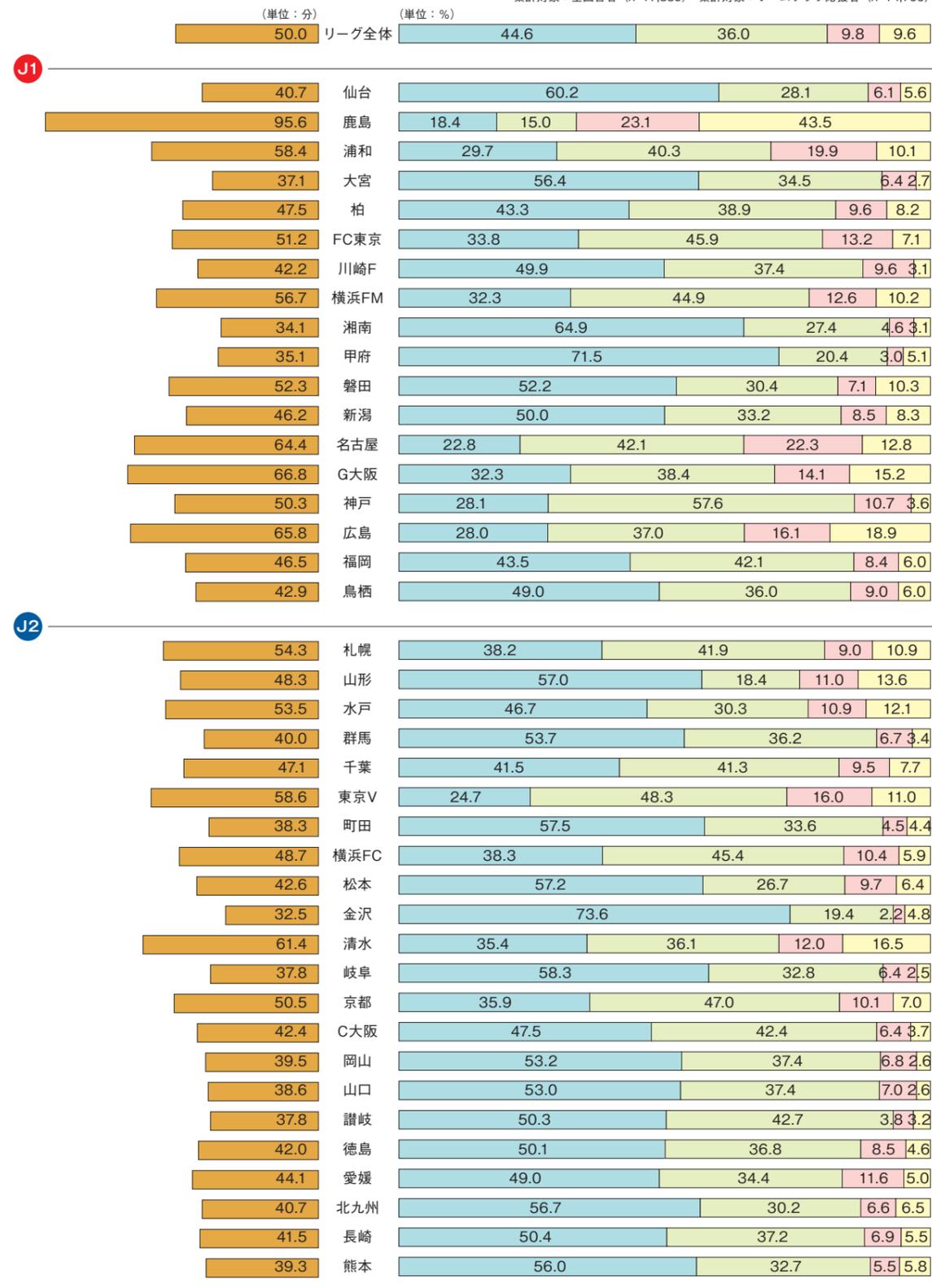
## スタジアムまでにかかる時間は、平均50分。

観戦者全体のスタジアムへの平均アクセス時間は、50.0分である。その内訳となるアクセス時間分布では、60分以内は80.6%で、うち30分以内の割合が44.6%であった。クラブ別にみると、鹿島(95.6分)のアクセス時間が長い傾向にあり、金沢(32.5分)、湘南(34.1分)、甲府(35.1分)などはアクセス時間が短い傾向がみられる。

### 平均アクセス時間・アクセス時間分布 (クラブ別)

■ 30分以内 ■ 31-60分 ■ 61-90分 ■ 91分以上

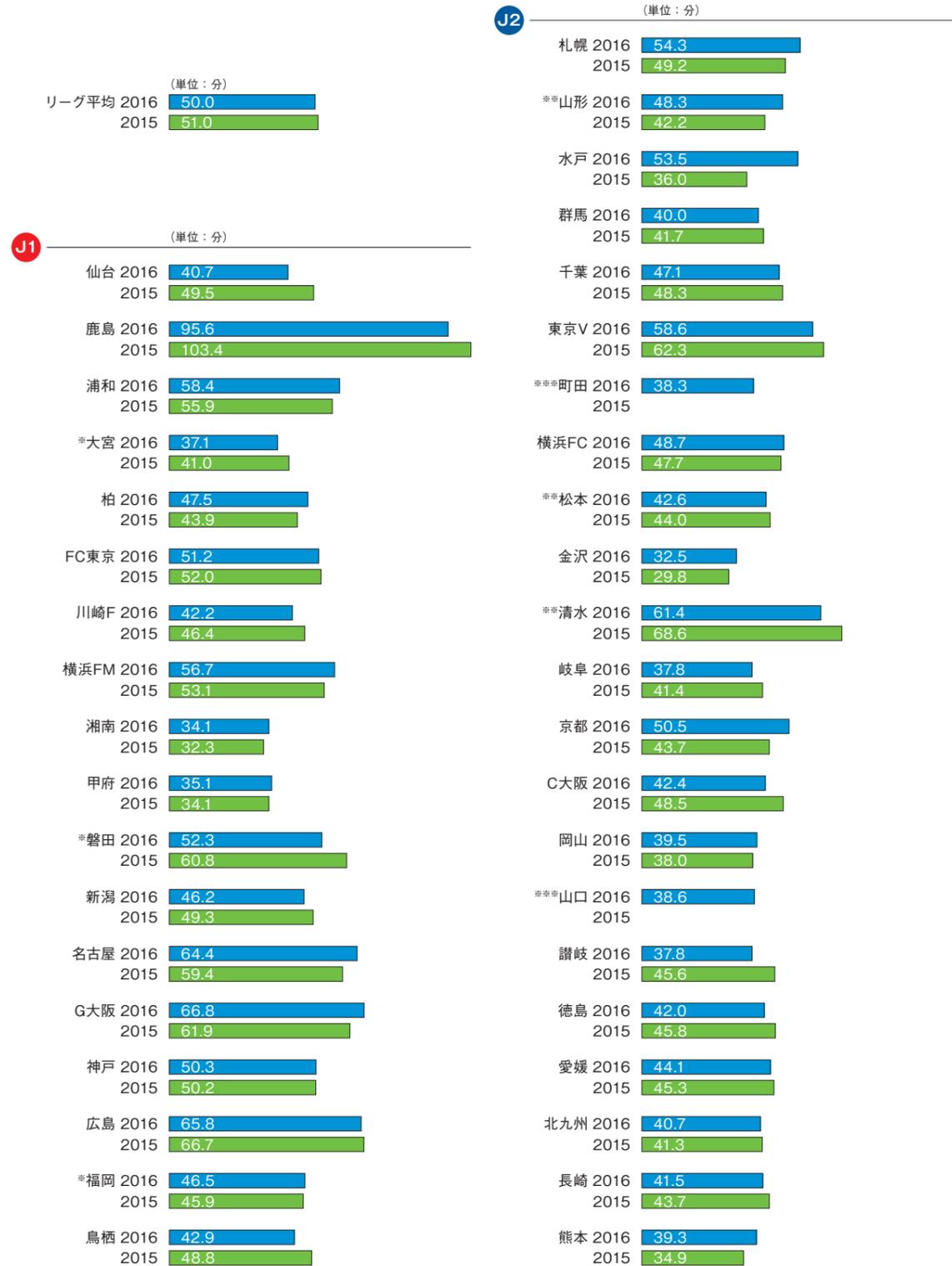
集計対象：全回答者 (n=17,330) 集計対象：ホームクラブ応援者 (n=14,796)





平均アクセス時間 (2016/2015 比較)

集計対象：全回答者 (2016 n=17,330/2015 n=16,776) 集計対象：ホームクラブ応援者 (2016 n=15,479/2015 n=14,796)



J1

J2

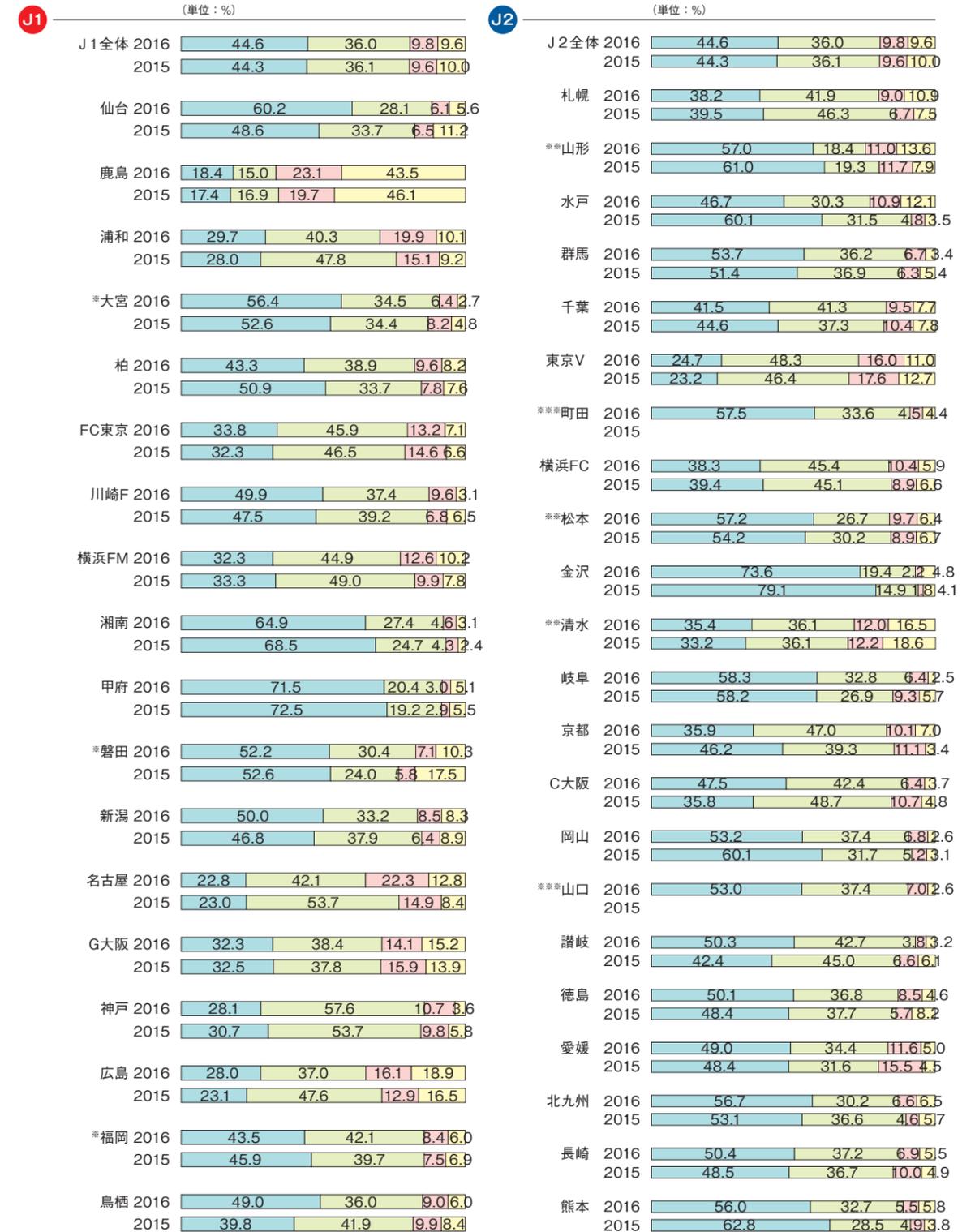
(単位：分)

(単位：分)

\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属 \*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属

アクセス時間分布 (2016/2015 比較)

集計対象：全回答者 (2016 n=17,330/2015 n=16,776) 集計対象：ホームクラブ応援者 (2016 n=6,990/2015 n=6,789)



J1

J2

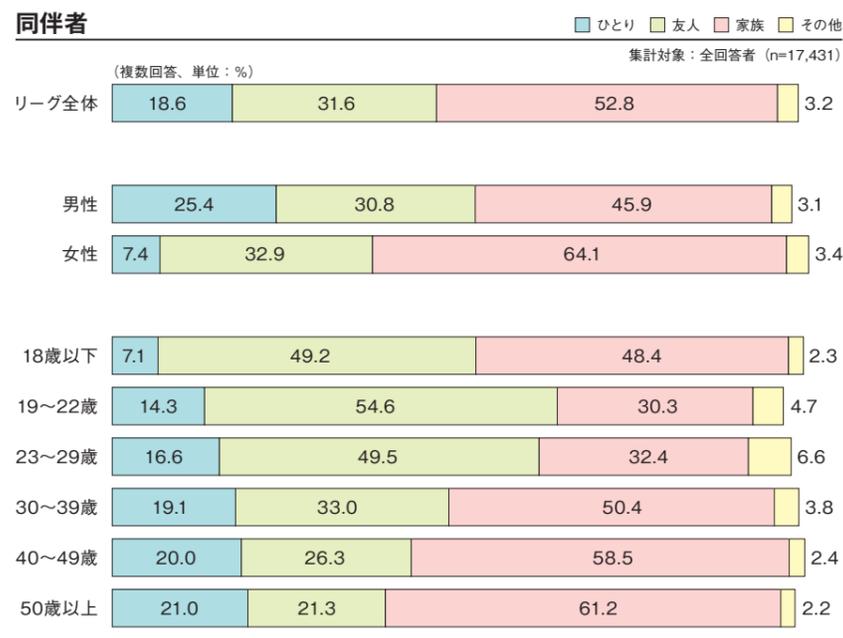
(単位：%)

(単位：%)

\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属 \*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属

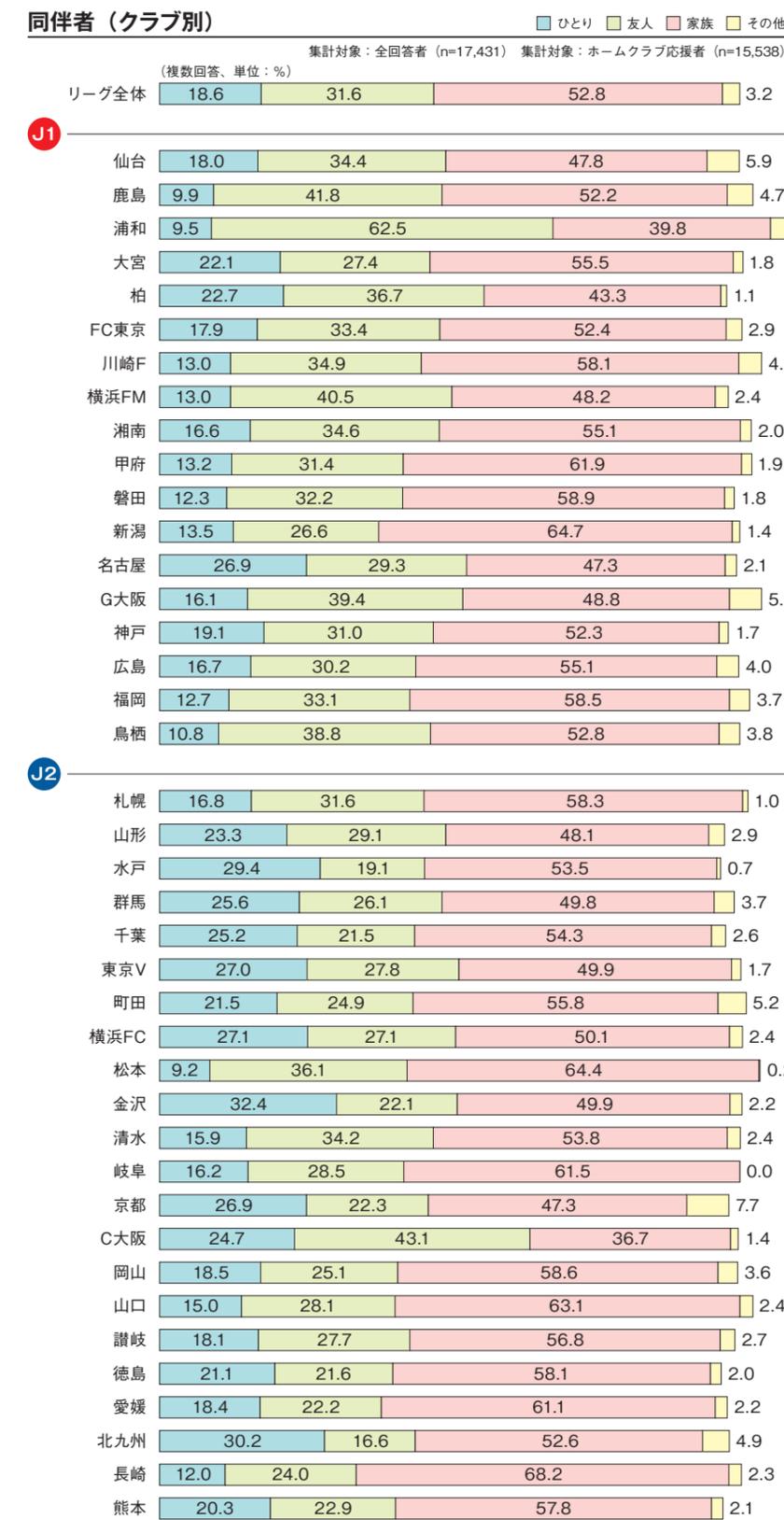
## 52.8%が「家族」とスタジアム観戦。

「家族」と一緒に観戦する観戦者が52.8%で最も多く、次いで、「友人」とが31.6%である。「ひとり」で来場する割合は全体の18.6%である。男性に「ひとり」で来場する割合が高い傾向(男性:25.4%、女性:7.4%)、女性に「家族」と来場する割合が高い傾向(男性:45.9%、女性:64.1%)がみられる。また、30代以上に「家族」と来場する割合が高い傾向、19~29歳に「友人」と来場する割合が高い傾向がみられる。

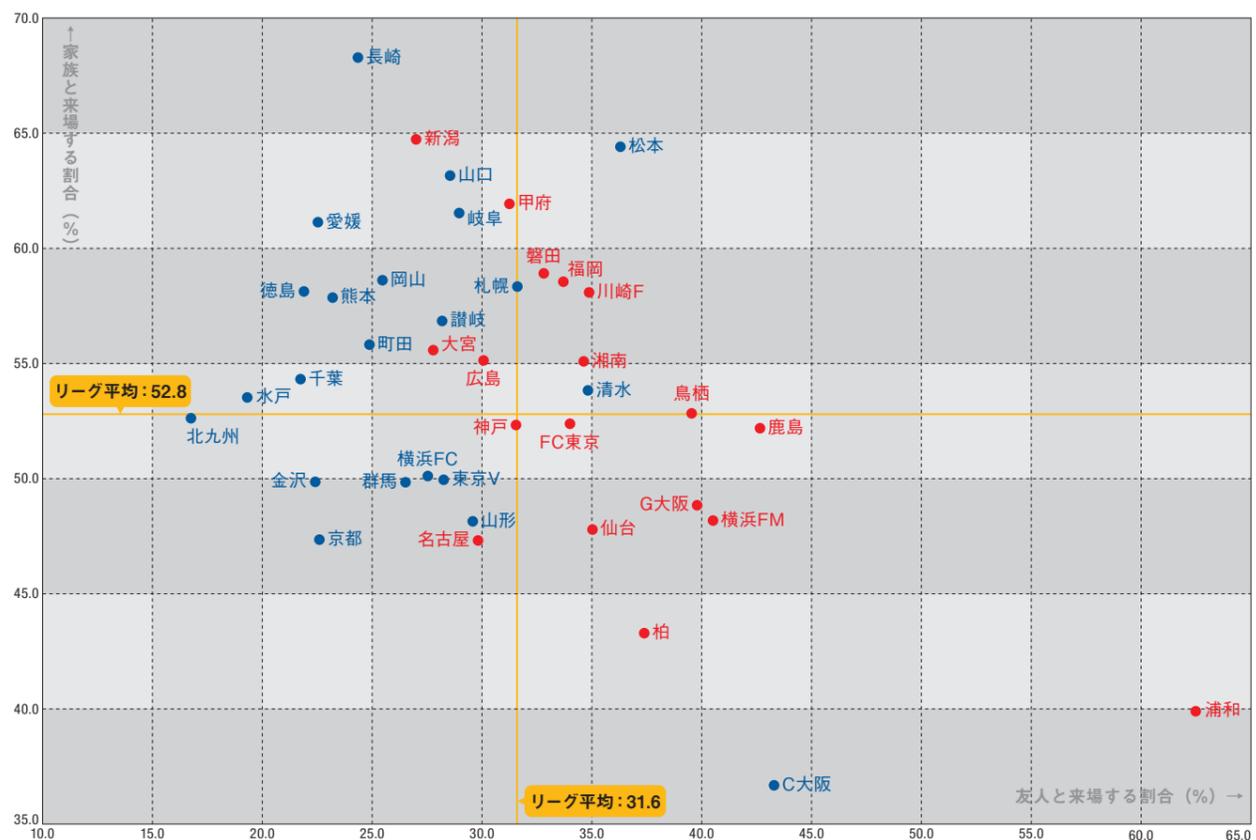


## 「家族」との観戦が多かったのは長崎 「友人」との観戦が多かったのは浦和

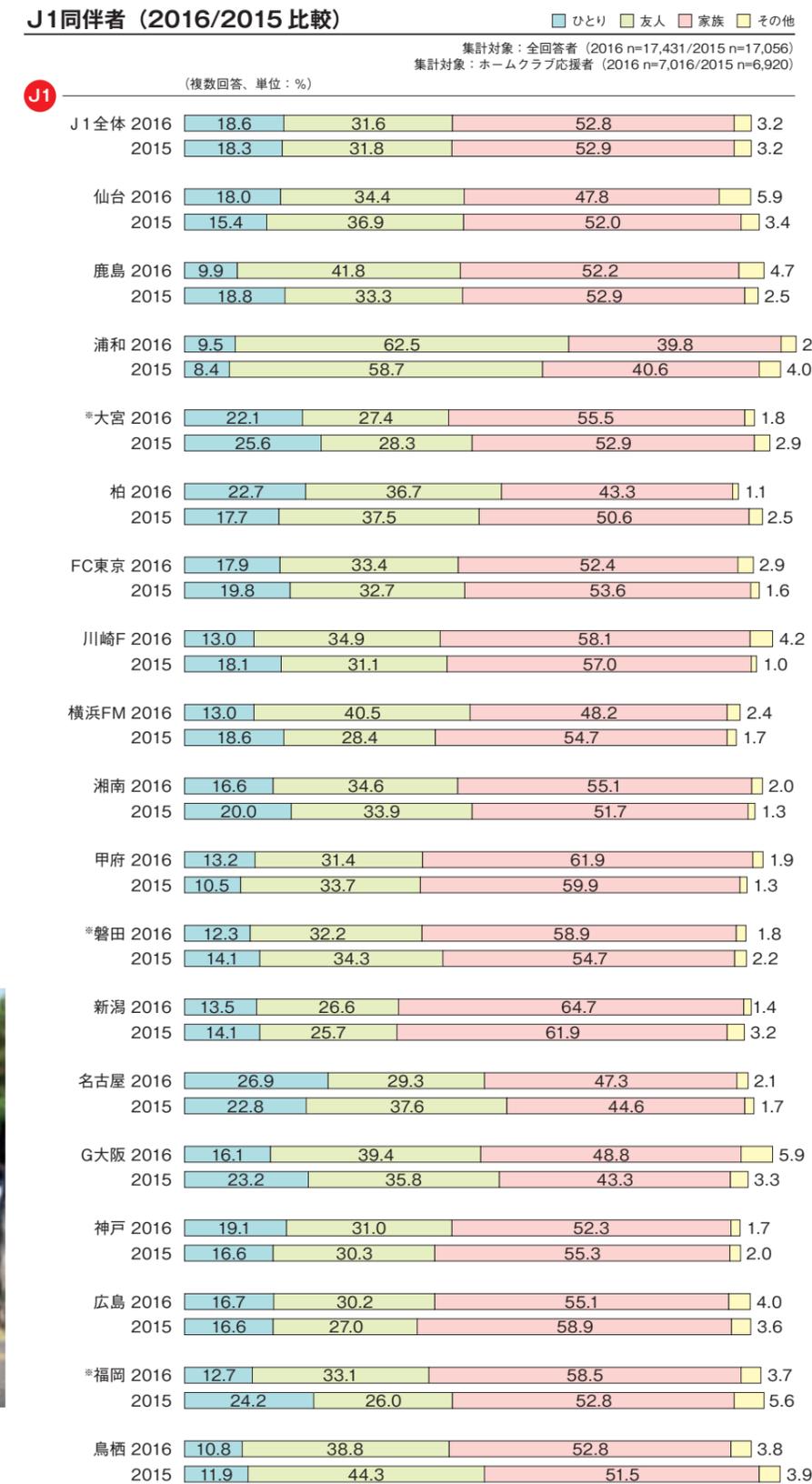
金沢(32.4%)、北九州(30.2%)、水戸(29.4%)などに「ひとり」で来場する割合が高い傾向、長崎(68.2%)、新潟(64.7%)、松本(64.4%)、山口(63.1%)などに「家族」と来場する割合が高い傾向、浦和(62.5%)、C大阪(43.1%)、鹿島(41.8%)、横浜FM(40.5%)などに「友人」と来場する割合が高い傾向がみられる。



同伴者クラブ別



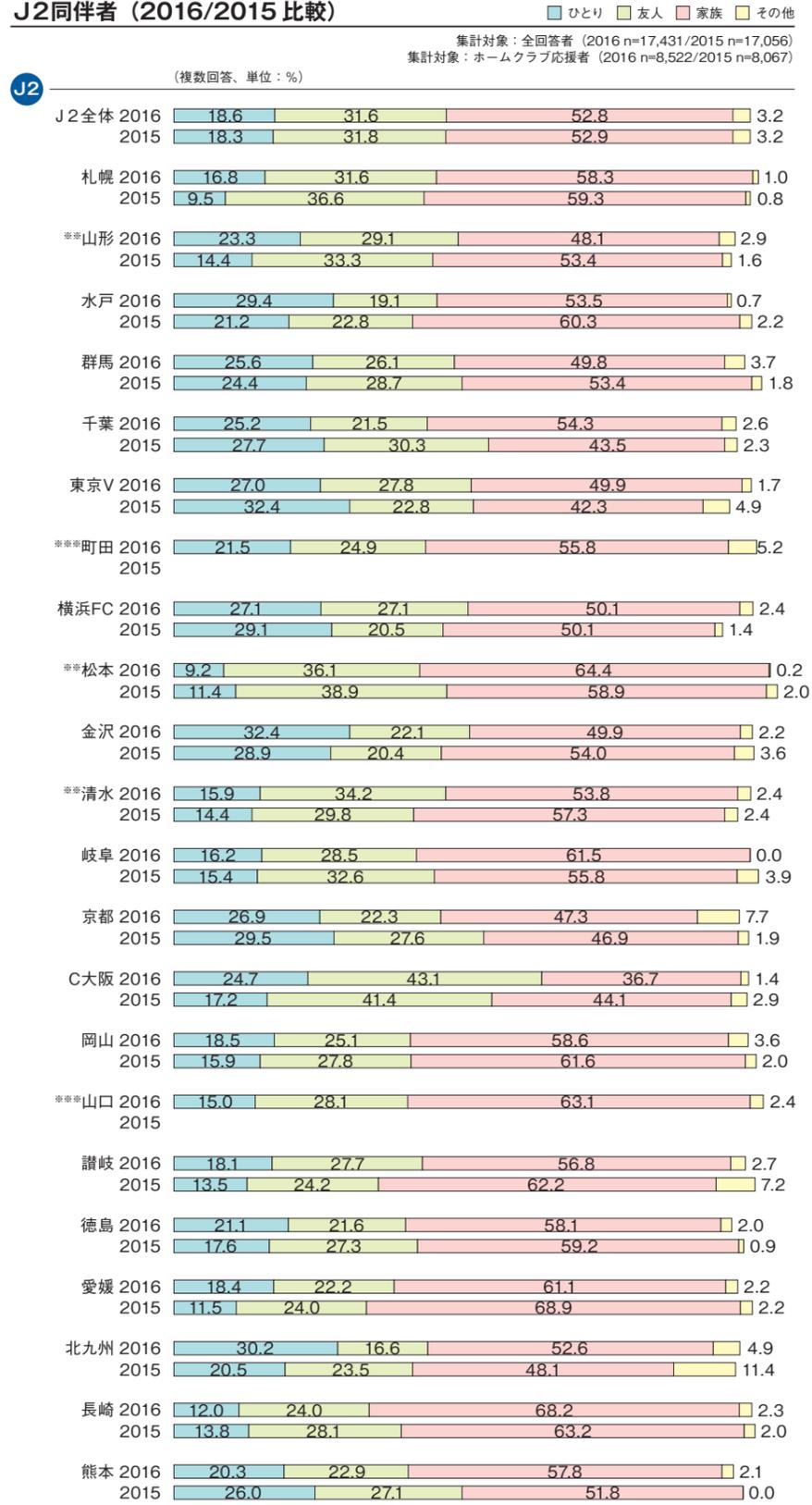
J1同伴者 (2016/2015比較)



\*大宮、磐田、福岡は2015シーズンJ2に所属



### J2同伴者 (2016/2015 比較)



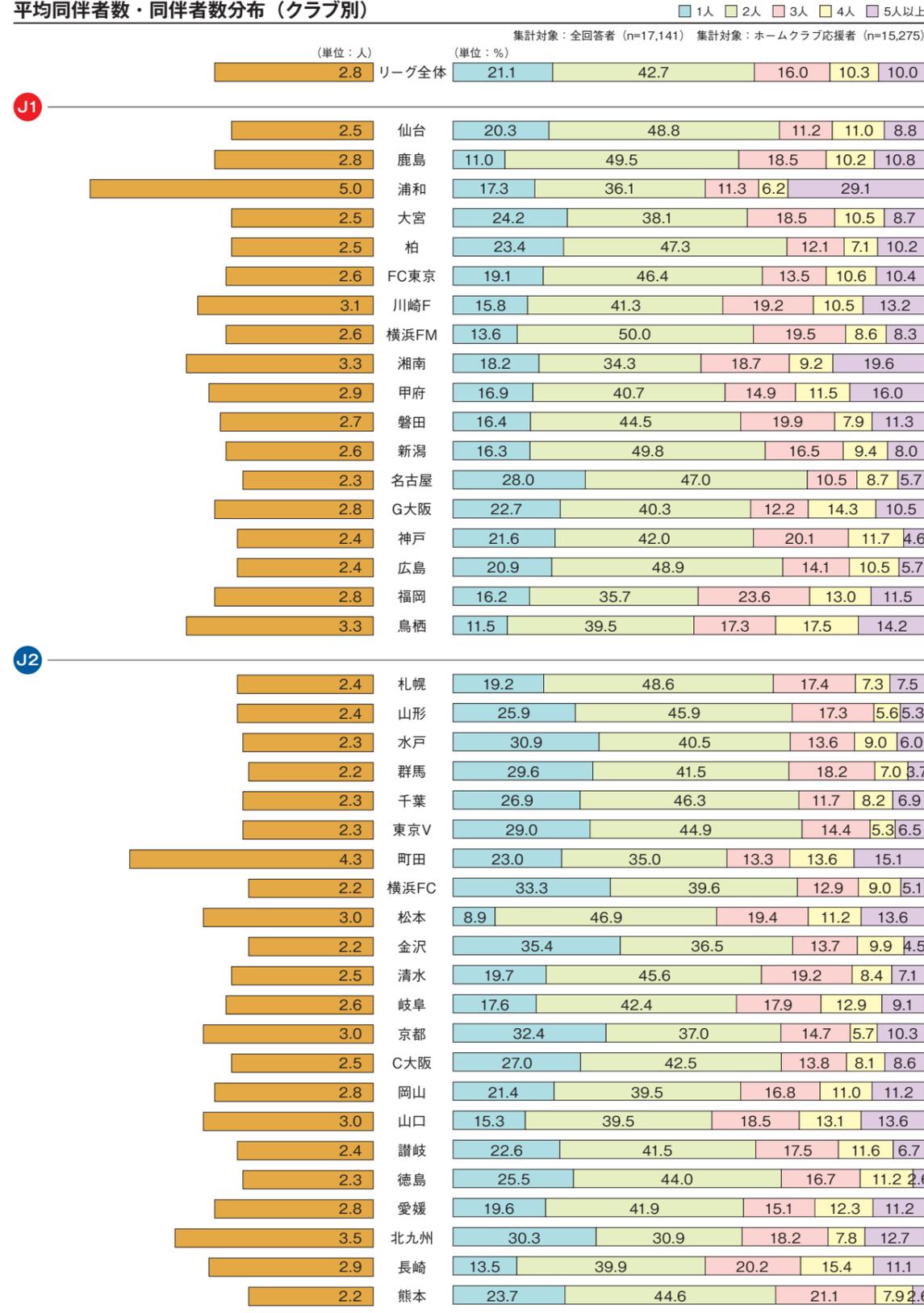
\*\*\*山形、松本、清水は2015シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は2015シーズンJ3に所属



### 平均同伴者数が最も多いのは浦和(5人)。

Jリーグ平均の同行者数は2.8人で昨年と変わらず、「2人」で来場する割合(42.7%)が最も高くなっている。平均同行者数が最も多いクラブは浦和(5.0人)であり、5人以上で来場した割合(29.1%)も特に高くなっている。

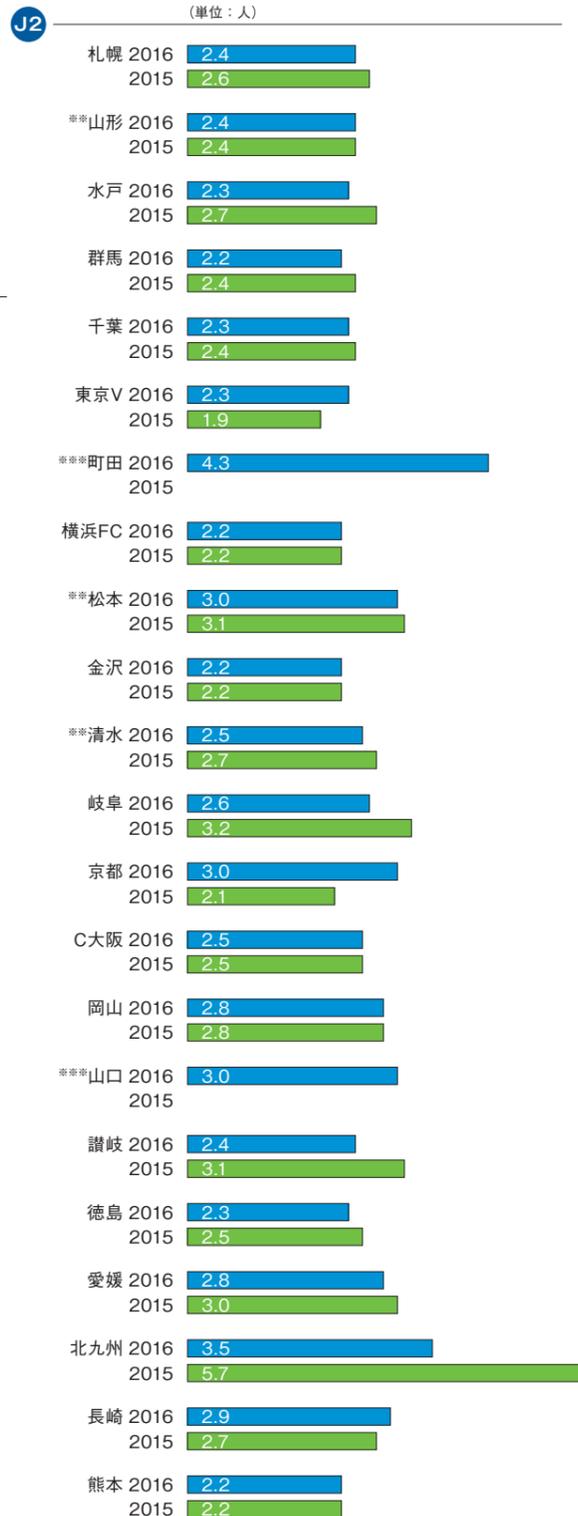
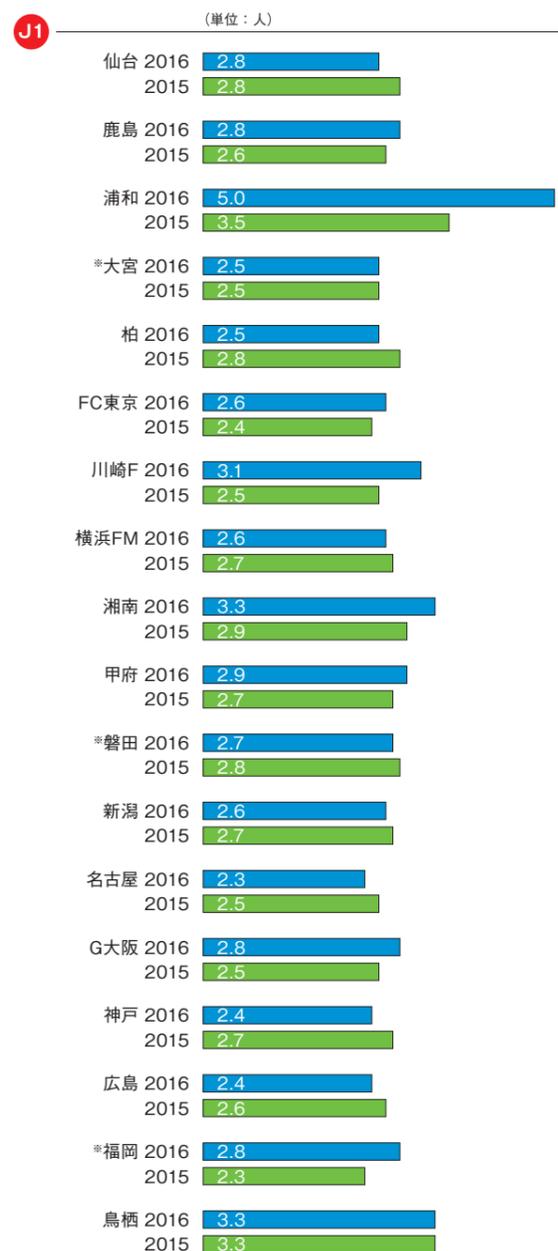
### 平均同伴者数・同伴者数分布 (クラブ別)





平均同伴者数 (2016/2015 比較)

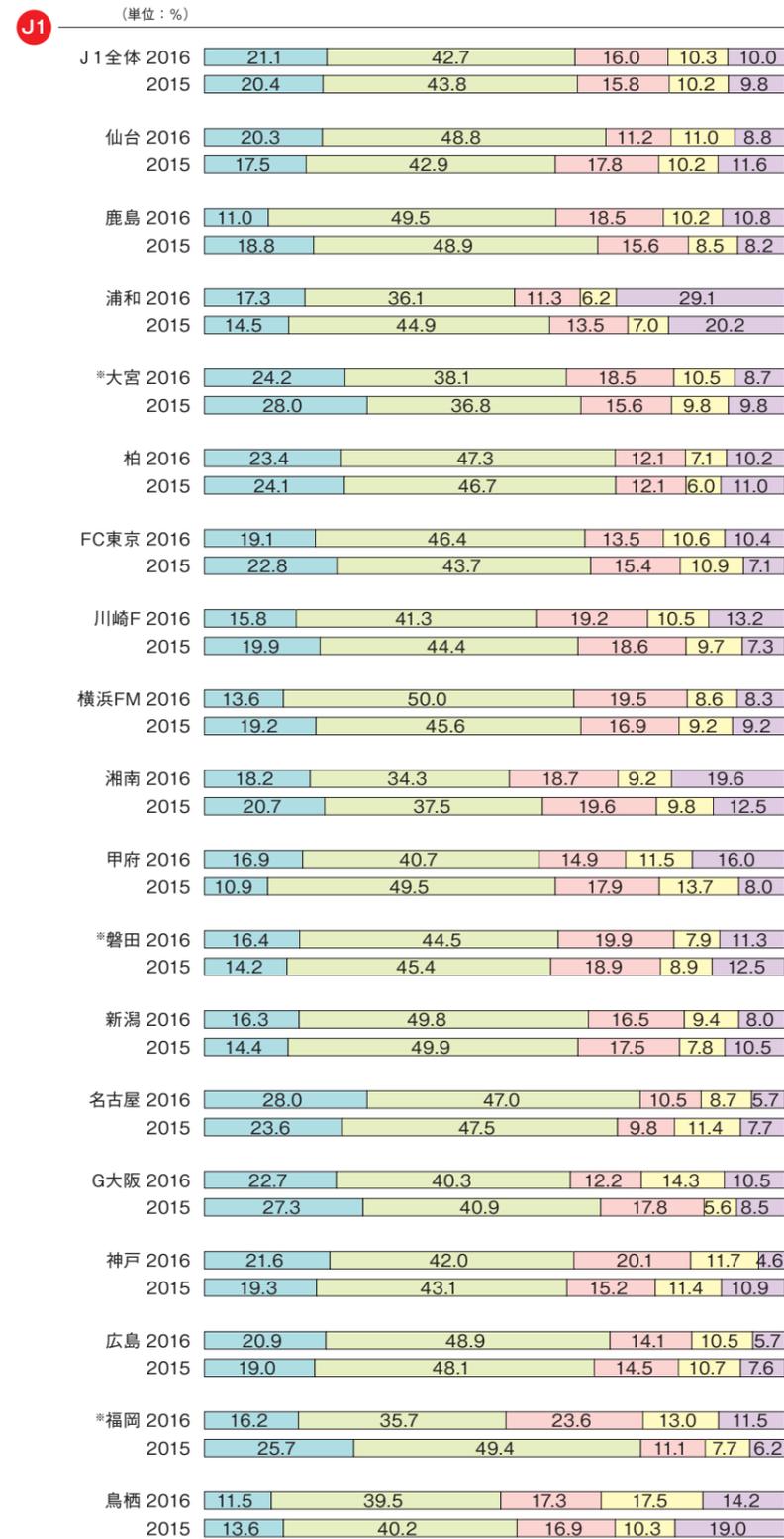
集計対象：全回答者 (2016 n=17,141/2015 n=16,809) 集計対象：ホームクラブ応援者 (2016 n=15,275/2015 n=14,773)



\*大宮、磐田、福岡は 2015 シーズンJ2に所属 \*\*山形、松本、清水は 2015 シーズンJ1に所属 \*\*\*町田、山口は 2015 シーズンJ3に所属

J1同伴者数分布 (2016/2015 比較)

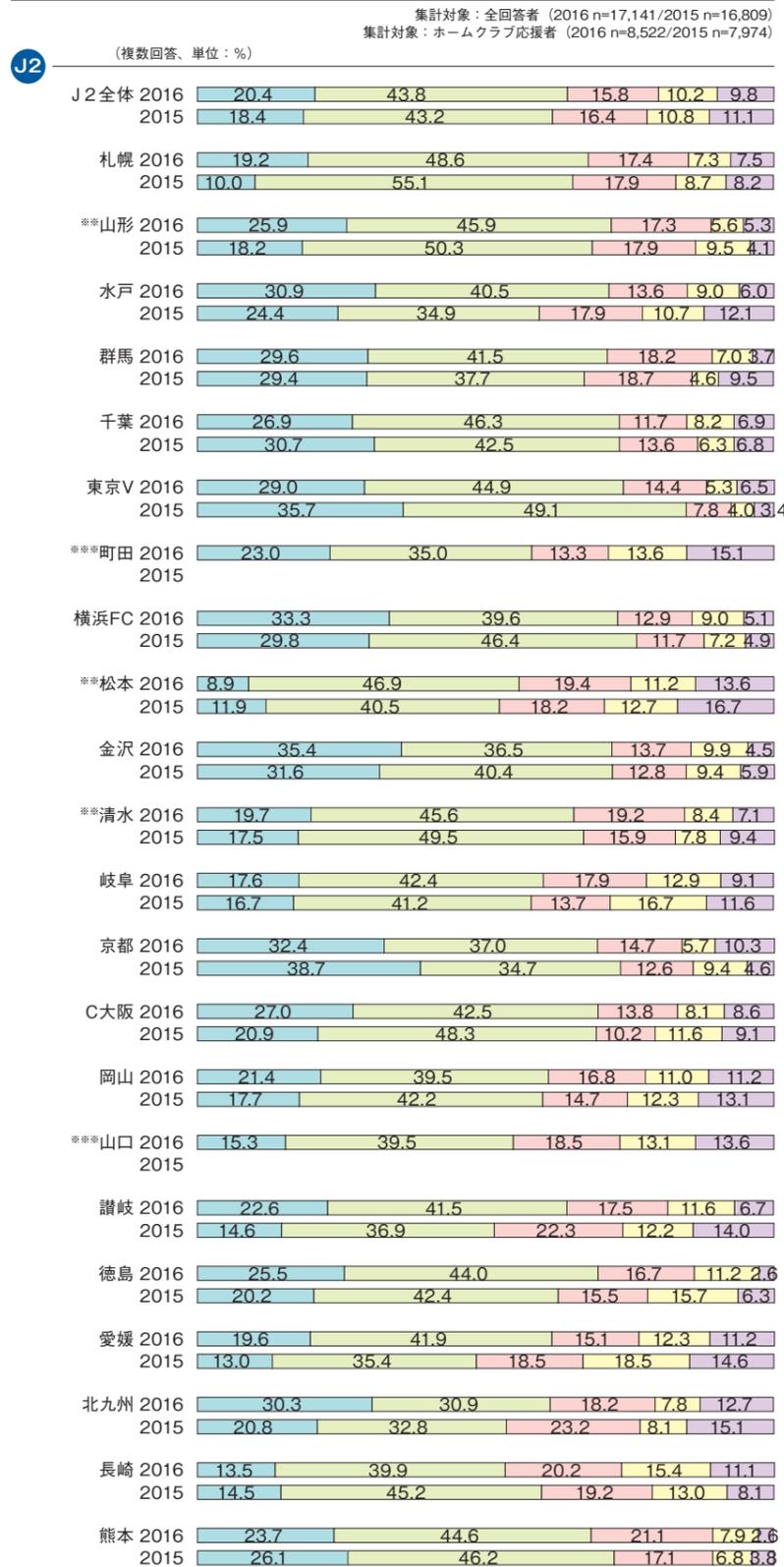
集計対象：全回答者 (2016 n=17,141/2015 n=16,809) 集計対象：ホームクラブ応援者 (2016 n=6,899/2015 n=6,799)



\*大宮、磐田、福岡は 2015 シーズンJ2に所属



### J2 同伴者数分布 (2016/2015 比較)

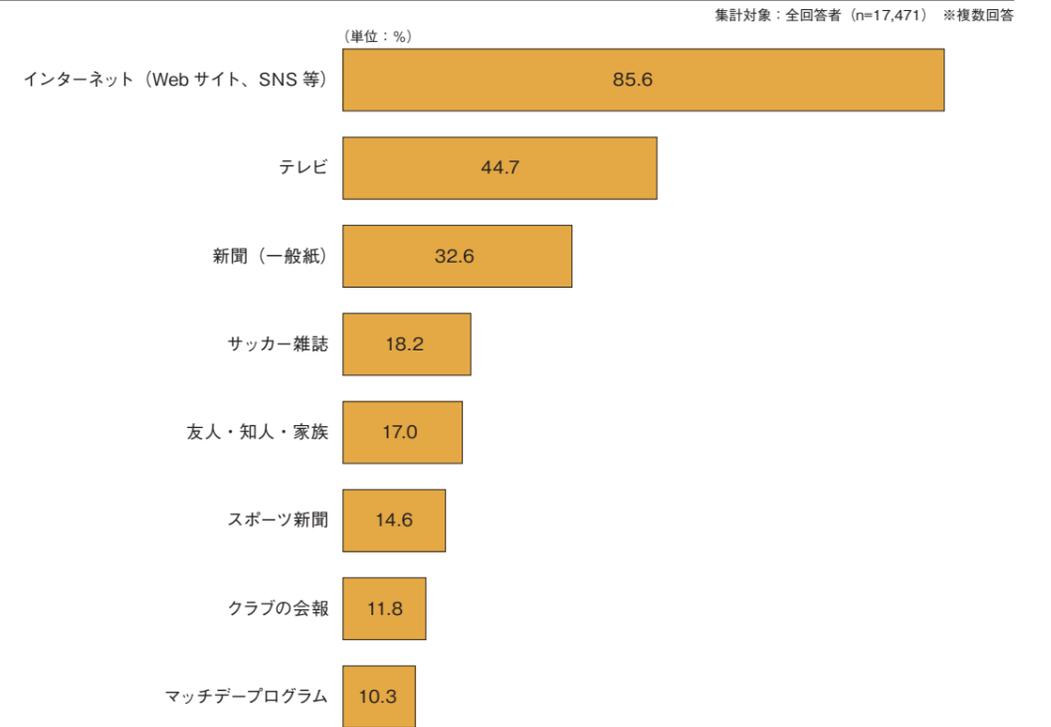


\*\*\*山形、松本、清水は 2015 シーズンJ1 に所属 \*\*\*町田、山口は 2015 シーズンJ3 に所属

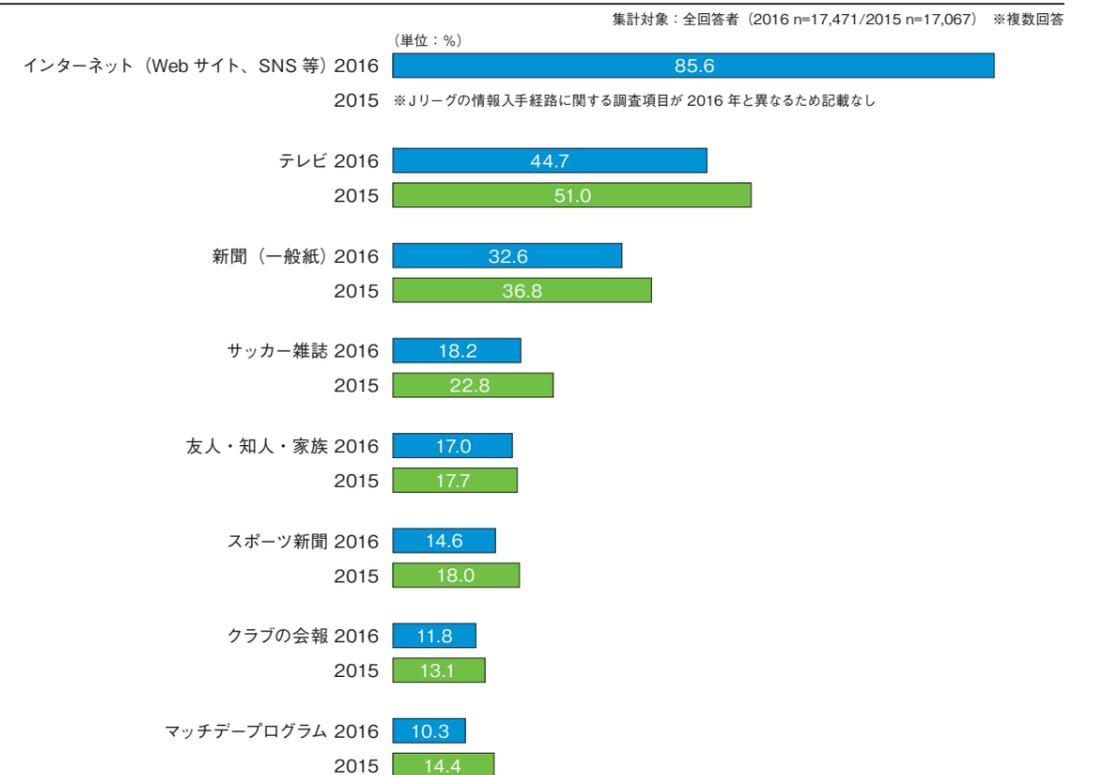
### 「インターネット (Web サイト、SNS 等)」が主な情報ソースである。

Jリーグの情報の入手経路は、「インターネット (Web サイト、SNS 等)」(85.6%) が主たるものであり、「テレビ」(44.7%)、「新聞 (一般紙)」(32.6%)が続いている。

### 情報入手経路 (リーグ全体)



### 情報入手経路 (2016/2015 比較)



## シーズンチケット購入が最多。その割合が高いクラブは、大宮・徳島。

観戦者のうち、シーズンチケットを購入した割合(48.7%)が最も高く、次いでコンビニで購入(16.2%)となっている。シーズンチケットの購入率が高いクラブとしては、徳島(79.9%)、大宮(79.4%)、浦和(68.6%)、岡山(66.7%)、FC東京(66.5%)などがあげられる。コンビニでの購入率が高いクラブは、柏(32.7%)、山口(30.2%)などである。招待券で観戦する割合が高いクラブとして、岐阜(38.0%)、北九州(33.9%)、福岡(23.4%)などが、低いクラブとして、浦和(1.3%)、町田(3.6%)、岡山(3.9%)などがあげられる。水戸(25.3%)、群馬(16.6%)などはスタジアムで購入する割合が高くなっている。

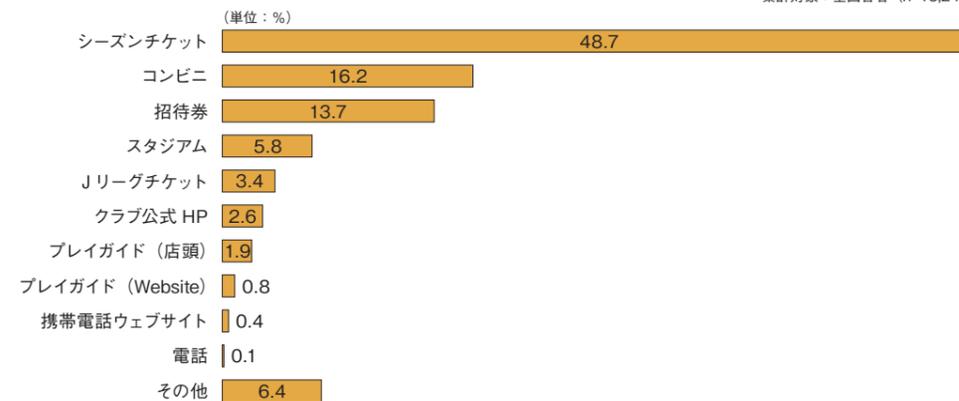
### 情報入手経路(クラブ別)

上位5つのみ記載 集計対象: ホームクラブ応援者 (n=15,582) ※複数回答 (単位: %)

クラブ	インターネット (Webサイト、SNS等)	テレビ	新聞(一般紙)	スポーツ新聞	サッカー雑誌
<b>仙台</b>	83.4	60.4	50.3	18.2	17.1
<b>鹿島</b>	90.1	52.3	28.9	24.7	21.6
<b>浦和</b>	92.5	46.8	23.9	21.1	19.9
<b>大宮</b>	91.7	47.1	26.2	24.5	20.4
<b>柏</b>	96.4	42.5	29.0	24.9	19.7
<b>FC東京</b>	94.2	48.9	23.0	20.1	19.5
<b>川崎F</b>	92.2	46.9	30.2	22.7	17.7
<b>横浜FM</b>	90.4	39.1	18.1	16.0	15.5
<b>湘南</b>	90.3	48.6	27.4	18.0	18.0
<b>甲府</b>	81.4	56.3	48.5	19.4	17.3
<b>磐田</b>	88.2	61.2	40.8	24.7	23.4
<b>新潟</b>	84.6	57.6	57.3	19.3	17.0
<b>名古屋</b>	85.0	37.8	33.0	31.0	19.8
<b>G大阪</b>	88.4	46.9	27.4	26.2	21.5
<b>神戸</b>	86.8	41.6	31.1	17.2	16.5
<b>広島</b>	87.9	50.9	46.1	20.8	19.7
<b>福岡</b>	85.1	47.1	22.7	19.0	18.4
<b>鳥栖</b>	85.4	51.2	38.5	24.7	12.2
<b>札幌</b>	86.8	57.5	54.2	28.5	25.7
<b>山形</b>	82.6	53.9	53.4	23.4	17.4
<b>水戸</b>	85.5	38.9	33.7	18.2	17.8
<b>群馬</b>	89.3	41.1	38.4	22.6	19.0
<b>千葉</b>	93.2	36.8	20.5	18.4	15.8
<b>東京V</b>	88.2	30.5	19.3	17.6	16.4
<b>町田</b>	89.7	32.2	19.9	14.7	14.5
<b>横浜FC</b>	91.7	29.8	21.2	18.3	18.3
<b>松本</b>	91.6	56.2	49.5	26.7	20.5
<b>金沢</b>	90.9	33.3	23.9	14.1	12.4
<b>清水</b>	90.5	53.3	36.3	28.0	24.8
<b>岐阜</b>	82.4	36.0	34.9	13.0	13.0
<b>京都</b>	84.0	41.6	37.6	19.5	18.3
<b>C大阪</b>	92.1	38.4	20.8	20.1	18.5
<b>岡山</b>	86.7	51.5	49.4	25.2	12.1
<b>山口</b>	79.9	54.3	26.7	17.6	16.3
<b>讃岐</b>	87.1	34.3	31.4	16.1	13.9
<b>徳島</b>	88.2	41.6	37.9	24.5	16.2
<b>愛媛</b>	80.8	38.4	36.7	13.2	11.8
<b>北九州</b>	80.5	37.1	26.1	13.4	10.4
<b>長崎</b>	85.4	47.4	30.2	15.9	15.6
<b>熊本</b>	79.7	51.9	49.6	15.3	14.8

### チケット入手方法

集計対象: 全回答者 (n=15,245)

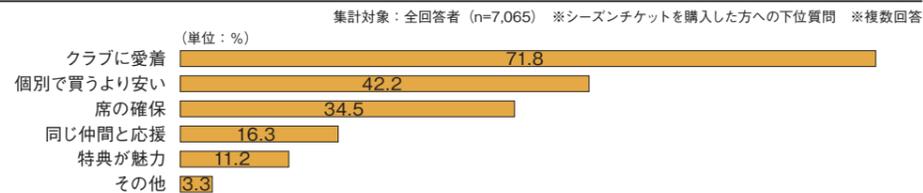


### チケット入手方法(クラブ別)

集計対象: ホームクラブ応援者 (n=15,245) (単位: %)

クラブ	シーズン チケット	コンビニ	招待券	スタジアム	Jリーグ チケット	クラブ公式HP	プレイガイド (店頭)	プレイガイド (Website)	携帯電話 ウェブサイト	電話	その他
J1 仙台	50.5	25.1	11.2	2.5	3.3	0.5	0.8	0.8	0.3	0.5	4.4
J1 鹿島	29.4	27.6	9.0	1.3	9.3	9.0	4.2	1.6	1.3	1.1	6.1
J1 浦和	68.6	17.9	1.3	1.3	1.0	5.9	0.5	0.8	0.3	0.0	2.6
J1 大宮	79.4	2.7	5.0	1.1	0.5	4.8	2.7	0.5	0.0	0.0	3.4
J1 柏	40.8	32.7	4.2	1.4	1.7	13.1	1.1	0.8	0.3	0.3	3.6
J1 FC東京	66.5	14.9	6.4	1.8	1.4	4.1	0.2	0.9	0.2	0.0	3.4
J1 川崎F	57.7	14.4	15.7	0.3	4.2	1.6	0.3	0.5	0.3	0.0	5.0
J1 横浜FM	29.7	23.7	9.8	2.4	15.1	9.5	1.5	1.5	0.6	0.3	5.9
J1 湘南	61.3	19.7	9.0	1.7	1.7	0.3	2.0	0.9	0.0	0.0	3.5
J1 甲府	62.3	13.3	11.9	5.5	1.7	1.1	0.6	0.3	0.0	0.0	3.3
J1 磐田	59.7	5.4	11.0	2.8	3.1	9.0	3.6	0.8	0.5	0.0	4.1
J1 新潟	51.8	15.7	14.7	2.3	0.2	3.2	1.4	0.0	0.2	0.0	10.4
J1 名古屋	35.4	19.2	13.0	3.2	8.3	6.8	1.2	0.9	0.6	0.6	10.9
J1 G大阪	63.6	6.8	6.6	0.0	12.9	5.1	0.0	2.0	0.5	0.0	2.5
J1 神戸	49.5	13.0	15.2	2.1	0.5	6.6	0.2	0.9	2.1	0.5	9.2
J1 広島	57.2	8.2	14.7	2.0	2.9	1.1	3.6	1.1	0.9	0.0	8.2
J1 福岡	47.3	12.3	23.4	0.9	2.1	0.3	0.6	0.9	0.6	0.0	11.7
J1 鳥栖	41.8	16.5	14.0	2.7	1.6	1.4	4.4	0.5	0.0	0.3	16.8
J2 札幌	54.6	13.6	5.5	13.1	2.9	1.0	1.0	1.8	0.0	0.0	6.5
J2 山形	50.6	24.1	11.3	4.1	1.5	0.3	2.3	0.0	0.3	0.3	5.2
J2 水戸	28.8	14.9	18.1	25.3	2.1	0.7	1.4	0.0	0.0	0.0	8.7
J2 群馬	49.6	14.4	10.5	16.6	2.2	0.7	3.2	0.0	0.0	0.0	2.7
J2 千葉	61.9	11.0	9.4	4.8	1.9	0.8	1.6	1.9	0.3	0.3	6.2
J2 東京V	53.7	9.1	13.8	10.6	3.5	1.2	1.2	1.2	0.0	0.0	5.9
J2 町田	52.6	22.3	3.6	8.3	2.1	1.3	0.5	0.0	0.5	0.0	8.8
J2 横浜FC	57.0	11.0	6.4	7.9	7.6	3.4	0.0	0.9	0.6	0.0	5.2
J2 松本	70.4	14.2	8.5	2.5	0.2	0.0	0.7	1.2	0.2	0.2	1.7
J2 金沢	57.0	7.1	14.4	12.6	0.7	0.4	2.9	0.4	0.0	0.0	4.4
J2 清水	50.2	18.6	10.8	2.7	3.9	0.7	5.6	0.5	0.5	0.0	6.4
J2 岐阜	36.9	15.0	38.0	4.6	2.0	1.4	1.4	0.3	0.3	0.0	0.0
J2 京都	45.2	14.6	10.4	11.5	0.5	0.5	0.5	0.3	0.5	0.3	15.7
J2 C大阪	54.3	19.4	7.4	2.5	6.3	5.9	0.0	0.5	0.9	0.0	2.9
J2 岡山	66.7	9.3	3.9	7.1	4.3	0.6	3.0	0.9	0.6	0.0	3.5
J2 山口	25.5	30.2	9.6	8.5	2.2	1.4	8.2	0.5	0.0	0.0	13.7
J2 讃岐	60.2	12.0	9.2	5.3	0.6	0.6	5.6	0.6	0.0	0.0	6.1
J2 徳島	79.9	5.1	5.3	3.8	0.9	2.2	0.0	0.0	0.7	0.0	2.2
J2 愛媛	48.7	9.4	11.4	10.5	6.3	0.3	6.0	0.3	0.3	0.0	6.8
J2 北九州	37.9	8.1	33.9	8.7	1.3	0.7	0.3	0.3	0.3	0.0	8.4
J2 長崎	71.6	8.8	9.8	3.4	0.3	0.8	1.1	0.3	0.0	0.3	3.7
J2 熊本	63.2	8.9	13.2	5.7	1.4	1.1	1.6	0.3	0.0	0.0	4.6

シーズンチケットの購入理由



シーズンチケットの購入理由(クラブ別)

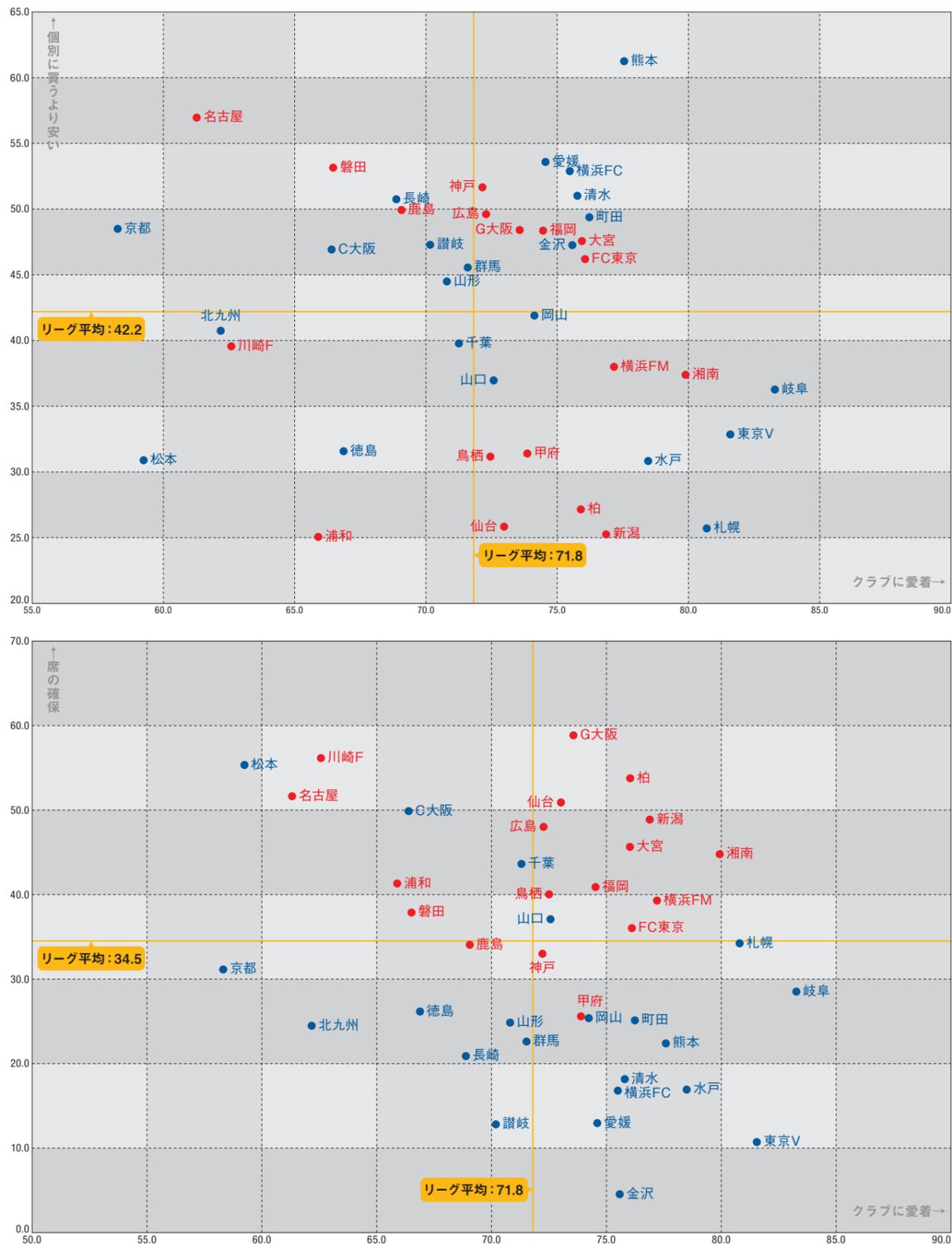
集計対象：ホームクラブ応援者 (n=15,582) ※シーズンチケットを購入した方への下位質問 ※複数回答 (単位：%)

<b>仙台</b> クラブに愛着 73.0 席の確保 50.9 個別で買うより安い 25.8 同じ仲間と応援 20.9 特典が魅力 6.1 その他 4.3	<b>鹿島</b> クラブに愛着 69.1 個別で買うより安い 50.0 席の確保 34.0 同じ仲間と応援 18.1 特典が魅力 6.4 その他 4.3	<b>浦和</b> クラブに愛着 65.9 席の確保 41.2 同じ仲間と応援 27.5 個別で買うより安い 25.1 特典が魅力 12.3 その他 8.5	<b>大宮</b> クラブに愛着 76.0 個別で買うより安い 47.6 席の確保 45.5 特典が魅力 24.7 同じ仲間と応援 16.0 その他 1.8	<b>柏</b> クラブに愛着 76.0 席の確保 53.6 個別で買うより安い 27.2 同じ仲間と応援 16.0 特典が魅力 8.0 その他 0.0
<b>FC東京</b> クラブに愛着 76.1 個別で買うより安い 46.2 席の確保 36.0 同じ仲間と応援 10.9 特典が魅力 10.9 その他 3.2	<b>川崎F</b> クラブに愛着 62.6 席の確保 56.1 個別で買うより安い 39.6 特典が魅力 17.1 同じ仲間と応援 11.2 その他 3.7	<b>横浜FM</b> クラブに愛着 77.2 席の確保 39.2 個別で買うより安い 38.0 同じ仲間と応援 19.0 特典が魅力 13.9 その他 1.3	<b>湘南</b> クラブに愛着 79.9 席の確保 44.8 個別で買うより安い 37.4 同じ仲間と応援 16.7 特典が魅力 8.0 その他 0.0	<b>甲府</b> クラブに愛着 73.9 個別で買うより安い 31.5 席の確保 25.5 同じ仲間と応援 21.7 特典が魅力 8.7 その他 2.7
<b>磐田</b> クラブに愛着 66.5 個別で買うより安い 53.2 席の確保 37.8 特典が魅力 15.4 同じ仲間と応援 13.8 その他 3.7	<b>新潟</b> クラブに愛着 76.9 席の確保 48.9 個別で買うより安い 25.3 同じ仲間と応援 23.1 特典が魅力 6.3 その他 2.7	<b>名古屋</b> クラブに愛着 61.3 個別で買うより安い 57.0 席の確保 51.6 同じ仲間と応援 17.2 特典が魅力 16.1 その他 1.1	<b>G大阪</b> クラブに愛着 73.6 席の確保 58.8 個別で買うより安い 48.4 同じ仲間と応援 26.0 特典が魅力 15.2 その他 3.6	<b>神戸</b> クラブに愛着 72.2 個別で買うより安い 51.7 席の確保 33.0 同じ仲間と応援 16.7 特典が魅力 12.4 その他 4.8
<b>広島</b> クラブに愛着 72.3 個別で買うより安い 49.6 席の確保 48.0 特典が魅力 25.0 同じ仲間と応援 8.6 その他 3.1	<b>福岡</b> クラブに愛着 74.5 個別で買うより安い 48.4 席の確保 40.8 同じ仲間と応援 22.3 特典が魅力 14.6 その他 6.4	<b>鳥栖</b> クラブに愛着 72.5 席の確保 39.9 個別で買うより安い 31.2 同じ仲間と応援 21.7 特典が魅力 14.5 その他 1.4	<b>札幌</b> クラブに愛着 80.8 席の確保 34.1 個別で買うより安い 25.7 特典が魅力 15.0 同じ仲間と応援 14.4 その他 6.0	<b>山形</b> クラブに愛着 70.8 個別で買うより安い 44.5 席の確保 24.8 同じ仲間と応援 13.1 特典が魅力 6.6 その他 2.2
<b>水戸</b> クラブに愛着 78.5 個別で買うより安い 30.8 席の確保 16.9 同じ仲間と応援 13.8 特典が魅力 12.3 その他 3.1	<b>群馬</b> クラブに愛着 71.6 個別で買うより安い 45.6 席の確保 22.5 同じ仲間と応援 21.9 特典が魅力 6.5 その他 4.1	<b>千葉</b> クラブに愛着 71.3 席の確保 43.6 個別で買うより安い 39.8 同じ仲間と応援 11.0 特典が魅力 10.5 その他 1.1	<b>東京V</b> クラブに愛着 81.6 個別で買うより安い 32.9 同じ仲間と応援 13.3 席の確保 10.8 特典が魅力 7.0 その他 3.8	<b>町田</b> クラブに愛着 76.2 個別で買うより安い 49.4 席の確保 25.0 同じ仲間と応援 11.0 特典が魅力 7.9 その他 3.7
<b>横浜FC</b> クラブに愛着 75.5 個別で買うより安い 52.9 席の確保 16.8 同じ仲間と応援 11.6 特典が魅力 7.7 その他 5.2	<b>松本</b> クラブに愛着 59.3 席の確保 55.3 個別で買うより安い 30.9 同じ仲間と応援 22.4 特典が魅力 8.9 その他 0.8	<b>金沢</b> クラブに愛着 75.6 個別で買うより安い 47.3 特典が魅力 11.9 同じ仲間と応援 11.4 席の確保 4.5 その他 3.0	<b>清水</b> クラブに愛着 75.8 個別で買うより安い 51.0 同じ仲間と応援 24.2 席の確保 18.1 特典が魅力 6.7 その他 4.7	<b>岐阜</b> クラブに愛着 83.3 個別で買うより安い 36.3 席の確保 28.4 同じ仲間と応援 10.8 特典が魅力 10.8 その他 1.0
<b>京都</b> クラブに愛着 58.3 個別で買うより安い 48.5 席の確保 31.1 同じ仲間と応援 22.0 特典が魅力 10.6 その他 3.0	<b>C大阪</b> クラブに愛着 66.4 席の確保 49.8 個別で買うより安い 46.9 同じ仲間と応援 23.7 特典が魅力 3.7 その他 4.1	<b>岡山</b> クラブに愛着 74.2 個別で買うより安い 41.9 席の確保 25.4 同じ仲間と応援 13.3 特典が魅力 10.9 その他 4.0	<b>山口</b> クラブに愛着 72.6 席の確保 37.0 個別で買うより安い 37.0 特典が魅力 8.2 同じ仲間と応援 6.8 その他 2.7	<b>讃岐</b> クラブに愛着 70.2 個別で買うより安い 47.3 同じ仲間と応援 13.8 席の確保 12.8 特典が魅力 4.3 その他 4.3
<b>徳島</b> クラブに愛着 66.9 個別で買うより安い 31.6 席の確保 26.1 同じ仲間と応援 12.6 特典が魅力 8.0 その他 2.5	<b>愛媛</b> クラブに愛着 74.6 個別で買うより安い 53.6 席の確保 13.0 同じ仲間と応援 8.7 特典が魅力 5.8 その他 1.4	<b>北九州</b> クラブに愛着 62.2 個別で買うより安い 40.8 席の確保 24.5 同じ仲間と応援 10.2 特典が魅力 10.2 その他 12.2	<b>長崎</b> クラブに愛着 68.9 個別で買うより安い 50.7 席の確保 20.9 特典が魅力 17.8 同じ仲間と応援 12.9 その他 0.9	<b>熊本</b> クラブに愛着 77.6 個別で買うより安い 61.2 席の確保 22.4 同じ仲間と応援 11.7 特典が魅力 7.1 その他 1.5

J1・J2全40クラブにおいて、  
シーズンチケットを購入する理由のトップは「クラブへの愛着」。

シーズンチケットを購入する理由としては、「クラブに愛着」(71.8%)が主たるものであり、全40クラブでシーズンチケット購入理由のトップになっており、次いで「個別に買うより安い」(42.2%)、「席の確保」(34.5%)となっている。

シーズンチケットの購入理由 [上] クラブへの愛着×経済性 [下] クラブへの愛着×席の確保



付録 Appendix

スタジアム観戦者調査2016 調査票 (リーグ共通項目抜粋)

アンケート調査への協力をお願い

このアンケートは、今後のリーグの試合およびクラブの運営を支援するための情報を収集することを目指し、本誌、リーグ各クラブの運営を支援するために実施しております。ご回答は匿名で行います。お答えいただいた情報は、ご回答いただいた情報にのみ使用させていただきます。

※お答えいただいた情報は、本誌および本誌に掲載する記事にのみ使用させていただきます。(※発行元：Jリーグ)

以下に調査にご記入ください

1) 性別 1. 男性 2. 女性

2) 年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代 9. 90代 10. その他

3) お住まいの地域 1. 関東 2. 関西 3. 中部 4. 北陸 5. 東北 6. 北海道 7. 沖縄 8. その他

4) ご職業 1. 学生 2. 専業主婦 3. 会社員 4. 自営業 5. 無職 6. その他

5) 観戦のスタジアム観戦回数 ① Jリーグ ② その他

6) 観戦のスタジアム観戦回数 ① Jリーグ ② その他

7) スタジアムまでの所要時間(片道) ① 10分以内 ② 10分~20分 ③ 20分~30分 ④ 30分~40分 ⑤ 40分~50分 ⑥ 50分~60分 ⑦ 60分以上

8) 観戦の目的 ① 応援 ② 家族 ③ その他

9) 観戦の目的 ① 応援 ② 家族 ③ その他

10) 「Jリーグ」の情報は、主にどこから入手していますか(複数回答可)

11) 観戦入場に使っているモバイル端末(複数回答可)

12) 観戦の目的について

13) Jリーグの試合のテレビ放送について

14) よく見るサッカー(ニュース)番組について

15) Jリーグの試合のテレビ放送について

16) 1ヶ月の自由裁量所得(約)について

17) Jリーグの試合をスタジアムで観戦、観戦するようになった、きっかけはいつ頃ですか

18) Jリーグ観戦に親類の人を誘いますか

19) 親類の人からJリーグ観戦を誘われますか

20) スタジアムで観戦の頻度

21) ネット上で交流する頻度

Q1. この試合を観戦された理由として、以下の中から、どの程度あてはまりますか。

Q2. あなたは、以下の意見をどのように感じますか。

Q3. あなたは、以下について、どの程度あてはまりますか。



Jリーグ スタジアム観戦者調査2016 サマリーレポート

J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2016 SUMMARY REPORT

発行日 2017年2月15日

発行人 村井 満

発行所 公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)  
東京都文京区本郷3-10-15 JFA ハウス9階  
www.jleague.jp/

監修 公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)  
筑波大学体育系准教授  
仲澤 真

協力 Jリーグ40クラブ

写真 Jリーグフォト株式会社

制作・編集 株式会社電通  
(編集協力:株式会社スケール)